

様式1

大学等名	常葉大学
プログラム名	常葉大学 数理・データサイエンス・AI教育プログラム

リテラシーレベルのプログラムを構成する授業科目について

① 教育プログラムの修了要件

学部・学科によって、修了要件は相違しない

② 対象となる学部・学科名称

③ 修了要件

全学必修科目の「情報リテラシーⅠ（AIを含む）（前期1単位）」および「情報リテラシーⅡ（数理DSを含む）（後期1単位）」の2単位を履修し修得すること。

必要最低科目数・単位数

2科目

2単位

履修必須の有無

令和6年度以前より、履修することが必須のプログラムとして実施

④ 現在進行中の社会変化（第4次産業革命、Society 5.0、データ駆動型社会等）に深く寄与しているものであり、それが自らの生活と密接に結びついている」の内容を含む授業科目

授業科目	単位数	必須	1-1	1-6	授業科目	単位数	必須	1-1	1-6
情報リテラシーⅠ（AIを含む）	1	○	○	○					

⑤ 「社会で活用されているデータ」や「データの活用領域」は非常に広範囲であって、日常生活や社会の課題を解決する有用なツールになり得るもの」の内容を含む授業科目

授業科目	単位数	必須	1-2	1-3	授業科目	単位数	必須	1-2	1-3
情報リテラシーⅠ（AIを含む）	1	○		○					
情報リテラシーⅡ（数理DSを含む）	1	○	○	○					

⑥ 「様々なデータ利活用の現場におけるデータ利活用事例が示され、様々な適用領域（流通、製造、金融、サービス、インフラ、公共、ヘルスケア等）の知見と組み合わせることで価値を創出するもの」の内容を含む授業科目

授業科目	単位数	必須	1-4	1-5	授業科目	単位数	必須	1-4	1-5
情報リテラシーⅠ（AIを含む）	1	○	○	○					
情報リテラシーⅡ（数理DSを含む）	1	○	○	○					

⑦ 「活用にあたっての様々な留意事項（ELSI、個人情報、データ倫理、AI社会原則等）を考慮し、情報セキュリティや情報漏洩等、データを守る上での留意事項への理解をする」の内容を含む授業科目

授業科目	単位数	必須	3-1	3-2	授業科目	単位数	必須	3-1	3-2
情報リテラシーⅠ（AIを含む）	1	○	○	○					
情報リテラシーⅡ（数理DSを含む）	1	○		○					

⑧「実データ・実課題(学術データ等を含む)を用いた演習など、社会での実例を題材として、「データを読む、説明する、扱う」といった数理・データサイエンス・AIの基本的な活用法に関するもの」の内容を含む授業科目

授業科目	単位数	必須	2-1	2-2	2-3	授業科目	単位数	必須	2-1	2-2	2-3
情報リテラシーⅡ (数理DSを含む)	1	○	○	○	○						

⑨ 選択「4. オプション」の内容を含む授業科目

授業科目	選択項目	授業科目	選択項目

⑩ プログラムを構成する授業の内容

授業に含まれている内容・要素		講義内容
(1) 現在進行中の社会変化(第4次産業革命、Society 5.0、データ駆動型社会等)に深く寄与しているものであり、それが自らの生活と密接に結びついている	1-1	・ビッグデータ、IoT、AI、生成AI、ロボット「情報リテラシーⅠ (AIを含む)」(5～6回目) ・第4次産業革命、Society 5.0、データ駆動型社会「情報リテラシーⅠ (AIを含む)」(5～6回目) ・複数技術を組み合わせたAIサービス「情報リテラシーⅠ (AIを含む)」(5～6回目) ・人間の知的活動とAIの関係性「情報リテラシーⅠ (AIを含む)」(5～6回目) ・データを起点としたものの見方、人間の知的活動を起点としたものの見方「情報リテラシーⅠ (AIを含む)」(5～6回目)
	1-6	・AI最新技術の活用例(生成AIなど)「情報リテラシーⅠ (AIを含む)」(5～6回目) ・AI等を活用した新しいビジネスモデル(シェアリングエコノミー、商品のレコメンデーションなど)「情報リテラシーⅠ (AIを含む)」(5～6回目)
(2) 「社会で活用されているデータ」や「データの活用領域」は非常に広範囲であって、日常生活や社会の課題を解決する有用なツールになり得るもの	1-2	・調査データ、実験データ「情報リテラシーⅡ (数理DSを含む)」(2～8回目) ・1次データ、2次データ、データのメタ化「情報リテラシーⅡ (数理DSを含む)」(2～8回目)
	1-3	・データ・AI活用領域の広がり(生産、消費、文化活動など)「情報リテラシーⅠ (AIを含む)」(5～6回目) ・研究開発、調達、製造、物流、販売、マーケティング、サービスなど「情報リテラシーⅡ (数理DSを含む)」(4回目、8回目、11～14回目) ・仮説検証、知識発見、原因究明、計画策定、判断支援、活動代替、新規生成など「情報リテラシーⅡ (数理DSを含む)」(4回目、8回目、11～14回目) ・対話、コンテンツ生成、翻訳・要約・執筆支援、コーディング支援など生成AIの応用「情報リテラシーⅠ (AIを含む)」(5～6回目)
(3) 様々なデータ利活用の現場におけるデータ利活用事例が示され、様々な適用領域(流通、製造、金融、サービス、インフラ、公共、ヘルスケア等)の知見と組み合わせることで価値を創出するもの	1-4	・データ解析: 予測、グルーピング、パターン発見「情報リテラシーⅡ (数理DSを含む)」(4回目) ・データ可視化: 複合グラフ、2軸グラフ、関係性の可視化「情報リテラシーⅡ (数理DSを含む)」(6回目、8回目) ・今のAIで出来ることと出来ないこと、AIとビッグデータ「情報リテラシーⅠ (AIを含む)」(5～6回目) ・マルチモーダル(言語、画像、音声 など)、生成AIの活用(プロンプトエンジニアリング)「情報リテラシーⅠ (AIを含む)」(5～6回目)
	1-5	・データサイエンスのサイクル(データの取得・管理・加工、結果の共有・伝達、課題解決に向けた提案)「情報リテラシーⅡ (数理DSを含む)」(4回目、8回目、11～14回目) ・ビジネス、教育、芸術、流通、製造、金融、サービス、インフラ、公共、ヘルスケア等におけるデータ・AI利活用事例紹介「情報リテラシーⅠ (AIを含む)」(5～6回目)

(4) 活用に当たっての様々な留意事項 (ELSI、個人情報、データ倫理、AI社会原則等)を考慮し、情報セキュリティや情報漏洩等、データを守る上での留意事項への理解をする	3-1	・倫理的・法的・社会的課題①情報リテラシー I (AIを含む)」(11回目) ・個人情報保護、忘れられる権利「情報リテラシー I (AIを含む)」(11回目) ・データ倫理: データのねつ造、改ざん、盗用、プライバシー保護「情報リテラシー I (AIを含む)」(12回目、14回目) ・AI社会原則(公平性、説明責任、透明性、人間中心の判断)「情報リテラシー I (AIを含む)」(12回目) ・データバイアス「情報リテラシー I (AIを含む)」(14回目) ・AIサービスの責任論「情報リテラシー I (AIを含む)」(5～6回目) ・データガバナンス「情報リテラシー I (AIを含む)」(14回目) ・データ・AI活用における負の事例紹介「情報リテラシー I (AIを含む)」(5～6回目) ・生成AIの留意事項(ハルシネーションによる誤情報の生成、偽情報や有害コンテンツの生成・氾濫など)「情報リテラシー I (AIを含む)」(5～6回目)
	3-2	・情報セキュリティの3要素「情報リテラシー I (AIを含む)」(12回目) ・匿名加工情報、暗号化と復号、ユーザ認証とパスワード、アクセス制御、悪意ある情報搾取・情報漏洩等によるセキュリティ事故の事例紹介・サイバーセキュリティ「情報リテラシー I (AIを含む)」(12～14回目)、「情報リテラシー II (数理DSを含む)」(第14回)
(5) 実データ・実課題 (学術データ等を含む)を用いた演習など、社会での実例を題材として、「データを読む、説明する、扱う」といった数理・データサイエンス・AIの基本的な活用法に関するもの	2-1	・データの種類(量的変数、質的変数)「情報リテラシー II (数理DSを含む)」(1～2回目) ・データの分布(ヒストグラム)と代表値(平均値、中央値、最頻値)「情報リテラシー II (数理DSを含む)」(2～4回目) ・代表値の性質の違い「情報リテラシー II (数理DSを含む)」(2～4回目) ・データのばらつき(分散、標準偏差、偏差値)、外れ値「情報リテラシー II (数理DSを含む)」(2～4回目) ・相関と因果(相関係数、疑似相関、交絡)「情報リテラシー II (数理DSを含む)」(2～4回目) ・観測データに含まれる誤差の扱い「情報リテラシー II (数理DSを含む)」(2～4回目) ・クロス集計表、分割表、相関係数行列、散布図行列「情報リテラシー II (数理DSを含む)」(2～4回目)
	2-2	・データ表現(棒グラフ、折線グラフ、散布図、ヒートマップ、箱ひげ図)「情報リテラシー II (数理DSを含む)」(5～8回目) ・データの比較「情報リテラシー II (数理DSを含む)」(5～8回目) ・データの図表表現(チャート化)「情報リテラシー II (数理DSを含む)」(6回目、8回目、14回目) ・相手に的確かつ正確に情報を伝える技術や考え方(スライド作成、プレゼンテーションなど)「情報リテラシー II (数理DSを含む)」(9～14回目)
	2-3	・データの取得「情報リテラシー II (数理DSを含む)」(2～4回目) ・データの集計(和、平均)「情報リテラシー II (数理DSを含む)」(2～4回目) ・データの並び替え、ランキング「情報リテラシー II (数理DSを含む)」(2～4回目) ・表形式のデータ(csv)「情報リテラシー II (数理DSを含む)」(2～4回目)

⑪ プログラムの学修成果(学生等が身に付けられる能力等)

ICTを活用した課題解決のための基礎的素養と、数理・データサイエンス・AIに関する基礎的な理解力を修得すること

リテラシーレベルのプログラムの履修者数等の実績について

①プログラム開設年度

令和6年度(和暦)

②大学等全体の男女別学生数

男性 3774人 女性 3624人 (合計 7398人)

(令和6年5月1日時点)

③履修者・修了者の実績

学部・学科名称	学生数	入学 定員	収容 定員	令和6年度		令和5年度		令和4年度		令和3年度		令和2年度		令和元年度		履修者数 合計	履修率
				履修者数	修了者数	履修者数	修了者数	履修者数	修了者数	履修者数	修了者数	履修者数	修了者数	履修者数	修了者数		
教育学部	1,360	330	1,200	411	399											411	34%
外国語学部	618	220	780	167	156											167	21%
経営学部	1,475	345	1,290	446	420											446	35%
社会環境学部	451	120	440	122	87											122	28%
保育学部	621	160	640	150	147											150	23%
造形学部	382	100	400	101	98											101	25%
法学部	606	200	720	137	118											137	19%
健康科学部	586	140	560	160	156											160	29%
健康プロデュース学部	1,003	300	1,200	234	228											234	20%
保健医療学部	296	80	320	65	62											65	20%
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
																0	#DIV/0!
合 計	7,398	1,995	7,550	1,993	1,871	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,993	26%

大学等名 常葉大学

教育の質・履修者数を向上させるための体制・計画について

① 全学の教員数 (常勤) 314 人 (非常勤) 419 人

② プログラムの授業を教えている教員数 31 人

③ プログラムの運営責任者

(責任者名) 安藤 雅之 出口 憲

(役職名) 副学長・委員長

④ プログラムを改善・進化させるための体制(委員会・組織等)

常葉大学 教養教育運営委員会

(責任者名) 安藤 雅之 出口 憲

(役職名) 副学長・委員長

⑤ プログラムを改善・進化させるための体制を定める規則名称

常葉大学 教養教育運営委員会規程

⑥ 体制の目的

本プログラムは、常葉大学の教養教育科目において必修科目として学生に提供されている。教養教育科目のプログラムの自己点検・評価についての責任は、教養教育運営委員会規程のもと、同委員会が実施する。次に、本プログラムの所掌についても、教養教育運営委員会が責任をもって教育プログラムの自己点検・評価の責任を持つ。さらに、数理・データサイエンス・AI教育の専門性の観点から、本教育プログラムの改善・進化については、教養教育運営委員会で検討することに加えて、文部科学省事業「大学の数理及びデータサイエンス教育の全国展開」の協力校として採択を受けた国立大学法人静岡大学大学教育センターと契約を交わし、密に情報の交換を行いながら学生に対して質を保証した当該授業の提供を行っている。

⑦ 具体的な構成員

教養教育運営委員会

- ・ 運営委員長 副学長(教学実施推進) 安藤 雅之 出口 憲
- ・ 副運営委員長 教務部長 笹木 茂雄 吉田 哲也
- ・ 副運営委員長 教務部課長 栗田 真典 大島 剛
- ・ 運営委員 (外国語関係) 英米語学科長 新妻 明子
- ・ 運営委員 (情報関係) WG(数理・データサイエンス・AI) 長 出口 憲 山田 雅敏
- ・ 運営委員 (体育関係) 教育学部 教授 木宮 敬信
- ・ 運営委員 (キャリア関係) キャリアサポートセンター長 土村 宜明
- ・ 運営委員 (その他の科目) 副教務部長(静岡水落) 千葉 のり子
- ・ 運営委員 (その他の科目) 副教務部長(静岡草薙・静岡瀬名) 鈴木 和正
- ・ 運営委員 (その他の科目) 副教務部長(浜松) 池谷 昌枝 藤田 格
- ・ 運営委員 (時間割関係) 草薙教務課主任 中村 紘衣 草薙教務課係長 杉浦 友哉
- ・ 運営委員 (時間割関係) 草薙教務課主任 新村 高士
- ・ 運営委員 (時間割関係) 瀬名事務課教務担当 杉山 勝哉
- ・ 運営委員 (時間割関係) 水落教務課 塩崎 稜
- ・ 運営委員 (時間割関係) 浜松教務課 池端 孝仁

⑧ 履修者数・履修率の向上に向けた計画 ※様式1の「履修必須の有無」で「計画がある」としている場合は詳細について記載すること

令和6年度実績	26%	令和7年度予定	50%	令和8年度予定	75%
令和9年度予定	100%	令和10年度予定	100%	収容定員(名)	7,550
具体的な計画					
各年度（5年間）の履修者数の実績、および目標は以下の通り。 ・ 令和6年度 1,993名（令和6年度履修者実績） ・ 令和7年度 1,962名（令和7年度入学者数） ・ 令和8年度 1,995名（令和8年度入学定員数、予定） ・ 令和9年度 1,995名（令和9年度入学定員数、予定） ・ 令和10年度 1,995名（令和10年度入学定員数、予定） 目標を実現するために、プログラムを構成する授業科目に1年次全学必修科目の「情報リテラシーⅠ（AIを含む）」と「情報リテラシーⅡ（数理DSを含む）」を設定し、学生のプログラム履修を促進している。したがって、各年度の履修者数予定については入学者ベースとなる。必修科目のため、基礎教育センターにおける当該授業のサポートや、授業内外での質問対応の受付、静岡大学と契約して関連する動画の視聴機会を設けるなど、大学生の学修サポート体制についての取組を行っている。					

⑨ 学部・学科に関係なく希望する学生全員が受講可能となるような必要な体制・取組等

本プログラムは、全学生が1年次の必修科目として履修する科目であり、学部・学科に関わらず全員が受講できる体制と取組を行っている。また、静岡大学大学教育センターと契約して関連する動画の視聴機会を設けるなど、大学生の学修サポート体制についての取組を行っている。

⑩ できる限り多くの学生が履修できるような具体的な周知方法・取組

本教育プログラムは、全学生が1年次の必修科目として履修する科目であり、学部・学科に関わらず全員が履修できる体制と取組を行っている。前期と後期に実施されるガイダンスにおいて履修についての周知徹底を図り、ポータルサイトやMicrosoft365（全学生が利用可能）により、当該授業に関連する情報の配信や教材等を閲覧できるような取組を行う。

⑪ できる限り多くの学生が履修・修得できるようなサポート体制

本学の基礎教育センターでの指導や学生ピアサポートなどの体制を整備し、学生が当該プログラムを修得できるような体制を整えている。また、静岡大学大学教育センターと契約を結び、同大学が制作した数理・データサイエンス・AIに関する動画を視聴できるサポート体制を構築し、当該授業に関する理解・修得を目指す。

⑫ 授業時間内外で学習指導、質問を受け付ける具体的な仕組み

本学では週2コマのオフィスアワーをすべての教員が設定し、授業時間外の学習指導や質問を受け付ける仕組みを構築している。また、基礎教育センターでの指導や学生ピアサポートの体制も整備している。

大学等名 常葉大学

自己点検・評価について

① プログラムの自己点検・評価を行う体制(委員会・組織等)

常葉大学 教養教育運営委員会

(責任者名) 安藤—雅之—出口 憲

(役職名) 副学長・委員長

② 自己点検・評価体制における意見等

自己点検・評価の視点	自己点検・評価体制における意見・結果・改善に向けた取組等
学内からの視点	
プログラムの履修・修得状況	受講生のプログラムの履修・修得状況については、教養教育委員会が履修データ、成績分布などを用いた分析と点検を実施し、問題点を抽出・把握、および改善案を策定し、実行する。当該授業は全学必修科目のため、履修状況については考慮する必要は発生しないが、修得状況(単位取得状況)については、同委員会において状況を把握し、定期的に各学部状況に報告し、学生の単位取得につなげる。
学修成果	本教育プログラムの学修成果を把握する仕組みとして、当該授業の単位取得の状況および成績評価の分布を本学使用のポータルサイトシステムを用いて取得する。また、学生アンケートを実施し、どのような学修が行われたかをアンケート調査を用いて定量的・定性的に分析するためのデータを得る。これらのデータについては、教養教育委員会および数理・データサイエンス・AIワーキンググループを中心に分析を行い、プログラムの学修成果を評価する。令和6年度の修得率はそれぞれ96.6%及び94.3%であり、シラバスに記載の到達目標は概ね達成しているといえる。
学生アンケート等を通じた学生の内容の理解度	受講者対象の学生アンケート(5段階評価)において、「情報リテラシーで扱われる内容は全体として理解できましたか」は平均4.01、「数理(Excel等による統計処理(合計・平均を求めるなど)に関する内容を理解できましたか」は3.87、「データサイエンス(コンピュータを用いた情報処理、Excel等によるデータのグラフ化や視覚化)に関する内容を理解できましたか」は平均3.83、「AIの活用に関する内容を理解できましたか」は平均3.76という結果が示されたことから、当該授業に関する内容は概ね理解されたと考えられる。
学生アンケート等を通じた後輩等他の学生への推奨度	学生アンケートにより「後輩等他の学生に情報リテラシーの履修を推奨したいと思いますか。(5段階評価)」の設問を確認したところ、評価の平均値は4.09が示されたことから、後輩等他の学生へ当該授業を推奨したい考えがあることが示された。

自己点検・評価の視点		自己点検・評価体制における意見・結果・改善に向けた取組等
	全学的な履修者数、履修率向上に向けた計画の達成・進捗状況	全学的な履修者数と履修率向上に関して、情報リテラシーⅠと情報リテラシーⅡは1年次の開講科目として必修科目であり、文系理系問わずすべての学部・学科の学生が履修するため、履修率は100%である。今後の計画として、教養教育運営委員会において定期的に授業内容について見直し等を検討し、当該授業の改善と向上を図っていく。
学外からの視点		
	教育プログラム修了者の進路、活躍状況、企業等の評価	令和6年度に1年生対象の科目として開講したため履修者が卒業しておらず、現時点での詳細な評価はできないが、定期的に全学的な卒業生調査を実施しており、数理・データサイエンス・AI教育プログラム開始後と開始前を比較することで、本教育プログラムの評価を行う。また、学生の就職先、地域・企業・公共団体等への調査も全学的に実施し、本プログラムを修了した卒業生の採用状況、企業評価を把握している。
	産業界からの視点を含めた教育プログラム内容・手法等への意見	本学では毎年度、商工会及び企業等の有識者を構成員に含む外部の委員が教育等に関する評価及び検証を行う「外部評価委員会」を実施している。令和5年度に実施した外部評価委員会では、本学の教育改革の一つとして「全学教育科目」の再構築及び「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」への申請も含めたデータサイエンス教育の充実についての取組みを報告し意見を求め、県内の当該教育の充実化を図った。今後も継続してデータサイエンスに関わる定期的な意見収集を行い、教育プログラムの改善に活用する予定である。
	数理・データサイエンス・AIを「学ぶ楽しさ」「学ぶことの意義」を理解させること	当該教育プログラムでは、理系の学生はもとより文系の学生においても数理データサイエンスAIを学ぶために必要かつ興味を持つようなシラバスを策定し、授業を実践している。また静岡大学大学教育センターの協力を得て、当該授業に関連する動画を配信し、履修生は視聴できる環境にある。この動画では、数理データサイエンスAIの必要性など学生への期待を説明しているとともに、授業の全般において数理データサイエンスの実際の最先端事例を紹介し、学ぶ楽しさとその意義について理解できる動画となっている。
	内容・水準を維持・向上しつつ、より「分かりやすい」授業とすること ※社会の変化や生成AI等の技術の発展を踏まえて教育内容を継続的に見直すなど、より教育効果の高まる授業内容・方法とするための取組や仕組みについても該当があれば記載	当該授業に関する授業アンケートの分析結果や、昨今の数理データサイエンスAIの社会的背景を参考に新たな教育内容の導入を検討するとともに、既存の教育内容についての見直しも検討する。また学部での専門教育との連携を行っていくために、学部教員と連携を図りながら本学の教養教育委員会を中心にシラバスチェックなどの点検を行い、4年間の学びを踏まえた教育活動を行う体制を整えている。

授業コード	100A12413						
担当教員	山根 悠介						
授業科目名	情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）【教(学)】						
単位数	1単位	配当年次	1年	開講年度学期	2025年度前期	曜日時限	月曜3限

授業の概要	本科目は、学部や学科、専攻に関わらず日々の学生生活を営む中で、日常や専門科目、さらには卒業後の知識基盤社会のあらゆる分野で共通して必要とされる数理・データサイエンス・AIの基本的な理解、ICTを活用した課題解決のための基礎的素養を身につけることを目指す。特に、「情報機器とOSの基本操作に関するスキル・知識」「情報を収集し判断するためのスキル・知識（社会で起きている変化、社会で活用されている情報（データ）の種類、そしてデータ・AIの活用領域、情報（データ）を読むなどを含む）」「情報（データ）を表現・発信するためのスキル・知識としてのワープロソフトの利活用」「コミュニケーションスキルとしてのメールの利活用」「情報倫理（データ・AIを扱う上での留意事項、情報（データ）を守る上での留意事項などを含む）」について、課題解決型の実践演習を通して学修する。
授業の目的	本科目の目的は、受講生がICTを活用した課題解決のための基礎的素養と数理・データサイエンス・AIに関する基礎的な理解力を身につけることである。この目的の達成を図るべく、以下の到達目標を定める。
授業の到達目標	・ファイル及びフォルダを効率的に管理することができる ・多様な情報源を駆使して課題解決に資する情報を収集・判断することができる ・データ・AIの活用により、社会でどのような変化が起きているか説明できる ・ワープロソフトを用いて的確かつ効果的な情報の発信・表現をすることができる ・メールの基本操作（送受信、転送、CC、BCC、添付ファイル）を行うことができる ・著作権、個人情報について説明することができる ・適切に文献等を引用することができる ・データ・AIを活用する上での留意事項を説明できる ・ネットワーク上での自己防衛の方法について説明することができる
卒業認定・学位授与の方針との関連性	・DP1：知識・理解、DP5：技能・表現に大いに該当する。・DP4：態度に該当する。
授業の計画と内容	第1回 ガイダンス、情報の収集及びコミュニケーションのためのICT活用 「情報機器とOSの基本操作」 第2回 ファイルおよびフォルダの効率的な管理 「メールを活用したコミュニケーション」 第3回 メールを送信と受信／（実践演習）メールによるコミュニケーション実践 「情報を収集し判断する」 第4回 検索エンジンを用いた情報の収集／（実践演習）多様な情報源を駆使した情報の収集 「AIの活用事例」 第5回 データ・AIの活用事例と社会で起きている変化（静岡大学提供の動画を視聴） 第6回 （実践演習）AIの活用事例に関する調査（グループ学習を含む） 「ワープロソフトを活用して情報（データ）を表現・発信する」 第7回 フォントの設定、ページの設定 第8回 画像・図形・ワードアートの挿入と編集、罫線の挿入と設定 第9回 表の作成と編集、印刷 第10回 （実践演習）ワープロソフトによる情報の発信と表現 「情報倫理」 第11回 著作権（財産権）、著作者人格権、個人情報とは、適切な文献等の引用、肖像の利用 第12回 ネットワーク社会での自己防衛、AI活用上の留意事項・情報（データ）を守る上での留意事項（授業外学修を含む） 第13回 （実践演習）ネチケットに配慮したメールの作成、適切な文献等引用をふまえた文章作成 第14回 確かな情報倫理に基づく情報の収集・判断・表現・発信に関する総合演習（AI活用の留意事項に関するグループ学習を含む） 第15回 まとめ、総合演習の発表と評価・講評（AI利活用についての発表を含む） 定期試験

教科書

書名	著者	出版社	ISBN	備考
30時間アカデミック 情報リテラシー Office2021	杉本くみ子、大澤栄子	実教出版	9784407359435	出版年:2022 金額(参考):1,430円
2025事例でわかる情報モラル & セキュリティ	実教出版編集部	実教出版	9784407365061	出版年:2025 金額(参考):464円

参考書

書名	著者	出版社	ISBN	備考
ビジネス現場で使えるAI&データサイエンスの全知識	三好大吾	インプレス	9784295013631	出版年:2022 金額(参考):1,980円＋税
できるWord 2021 Office2021 & Microsoft 365両対応	田中 亘・できるシリーズ編集部	インプレスブックス	9784295013259	出版年:2022 金額(参考):1,180円＋税

成績評価の方法	学期末に行う定期試験（70%）と平常課題（レポートや演習課題の提出状況等、30%）により評価する。
成績評価の基準	・到達目標の各項目の達成度を基準に評価する。
フィードバックの方法	・試験終了後に模範解答を配布する。 ・模範技能を見せる。
授業時間外学修	AIの活用事例及び留意事項について調査を行い、授業時にグループ内で発表しあって情報共有する パソコンの操作の修得にとって大切なことは、とにかくたくさん触って慣れることである。授業の中だけでパソコンに触るのではなく、例えばサークル活動等の授業以外の活動における資料作成などに本授業で学修したスキルや知識を積極的に使うことをすすめる。わからない点はその都度担当教員に質問すること。（予習30分、復習30分）
実務経験のある教員の授業内容	
その他	この授業は、数理・データサイエンス・AIに関するモデルカリキュラムの内容のうち、特にAIに関する部分を中心的に取り込んでいる。

授業コード	100A12513						
担当教員	山根 悠介						
授業科目名	情報リテラシーⅡ（数理・DSを含む）【教(学)】						
単位数	1単位	配当年次	1年	開講年度学期	2025年度後期	曜日時限	月曜3限

授業の概要	本科目は、学部や学科、専攻に関わらず日々の学生生活を営む中で、日常や専門科目、さらに卒業後の知識基盤社会のあらゆる分野で共通して必要とされるICTを利活用した課題解決のための基礎的素養を、「情報リテラシーⅠ」で学修した事項をベースにしながら身につけることを目指す。特に、数理・データサイエンスに関わる内容として、「データを分析するためのスキル・知識としてのエクセルの利活用（データ・AI利活用のための技術、データを説明する、データを扱うを含む）」「データを表現・発信するためのスキル・知識としてのパワーポイントの利活用（データを説明する、データを扱うを含む）」について、課題解決型の実践演習を通して学修する。
授業の目的	本科目の目的は、受講生がICTを利活用した課題解決のための基礎的素養と数理・データサイエンス・AIに関する基礎的な理解力を身につけることである。この目的の達成を図るべく、以下の到達目標を定める。
授業の到達目標	・表計算ソフトを用いて正確かつ効率的にデータ分析を行い、その結果をグラフ及び表を用いてデータを説明し、分析結果を的確に示すことができる ・与えられたテーマについてスライドを作成し、決められた時間の中で、データを分析・可視化したグラフ等を用いながら、論理的かつ説得力のあるプレゼンテーションを行うことができる
卒業認定・学位授与の方針との関連性	・DP1：知識・理解、DP5：技能・表現に大いに該当する。・DP4：態度に該当する。
授業の計画と内容	第1回 ガイダンス、情報の分析と発信のためのICT活用 「エクセルを利活用してデータを分析する」 第2回 データ活用のための技術：数式入力による計算、数式のコピーを用いた計算、絶対参照と相対参照を用いたデータ及び計算式のコピー 第3回 データを説明する・データを扱う：基本的なエクセル関数（SUM、AVERAGE、MAX、MINなどの初歩的統計関数）の利用 第4回 （実践演習）エクセルによるデータの的確な分析 「エクセルを利活用してデータの分析結果を表現する」 第5回 データを扱う：データの並べかえ、罫線の入力と設定、表の行列の高さと幅の調整 第6回 データを説明する・データを扱う：グラフの作成、グラフの設定と編集、目的に合わせたグラフ作成について 第7回 データを説明する・データを扱う：セルの設定と編集、データの表現方法 第8回 （実践演習）エクセルによるデータの分析結果の表現 「パワーポイントを活用してデータを表現・発信する」 第9回 データ活用のための技術：新しいスライドの作成、スライドの追加・削除・複製、スライドのレイアウトとデザインの設定 第10回 データを説明する・データを扱う：図やグラフのレイアウトの設定、プレゼンテーションの実行と操作 第11回 （実践演習）プレゼンテーション実演：（事前説明を含む） 第12回 （実践演習）プレゼンテーション実演 第13回 （実践演習）プレゼンテーション実演（評価・講評を含む） 第14回 エクセルとパワーポイントを活用した情報の分析・表現・発信に関する総合演習 第15回 まとめ、総合演習の発表と評価・講評 定期試験

教科書

書名	著者	出版社	ISBN	備考
30時間アカデミック 情報リテラシー Office2021	杉本くみ子、大澤栄子	実教出版	9784407359435	出版年:2022 金額(参考):1,430円
2025事例でわかる情報モラル&セキュリティー	実教出版編修部	実教出版	9784407365061	出版年:2024 金額(参考):510円

参考書

書名	著者	出版社	ISBN	備考
できるExcel関数 Office 2021/2019/2016&Microsoft 365対応	尾崎 裕子・できるシリーズ編集部	インプレス	9784295015079	出版年:2022 金額(参考):1,580円＋税
ビジネスの現場で使えるAI&データサイエンスの全知識	三好大吾	インプレス	9784295013631	出版年:2022 金額(参考):1,980円

成績評価の方法	・学期末に行う定期試験（70％）と平常課題（レポートや演習課題の提出状況等、30％）により評価する。
---------	--

成績評価の基準	・到達目標の各項目の達成度を基準に評価する。
フィードバックの方法	・試験終了後に模範解答を配布する。 ・模範技能を見せる。
授業時間外学修	パソコンの操作の修得にとって大切なことは、とにかくたくさん触って慣れることである。授業の中だけでパソコンに触るのではなく、例えばサークル活動等の授業以外の活動における資料作成などに本授業で学修したスキルや知識を積極的に使うことをすすめる。わからない点はその都度担当教員に質問すること。（予習30分、復習30分）
実務経験のある教員の授業内容	
その他	この授業は、数理・データサイエンス・AIに関するモデルカリキュラムの内容のうち、数理・データサイエンスに関する部分を中心に取り込んでいる。

実施した授業のシラバスに関する資料について

常葉大学は年度ごとの全てのシラバスをホームページにより一般公開しており、電子シラバス上で、実施したことが確認できます。なお本学では、申請当時に使用していたポータルサイトから、新しいシステムが2025年9月より導入されていますので、以下の手順よりご確認ください。

1. 常葉大学の電子シラバスのページを開き、①の手順でポータルサイトにアクセスします。

<https://www.tokoha-u.ac.jp/campuslife/support/syllabus/>



ホーム > キャンパスライフ・学生会 > 学生生活サポート情報 > 電子シラバス

本学のシラバスは、ポータルサイト『UNIPA』で検索することができます。
※毎日AM2時00分～AM5時00分（仮）は、メンテナンスのためシラバス閲覧ができません。
上記以外にも、急なメンテナンスのため、シラバス閲覧ができない時間が発生する可能性があります。

ポータルサイト『UNIPA』へのアクセスはこちら
(別ウィンドウで開きます)

① ここをクリック

2. 以下の②～④の手順に従って選択・入力し、最後に【検索】ボタンをクリックしてください。

シラバス検索

検索条件を指定 ○ カリキュラムツリー照会

② 「2025」を選択

③ 「前期」または「後期」を選択

④ 「情報リテラシー」と入力

⑤ 【検索】ボタンをクリック

3. ③の手順において、「前期」を選択した場合は情報リテラシーⅠ（AIを含む）, 「後期」を選択した場合は情報リテラシーⅡ（数理DSを含む）のシラバスをそれぞれ確認できます。

曜日時限	授業科目	担当教員	開講区分	開講年度学期	単位数
月1	100A12401 情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）【法】	坂本 正彦	通常授業	2025年度 前期	1単位
月1	100A12402 情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）【法】	鈴木 秀治	通常授業	2025年度 前期	1単位
月1	100A12403 情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）【法】			5年度 前期	1単位
月1	100A12404 情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）【社A】			5年度 前期	1単位
月1	100A12405 情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）【社B】			5年度 前期	1単位
月2	100A12406 情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）【社C】	磯 博	通常授業	2025年度 前期	1単位
月2	100A12407 情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）【健(看)】	坂本 正彦	通常授業	2025年度 前期	1単位
月2	100A12408 情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）【健(看)】	田島 喜代美	通常授業	2025年度 前期	1単位
月2	100A12410 情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）【健(理)】	井出 学	通常授業	2025年度 前期	1単位
月3	100A12411 情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）【数(学)】	田島 喜代美	通常授業	2025年度 前期	1単位

それぞれのシラバスを確認

<◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する>

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P（ディプロマポリシー）				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
教養教育科目	Ⅰ 健康な人生を送るための 科目群	健康増進論入門	LGTE620100L1	○		○	△	
		東洋医学入門	LGTE520100L1	○		○	△	
		リハビリテーション入門	LGTE560200L1	○		○	△	
		「生活」を科学する	LGTE080300L1	○	△	○		
		人の生活行動を科学する	LGTE590400L1	○	△	○		
		脳神経科学	LGTE560100L1	○	△	○		
		体育講義	LGTE590000L1	○	○	○		
		体育実技A	LGTE590000P1	○			○	○
		体育実技B	LGTE590000P1	○			○	○
	Ⅱ 社会の 営みを知るための 科目群	法学（日本国憲法を含む）	LGTE050000L1	○	○	○		
		政治学	LGTE060000L1	○	○	○		
		経済学	LGTE070000L1	○	○	○		
		会計入門	LGTE071000L1	○	○	○		
		簿記入門	LGTE071000L1	○	○	○		
		金融リテラシー入門	LGTE070600L1	○	○			○
		租税法入門	LGTE050200L1	○		○	△	
		研究倫理入門	LGTE580100L1	○		○	△	
		地域社会入門	LGTE080100L1	○		○	△	
		地域政策入門	LGTE060100L2	○		○	△	
		静岡市の地域づくりリーダー論	LGTE230300L1	○	△	○		
		遠州地域金融論	LGTE070600L2	○	○			○
		企業倫理	LGTE070800L2	○	○	○		
		地球と宇宙の科学	LGTE170000L1	○	○	○		
		地球環境論	LGTE640400L1	○	△	○		
		災害の歴史と科学	LGTE650200L2	○	△	○		
		自然災害	LGTE170300L1	○	△	○		
		地域環境論	LGTE650100L1	○	○	○		
		持続可能な社会と環境	LGTE640600L1	○	△	○		
		数学	LGTE110000L1	○	○	○		
		日常生活と物理学	LGTE130000L1	○	○	○		
	化学	LGTE320000L1	○	○	○			
	生物学	LGTE450000L1	○	○	○			
	現代社会基礎セミナー	LGTE060100L1			△	○	○	
	地域研究セミナー	LGTE800100L2		◎	○	○		
	Ⅲ 豊かな人生を送るための 科目群	人間力セミナー	LGTE000010S1	◎	◎			◎
		文学	LGTE020000L1	○	○	○		
		哲学	LGTE010000L1	○	○	○		
		歴史学	LGTE030000L1	○	○	○		
		芸術学	LGTE010000L1	○	○	○		
		心理学	LGTE100000L1	○	○	○		
		趣味学	LGTE000010L1	○	△	○		
		木宮泰彦の人と学問	LGTE000010L1	○	△	○		
		世界のことばと社会	LGTE020600L1	○	△	○		
		社会福祉の基礎	LGTE080200L1	○	△	○		
		共生論	LGTE090600L1	○	△	○		
	Ⅳ 未来社会を生きるための 科目群	キャリア開発論Ⅰ	LGTE090200S1	◎	○		◎	
		キャリア開発論Ⅱ	LGTE090200S1	○	○			○
		国際文化論	LGTE060000L1	○	○	○		
		サスティナブルデザイン論	LGTE900173L2	○	△	○		
		社会学	LGTE080000L1	○	○	○		
教育学		LGTE090000L1	○	○	○			
情報科学		LGTE600000L1	○	○	○			
英語コミュニケーションⅠ		LGTE021000S1	◎			○	◎	
英語コミュニケーションⅡ		LGTE021000S1	◎			○	◎	
英語コミュニケーションⅢ		LGTE021000S2	○			○	○	
英語コミュニケーションⅣ		LGTE021000S2	○			○	○	
情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）		LGTE090700S1	◎			○	◎	
情報リテラシーⅡ（数理・DSを含む）		LGTE090700S1	◎			○	◎	
ドイツ語Ⅰ a		LGTE021000S1	○			○	○	
ドイツ語Ⅰ b		LGTE021000S1	○			○	○	
ドイツ語Ⅱ a		LGTE021000S2	○			○	○	
ドイツ語Ⅱ b		LGTE021000S2	○			○	○	
フランス語Ⅰ a		LGTE021000S1	○			○	○	
フランス語Ⅰ b		LGTE021000S1	○			○	○	
フランス語Ⅱ a		LGTE021000S2	○			○	○	
フランス語Ⅱ b		LGTE021000S2	○			○	○	
中国語Ⅰ a		LGTE021000S1	○			○	○	
中国語Ⅰ b		LGTE021000S1	○			○	○	
中国語Ⅱ a		LGTE021000S2	○			○	○	
中国語Ⅱ b	LGTE021000S2	○			○	○		

区 分			授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
					1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
学 科 部 目 共 通			職業・企業研究Ⅰ	FZTE070011L2	○	○	△		
			職業・企業研究Ⅱ	FZTE070011P2	○	○	△		
			キャリアプランニングⅠ	FZTE090201L3	○	○	△		
			キャリアプランニングⅡ	FZTE090201L3	○	○	△		
専 門 教 育 科 目	課 程 共 通 科 目 (初等)	教 科 に 関 する 専 門 的 事 項	国語Ⅰ	FETE090404S1	◎		○	△	
			国語Ⅱ	FETE090404L3	◎	△			◎
			社会Ⅰ	FETE090404S1	◎				
			社会Ⅱ	FETE090404L3	◎				
			算数Ⅰ	FETE090404S1	◎	○			
			算数Ⅱ	FETE090404L3	○				◎
			理科Ⅰ	FETE090404S1	◎	○			
			理科Ⅱ	FETE090404L3	◎		△		○
			音楽Ⅰ	FETE090404S1	◎				○
			音楽Ⅱ	FETE090404L1	○	△			◎
			生活	FETE090404S2	△		○		◎
			図画工作	FETE090404S1	◎				◎
			家庭	FETE090404S2	◎	◎		○	
			体育	FETE090404S2	◎				◎
			英語Ⅰ	FETE090404S2	◎	○			◎
			英語Ⅱ	FETE090404L2	◎	○			◎
		教 科 の 指 導 法	国語科教育法	FETE090404L2	◎	○			◎
			社会科教育法	FETE090404L2	○		△		◎
			算数科教育法	FETE090404L2	○	◎			
			理科教育法	FETE090404L3	◎			△	○
			音楽科教育法	FETE090404L2	◎	○			◎
			生活科教育法	FETE090404L2	◎	○	△		
			図画工作科教育法	FETE090404L2	◎	○			◎
			家庭科教育法	FETE090404L3	◎	◎	○		
			体育科教育法	FETE090404L2	◎	◎	○		
			英語科教育法	FETE090404L3	◎	○			◎
		卒業研究	特別研究	FETE090404T4			◎	◎	◎
	国 語 専 攻 科 目 (中等)	国 語 学	日本語学概論	FETE020707L1	◎	○	△		
			日本語学演習ⅠA	FETE020707S2	○	◎		△	
			日本語学演習ⅠB	FETE020707S3	○	◎		△	
			日本語学演習ⅡA	FETE020707S4	○	◎		△	
			日本語学演習ⅡB	FETE020707S4	○	◎		△	
			音声表現論	FETE020607L3	○	◎		△	
			文章表現論	FETE020607L2		◎		△	◎
		国 文 学	古典文学概論	FETE020107L1	◎	○			△
			現代文学概論	FETE020107L2	◎		○		
			古典文学講読	FETE020107L2	○	◎			△
			古典文学演習A	FETE020107S3		△		○	◎
			古典文学演習B	FETE020107S3		○	△		◎
			現代文学講読A	FETE020107L2	○		○		◎
			現代文学講読B	FETE020107L3	◎	◎			
			現代文学演習A	FETE020107S4	◎	◎			
			現代文学演習B	FETE020107S4	◎	◎			
		漢 文 学	漢文学概論	FETE020207L2	◎	○	○		
			漢文学講読A	FETE020207L2	◎	○			△
			漢文学講読B	FETE020207L3	◎	○			△
			漢文学演習A	FETE020207S3	◎	○			△
			漢文学演習B	FETE020207S4	◎	○			△
		書 道	書道・書写A	FETE020607S2	◎	◎			◎
			書道・書写B	FETE020607S2	◎	◎			◎
		指 導 科 の 法	国語科教育Ⅰ	FETE090407L3	◎	◎			
			国語科教育Ⅱ	FETE090407L3	◎	◎	○		
			国語科教育Ⅲ	FETE090407L4	◎	◎			○
			国語科教育Ⅳ	FETE090407L4		◎		○	◎

区 分			授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
					1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
専門教育科目	社会専攻科目（中等）	日本史	日本史概論 A	FETE030207L2	◎	○	△		
			日本史概論 B	FETE030207L2	◎	○	△		
			日本史演習 I	FETE030207S3	△		○		◎
			日本史演習 II	FETE030207S3	△		○		◎
			日本史特論 A	FETE030207L4		◎		○	
			日本史特論 B	FETE030207L4		◎		○	
			民俗学概論	FETE040307L2				◎	◎
		外国史	西洋史概論	FETE030407L1	◎	○			△
			東洋史概論	FETE030307L2	◎	○		△	
			世界史演習 A	FETE030107S2		○	◎		△
			世界史演習 B	FETE030107S2		◎	○		△
			世界史特論 A	FETE030107L3			◎	△	○
			世界史特論 B	FETE030107L4	◎			△	○
		自然地理学・人文地理学	地理学概論	FETE040107L2	◎	○		△	
			地理学演習 A	FETE040107S2	○	◎			△
			地理学演習 B	FETE040107S2	○	◎			△
			地理学特論	FETE040107L3	◎	○			△
		地誌	地誌概論	FETE040107L1	◎	○		△	
			地誌演習 A	FETE040107S2	◎	○			△
			地誌演習 B	FETE040107S2	◎	○			△
		政治学・法学	法律学概論	FETE050107L3	◎			○	
			法律学演習	FETE050107S4	◎	◎		○	
			政治学概論	FETE060107L3	◎	◎		△	
		社会学・経済学	社会学概論	FETE080107L2	◎	◎	◎		
			経済学概論	FETE070107L2	○	○	○		
		宗教学・哲学・倫理学	哲学概論	FETE010107L3		◎	○		
			哲学演習	FETE010107S3		◎	○		
			倫理学概論	FETE010107L2		◎	○	△	
			宗教学概論	FETE010307L3	○	◎	△		
	数学専攻科目（中等）	教科の指導法	社会科教育 I	FETE090407L3	○		△		◎
			社会科教育 II	FETE090407L3	◎	○			△
			社会科教育 III	FETE090407L4	◎	○			△
			社会科教育 IV	FETE090407L4			○	△	◎
			地理歴史科教育 I	FETE090407L3	◎			△	○
			地理歴史科教育 II	FETE090407L3	○	△			◎
		代数学	代数学序論	FETE110107L1	◎	○	△		
			代数学 I	FETE110107S2	◎	○			△
			代数学 II	FETE110107S2	◎	○			△
			代数学 III	FETE110107S3	◎	○			△
			代数学特論 A	FETE110107L3	○	◎			△
			代数学特論 B	FETE110107L4	○	◎			△
		幾何学	幾何学序論	FETE110207L2	◎	○			
			幾何学 I	FETE110207S2	○	◎			
			幾何学 II	FETE110207S3		○	◎		
			幾何学 III	FETE110207S3			◎	△	○
			幾何学特論 A	FETE110207L4			○	◎	△
			幾何学特論 B	FETE110207L4			△	○	◎
		解析学	解析学序論	FETE120107L1	◎			○	
			解析学 I	FETE120107S2	◎			○	
			解析学 II	FETE120107S2	◎		△	○	
			解析学 III	FETE120107S3	◎			○	
			解析学特論 A	FETE120107L3	○		◎	△	
			解析学特論 B	FETE120107L4	○		◎	△	
		確率論・統計学	確率論・統計学序論	FETE120407L2	◎	○	△		
			確率論・統計学 I	FETE120407S2	◎	○			△
			確率論・統計学 II	FETE120407S3	○	◎			△
			確率論・統計学特論	FETE120407L3	○	◎			△
	コンピュータ		コンピュータ基礎	FETE600107L2	○	◎			△
			プログラミング演習	FETE600507S3	○	◎			△
	指導法の		数学科教育 I	FETE090407L3	◎	○			△
			数学科教育 II	FETE090407L3	◎	○			△
			数学科教育 III	FETE090407L4	○		△		◎
			数学科教育 IV	FETE090407L4		◎	△		○

区 分			授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
					1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
専門教育科目	理科専攻科目(中等)	物理学	物理学概論	FETE130107L2	◎	○			
			物理学Ⅰ	FETE130107L2	◎	○			
			物理学Ⅱ	FETE130107L3		◎	○		
			物理学Ⅲ	FETE130107L3			◎	○	
			物理学演習	FETE130107S3			◎		○
		物理学実験	物理学実験	FETE130107E2		○			◎
		化学	化学概論	FETE320107L1	◎	○			
			化学Ⅰ	FETE320107L2	◎	○			
			化学Ⅱ	FETE320107L3	○	◎			
			化学Ⅲ	FETE320107L3	○	◎	△		
			化学演習	FETE320107S2		○	△		◎
		化学実験	化学実験	FETE320107E3		○		△	◎
		生物学	生物学概論	FETE450207L1	◎	○	△		
			生物学Ⅰ	FETE450207L2	◎	○	△		
			生物学Ⅱ	FETE450207L2	◎	○	△		
			生物学Ⅲ	FETE450207L3	◎	○	△		
			生物学演習	FETE450207S4	△	○	◎		
		生物学実験	生物学実験	FETE450207E3	○	◎	△		
		地学	地学概論	FETE170407L2	◎	○	△		
			地学Ⅰ	FETE170407L2	◎	○	△		
			地学Ⅱ	FETE170107L3	◎	○	△		
			地学Ⅲ	FETE170207L3	◎	○	△		
			地学演習	FETE170407S4	○	◎			△
		地学実験	地学実験	FETE170407E3	△	○			◎
		指 導 科 法 の	理科教育Ⅰ	FETE090407L3	○	◎			△
			理科教育Ⅱ	FETE090407L3	△	○			◎
			理科教育Ⅲ	FETE090407L4		○	△		◎
			理科教育Ⅳ	FETE090407L4		△	◎		○
	音楽専攻科目(中等)	ソルフェージュ	ソルフェージュ	FETE010707S1	◎	○			△
			キーボードハーモニー	FETE010707S2	◎		○		△
		声 楽	合唱	FETE010707S2	○	◎			△
			基礎声楽演習	FETE010707S2	◎	○			△
			声楽演奏法	FETE010707S2	○	◎			△
			声楽演奏法演習	FETE010707S3		○	◎		△
			声楽表現法	FETE010707S3		△	◎		○
			声楽研究	FETE010707S4			△	○	◎
		器 楽	伴奏法	FETE010707S3		○	◎		△
			基礎器楽演習	FETE010707S2	◎	○			△
			器楽演奏法	FETE010707S2	○	◎			△
			器楽演奏法演習	FETE010707S3		○	◎		△
			器楽表現法	FETE010707S3		△	◎		○
			器楽研究	FETE010707S4			△	○	◎
			教育楽器演奏論	FETE010707L2	○		◎		△
			民族・和楽器演奏論	FETE010707L3	◎		○		△
			管弦打楽器演奏論	FETE010707L3	○		◎		△
		指揮法	指揮法	FETE010707S3	△	◎			○
		作曲法及び音楽理論・音楽史	音楽理論	FETE010507L1	◎	○			
			楽式論	FETE010507L2	◎	○	△		
			楽曲分析	FETE010507L3	△	◎	○		
			作曲・編曲法	FETE010707S3	△		◎	○	
			民族・日本音楽概説	FETE010507L3	◎		○		△
			西洋音楽史	FETE010507L3	◎	△	○		
		その他	音楽総合演習	FETE010707S4		△		○	◎
		指 導 科 法 の	音楽科教育Ⅰ	FETE090407L3	◎	○			◎
			音楽科教育Ⅱ	FETE090407L3	◎	○			◎
			音楽科教育Ⅲ	FETE090407L4	◎		○		◎
			音楽科教育Ⅳ	FETE090407L4	◎		○		◎

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
教職科目	教育の基礎的理解に関する科目	教職概論	FETE090108L1		◎	○	○	
		教育原理	FETE090108L1	◎	◎	◎		
		教育史	FETE090108L3	◎		○		
		教育心理学	FETE100208L1	◎	◎			
		発達心理学	FETE100208L2			○	○	○
		教育制度論	FETE090108L1	◎	○	○		
		教育経営論	FETE090208L4	◎	○	○		
		特別支援教育論	FETE090608L2	◎	○	○		
		教育課程論	FETE090108L1	◎	◎			
	道徳、総合的な学習の時間、 教育相談等に関する科目	道徳教育の理論と方法	FETE090408L2	◎		○		
		総合的な学習の時間の指導法	FETE090408L4			○	◎	◎
		特別活動の理論と方法	FETE090408L3	◎	◎	◎		
		教育の方法と技術（情報通信技術の活用含む）	FETE090708L3	◎		○		
		生徒指導・進路指導論	FETE090408L3	◎		◎		◎
		教育相談	FETE090408L4			○	○	○
	教育実践に関する科目	初等教育実習指導	FETE090408S2			○	◎	◎
		中等教育実習指導	FETE090408S3			○	◎	◎
		初等教育実習Ⅰ	FETE090408P2	○	○	◎		
		初等教育実習Ⅱ	FETE090408P3			○	◎	◎
		中等教育実習Ⅰ	FETE090408P4			○	◎	◎
		中等教育実習Ⅱ	FETE090408P4			○	◎	◎
		教職実践演習	FETE090408S4			○	○	○
	大学が独自に設定する科目	授業実践演習	FETE090408S1	◎	◎			
		学校教育研究法	FETE090408S1		◎	◎		
		学校教育観察法	FETE090408S2	◎	◎	○		
		教材開発演習	FETE090408S3	◎		◎		◎
		地域の伝統・文化	FETE090408L2			◎	○	△
		地域教育課題研究	FETE090408S3		◎			◎
		教育のための統計	FETE090708S2	◎				◎
		学校経営と学校図書館	FETE900208L3	◎				○
		学校図書館メディアの構成	FETE900208L2	○				
		学習指導と学校図書館	FETE090408L3		○			◎
		読書と豊かな人間性	FETE090408L2		○			◎
		情報メディアの活用	FETE900208L1	○				
		特別支援学校体験活動	FETE090608P3	○	○	◎		
特別支援教育に関する科目	特別支援教育の基礎理論に関する科目	特別支援教育総論	FETE090608L1	◎		◎	△	
	特別 関 支 援 教 育 目 領 域 に 関 する 科 目	知的障害児の心理	FETE090608L2	◎	◎	○		
		知的障害児の生理・病理	FETE090608L2	◎	◎	○		
		肢体不自由児の心理・生理・病理	FETE090608L3	◎		○		△
		病弱児の心理・生理・病理	FETE090608L3	◎		○		△
		知的障害児の教育Ⅰ	FETE090608L2	◎	○	○		
		知的障害児の教育Ⅱ	FETE090608L3		◎			◎
		肢体不自由児の教育	FETE090608L3	◎	○	○		
		病弱児の教育	FETE090608L3	◎	◎			
	領域 特 別 支 援 教 育 に 関 する 科 目	視覚障害児教育総論	FETE090608L4			○	○	○
		聴覚障害児教育総論	FETE090608L4			○	○	○
		重複障害児教育総論	FETE090608L3	◎	○			△
		LD児等教育総論	FETE090608L3	◎		○		◎
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習	特別支援学校教育実習事前事後指導	FETE090608S4			○	◎	◎
		特別支援学校教育実習	FETE090608P4			○	◎	◎
	その他	発達支援アセスメント演習	FETE090608S3	○	◎			◎
		発達障害児指導法	FETE090608S3	◎				◎
		特別支援教育コーディネーター論	FETE090608L3	◎	○			△
		特別支援教育事例演習	FETE090608S3	○	◎			

<◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する>

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
教養教育科目	Ⅰ 健康な人生を送るための 科目群	健康増進論入門	LGLL620100L1	○		○	△	
		東洋医学入門	LGLL520100L1	○		○	△	
		リハビリテーション入門	LGLL560200L1	○		○	△	
		「生活」を科学する	LGLL080300L1	○	△	○		
		人の生活行動を科学する	LGLL590400L1	○	△	○		
		脳神経科学	LGLL560100L1	○	△	○		
		体育講義	LGLL590000L1	○	○	○		
		体育実技A	LGLL590000P1	○			○	○
		体育実技B	LGLL590000P1	○			○	○
	Ⅱ 社会の 営みを知るための 科目群	法学（日本国憲法を含む）	LGLL050000L1	○	○	○		
		政治学	LGLL060000L1	○	○	○		
		経済学	LGLL070000L1	○	○	○		
		会計入門	LGLL071000L1	○	○	○		
		簿記入門	LGLL071000L1	○	○	○		
		金融リテラシー入門	LGLL070600L1	○	○			○
		租税法入門	LGLL050200L1	○		○	△	
		研究倫理入門	LGLL580100L1	○		○	△	
		地域社会入門	LGLL080100L1	○		○	△	
		地域政策入門	LGLL060100L2	○		○	△	
		静岡市の地域づくりリーダー論	LGLL230300L1	○	△	○		
		遠州地域金融論	LGLL070600L2	○	○			○
		企業倫理	LGLL070800L2	○	○	○		
		地球と宇宙の科学	LGLL170000L1	○	○	○		
		地球環境論	LGLL640400L1	○	△	○		
		災害の歴史と科学	LGLL650200L2	○	△	○		
		自然災害	LGLL170300L1	○	△	○		
		地域環境論	LGLL650100L1	○	○	○		
		持続可能な社会と環境	LGLL640600L1	○	△	○		
		数学	LGLL110000L1	○	○	○		
		日常生活と物理学	LGLL130000L1	○	○	○		
		化学	LGLL320000L1	○	○	○		
		生物学	LGLL450000L1	○	○	○		
		現代社会基礎セミナー	LGLL060100L1			△	○	○
		地域研究セミナー	LGLL800100L2		◎	○	○	
	Ⅲ 豊かな人生を送るための 科目群	人間力セミナー	LGLL000010S1	◎	◎			◎
		文学	LGLL020000L1	○	○	○		
		哲学	LGLL010000L1	○	○	○		
		歴史学	LGLL030000L1	○	○	○		
		芸術学	LGLL010000L1	○	○	○		
		心理学	LGLL100000L1	○	○	○		
		趣味学	LGLL000010L1	○	△	○		
		木宮泰彦の人と学問	LGLL000010L1	○	△	○		
		世界のことばと社会	LGLL020600L1	○	△	○		
		社会福祉の基礎	LGLL080200L1	○	△	○		
		共生論	LGLL090600L1	○	△	○		
	Ⅳ 未来社会を生きるための 科目群	キャリア開発論Ⅰ	LGLL090200S1	◎	○		◎	
		キャリア開発論Ⅱ	LGLL090200S1	○	○			○
		国際文化論	LGLL060000L1	○	○	○		
		サステイナブルデザイン論	LGLL900173L2	○	△	○		
		社会学	LGLL080000L1	○	○	○		
		教育学	LGLL090000L1	○	○	○		
		情報科学	LGLL600000L1	○	○	○		
		英語コミュニケーションⅠ	LGLL021000S1	◎			○	◎
		英語コミュニケーションⅡ	LGLL021000S1	◎			○	◎
		英語コミュニケーションⅢ	LGLL021000S2	○			○	○
		英語コミュニケーションⅣ	LGLL021000S2	○			○	○
		情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）	LGLL090700S1	◎			○	◎
		情報リテラシーⅡ（数理・DSを含む）	LGLL090700S1	◎			○	◎
		ドイツ語Ⅰ a	LGLL021000S1	○			○	○
		ドイツ語Ⅰ b	LGLL021000S1	○			○	○
		ドイツ語Ⅱ a	LGLL021000S2	○			○	○
		ドイツ語Ⅱ b	LGLL021000S2	○			○	○
		フランス語Ⅰ a	LGLL021000S1	○			○	○
		フランス語Ⅰ b	LGLL021000S1	○			○	○
		フランス語Ⅱ a	LGLL021000S2	○			○	○
		フランス語Ⅱ b	LGLL021000S2	○			○	○
		中国語Ⅰ a	LGLL021000S1	○			○	○
		中国語Ⅰ b	LGLL021000S1	○			○	○
		中国語Ⅱ a	LGLL021000S2	○			○	○
		中国語Ⅱ b	LGLL021000S2	○			○	○

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P（ディプロマポリシー）				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
学 科 部 共 通		職業・企業研究Ⅰ	FZAD070011L2	○	○	△		
		職業・企業研究Ⅱ	FZAD070011P2	○	○	△		
		キャリアプランニングⅠ	FZAD090201L3	○	○	△		
		キャリアプランニングⅡ	FZAD090201L3	○	○	△		
専 門 教 育 科 目	学 科 共 通 科 目	生涯学習概論Ⅰ	FELL090104L1	○		○		
		生涯学習概論Ⅱ	FELL100204L2	○		○		
		生涯発達心理学	FELL100204L2	○			○	
		相談心理学（カウンセリング）	FELL100304L4	○			○	
		行動科学	FELL100104L4	○	○			
		社会教育経営概論	FELL090104L1	○	○	○		
		生涯学習支援概論	FELL090104L2	○	○	○		
		生涯学習施設経営	FELL090104L3	○		○		
		図書館概論	FELL900204L1	○				
		博物館概論	FELL030704L1	○		○		
		男女共同参画社会論	FELL800304L1		○	○	○	
		人権教育	FELL080204L1			○		
		共生教育論	FELL080204L2	○	○			
		スポーツ・健康科学	FELL590204L4	○		○	○	
		情報機器の操作（応用）Ⅰ	FELL600004S2					○
		情報機器の操作（応用）Ⅱ	FELL600004S3					○
		博物館情報・メディア論	FELL030704L4	○				○
		調査・統計法	FELL080104L3	○	○			
		メディアリテラシー	FELL620304L2	○	○	○		
		社会教育実習Ⅰ	FELL090104P1			○	○	○
		社会教育実習Ⅱ	FELL090104P2			○	○	○
		ボランティア活動	FELL080207L2	○	○			
		ボランティア活動実習	FELL080207P3			○	○	○
		社会教育演習	FELL090104S2		○		○	○
		社会教育課題研究	FELL090104S3		○		○	○
		職業・キャリア教育	FELL090204L3	○	○			
		生涯スポーツ概論Ⅰ	FELL590207L2			○	○	
		生涯スポーツ概論Ⅱ	FELL590207L2	○		○		
	マインドスポーツ概論	FELL590304L2	○	○	○			
	生涯学習特別研究Ⅰ	FELL090104S4	○	○	○	○	○	
	生涯学習特別研究Ⅱ	FELL090104S4	○	○	○	○	○	
	生 涯 学 習 専 攻 科 目	青少年教育	FELL090107L2	○		○		
		成人教育	FELL090107L3	○	○			
		文化活動論	FELL010707L1		○	○		
		社会教育経営特講	FELL090104L2	○	○	○		
		生涯学習支援特講	FELL090104L2	○	○	○		
		図書館制度・経営論	FELL900207L4	○				
		図書館情報技術論	FELL900207L1	○	○			
		図書館サービス概論	FELL900207L2	○				
		情報サービス論	FELL900207L2	○				
		児童サービス論	FELL900207L3	○				
		情報サービス演習（前）	FELL900207S3					○
情報サービス演習（後）		FELL900207S3					○	
図書館情報資源概論		FELL900207L2	○					
情報資源組織論		FELL900207L2	○					
情報資源組織演習（前）		FELL900207S3					○	
情報資源組織演習（後）		FELL900207S3					○	
図書館基礎特論		FELL900207L4		○	○			
図書館サービス特論		FELL900207L3	○				○	
図書館情報資源特論		FELL900207L3	○					
図書・図書館史		FELL900207L4	○		○			
図書館施設論		FELL900207L4	○		○			
図書館総合演習		FELL900207S3			○			
図書館実習		FELL900207P4	○			○	○	
博物館経営論		FELL030707L2	○		○			
博物館資料論		FELL030707L2	○		○			
博物館資料保存論		FELL030707L4	○		○			
博物館展示論		FELL030707L3	○		○			
博物館教育論		FELL030707L2	○		○			
美術指導演習A		FELL010707S3			○			
美術指導演習B		FELL010707S3			○			
博物館実習		FELL030707P3		○		○	◎	

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
専門教育科目	生涯スポーツ専攻科目	レクリエーション援助論	FELL590307L2	○		○		
		レクリエーション援助実習 A	FELL590307P2				○	○
		レクリエーション援助実習 B	FELL590307P2				○	○
		野外活動論	FELL590307L2				○	○
		野外活動実習	FELL590307P2				○	○
		福祉スポーツ論	FELL590207L3				○	○
		福祉スポーツ実習	FELL590207P3			○		○
		スポーツビジネス論	FELL590207L3		○	○		
		救急法	FELL590407S3	○				○
		器械運動	FELL590307P2		○		◎	○
		陸上競技	FELL590307P2	○	○			○
		水泳	FELL590307P1			○		○
		球技 G 型 1	FELL590307P2			○	○	○
		球技 G 型 2	FELL590307P3				○	○
		球技 N 型	FELL590307P4			○	○	○
		球技 B 型・体づくり運動	FELL590307P1	◎		○		
		武道（柔道・剣道）	FELL590307P1	○				○
		ダンス	FELL590307P3	◎		○		
		スキー	FELL590307P2			○		○
		体育原理	FELL590307L1	○	○	○		
		体育心理学	FELL590207L2	○	○		○	○
		体育経営管理学	FELL590207L3	○		○		
		体育社会学	FELL590207L3			○	○	
		体育史	FELL590307L1	◎	○			
		運動学	FELL590207L2	○	○			
		生理学	FELL480207L2	○	○			
		衛生学及び公衆衛生学	FELL580207L3	◎	○			
		学校保健	FELL090407L1	○	○			
		生涯スポーツ実習	FELL590207P1	○				○
		eスポーツ論	FELL590207L3	○	○	○		
		スポーツ栄養学	FELL590407L3	○	○	○		
		スポーツ政策論	FELL590207L3	◎	○			
		マインドスポーツ	FELL590207P2			○	○	○
設大 学が する 独自 科目		学校経営と学校図書館	FELL900208L3		○			◎
		学校図書館メディアの構成	FELL900208L2	○				
		学習指導と学校図書館	FELL900208L3	◎				○
		読書と豊かな人間性	FELL900208L2		○			○
		情報メディアの活用	FELL900208L1	○				
教職科目		教職概論	FELL090108L1		◎	○	○	
		教育学概論	FELL090108L1	◎	◎	◎		
		学校と教育の歴史	FELL090108L3	◎		○		
		教育心理学	FELL100208L1	◎	◎			
		学習・発達論	FELL100208L1			○	○	○
		教育制度論	FELL090108L2	◎	○	○		
		教育経営論	FELL090408L3	◎	○	○		
		特別支援教育	FELL090608L3	◎	○	○		
		教育課程編成論	FELL090408L1	◎	◎			
		保健体育科教育Ⅰ	FELL090408L3	◎	○			
		保健体育科教育Ⅱ	FELL090408L3	◎	○			○
		保健体育科教育Ⅲ	FELL090408L4	◎			○	○
		保健体育科教育Ⅳ	FELL090408L4		○			○
		道德教育指導論	FELL090408L2	◎		○		
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	FELL090408L4	○	◎	○	○	○
		教育方法・技術論	FELL090708L3	◎		○		
		生徒・進路指導論	FELL090208L3	◎		◎		◎
		教育相談の基礎	FELL100308L4			○	○	○
		中等教育実習指導	FELL090408S3	△	△	○	◎	◎
		中等教育実習 A	FELL090408P4	△	△	○	◎	◎
		中等教育実習 B	FELL090408P4	△	△	○	◎	◎
		教職実践演習(中・高)	FELL090408S4	○	○	○	○	○

<◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する>

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
教養教育科目	Ⅰ 健康な人生を送るための 科目群	健康増進論入門	LGPE620100L1	○		○	△	
		東洋医学入門	LGPE520100L1	○		○	△	
		リハビリテーション入門	LGPE560200L1	○		○	△	
		「生活」を科学する	LGPE080300L1	○	△	○		
		人の生活行動を科学する	LGPE590400L1	○	△	○		
		脳神経科学	LGPE560100L1	○	△	○		
		体育講義	LGPE590000L1	○	○	○		
		体育実技A	LGPE590000P1	○			○	○
		体育実技B	LGPE590000P1	○			○	○
	Ⅱ 社会の 営みを知るための 科目群	法学（日本国憲法を含む）	LGPE050000L1	○	○	○		
		政治学	LGPE060000L1	○	○	○		
		経済学	LGPE070000L1	○	○	○		
		会計入門	LGPE071000L1	○	○	○		
		簿記入門	LGPE071000L1	○	○	○		
		金融リテラシー入門	LGPE070600L1	○	○			○
		租税法入門	LGPE050200L1	○		○	△	
		研究倫理入門	LGPE580100L1	○		○	△	
		地域社会入門	LGPE080100L1	○		○	△	
		地域政策入門	LGPE060100L2	○		○	△	
		静岡市の地域づくりリーダー論	LGPE230300L1	○	△	○		
		遠州地域金融論	LGPE070600L2	○	○			○
		企業倫理	LGPE070800L2	○	○	○		
		地球と宇宙の科学	LGPE170000L1	○	○	○		
		地球環境論	LGPE640400L1	○	△	○		
		災害の歴史と科学	LGPE650200L2	○	△	○		
		自然災害	LGPE170300L1	○	△	○		
		地域環境論	LGPE650100L1	○	○	○		
		持続可能な社会と環境	LGPE640600L1	○	△			
		数学	LGPE110000L1	○	○	○		
		日常生活と物理学	LGPE130000L1	○	○	○		
		化学	LGPE320000L1	○	○	○		
		生物学	LGPE450000L1	○	○	○		
		現代社会基礎セミナー	LGPE060100L1			△	○	○
		地域研究セミナー	LGPE800100L2		◎	○	○	
	Ⅲ 豊かな人生を送るための 科目群	人間力セミナー	LGPE000010S1	◎	◎			◎
		文学	LGPE020000L1	○	○	○		
		哲学	LGPE010000L1	○	○	○		
		歴史学	LGPE030000L1	○	○	○		
		芸術学	LGPE010000L1	○	○	○		
		心理学	LGPE100000L1	○	○	○		
		趣味学	LGPE000010L1	○	△	○		
		木宮泰彦の人と学問	LGPE000010L1	○	△	○		
		世界のことばと社会	LGPE020600L1	○	△	○		
		社会福祉の基礎	LGPE080200L1	○	△	○		
		共生論	LGPE090600L1	○	△	○		
	Ⅳ 未来社会を生きるための 科目群	キャリア開発論Ⅰ	LGPE090200S1	◎	○		◎	
		キャリア開発論Ⅱ	LGPE090200S1	○	○			○
		国際文化論	LGPE060000L1	○	○	○		
		サステイナブルデザイン論	LGPE900173L2	○	△	○		
		社会学	LGPE080000L1	○	○	○		
		教育学	LGPE090000L1	○	○	○		
		情報科学	LGPE600000L1	○	○	○		
		英語コミュニケーションⅠ	LGPE021000S1	◎			○	◎
		英語コミュニケーションⅡ	LGPE021000S1	◎			○	◎
		英語コミュニケーションⅢ	LGPE021000S2	○			○	○
		英語コミュニケーションⅣ	LGPE021000S2	○			○	○
		情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）	LGPE090700S1	◎			○	◎
		情報リテラシーⅡ（数理・DSを含む）	LGPE090700S1	◎			○	◎
		ドイツ語Ⅰ a	LGPE021000S1	○			○	○
		ドイツ語Ⅰ b	LGPE021000S1	○			○	○
		ドイツ語Ⅱ a	LGPE021000S2	○			○	○
		ドイツ語Ⅱ b	LGPE021000S2	○			○	○
		フランス語Ⅰ a	LGPE021000S1	○			○	○
		フランス語Ⅰ b	LGPE021000S1	○			○	○
		フランス語Ⅱ a	LGPE021000S2	○			○	○
		フランス語Ⅱ b	LGPE021000S2	○			○	○
		中国語Ⅰ a	LGPE021000S1	○			○	○
		中国語Ⅰ b	LGPE021000S1	○			○	○
		中国語Ⅱ a	LGPE021000S2	○			○	○
		中国語Ⅱ b	LGPE021000S2	○			○	○

区 分	授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
			1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
学 科 部 目 共 通	職業・企業研究Ⅰ	FEPE070011L2	○	○	△		
	職業・企業研究Ⅱ	FEPE070011P2	○	○	△		
	キャリアプランニングⅠ	FEPE090201L3	○	○	△		
	キャリアプランニングⅡ	FEPE090201L3	○	○	△		
基 幹 科 目	心理学基礎実験Ⅰ	FEPE100505P2	△	○			◎
	心理学基礎実験Ⅱ	FEPE100505P2	△	○			◎
	心理学研究法Ⅰ	FEPE100505L2	△	○			◎
	心理学研究法Ⅱ	FEPE100505L2	△	○			◎
	心理調査概論	FEPE100505L1	△	○			◎
	心理学実験Ⅰ	FEPE100505P3	△	○			◎
	心理学実験Ⅱ	FEPE100505P3	△	○			◎
	心理学統計法	FEPE100505L2	◎	○			△
	教育統計演習	FEPE600305S3	○	△			◎
	心理学概論	FEPE100505L1	◎	△	○		
	発達心理学	FEPE100205L1	◎	○		△	
	教育心理学	FEPE100205L1	◎		◎		
	臨床心理学概論	FEPE100305L1	◎	○	○		
	学習・言語心理学	FEPE100405L1	◎	○		△	
	青年心理学	FEPE100205L1	◎	○			
	乳幼児心理学	FEPE100205L2	◎	○		△	
	発達臨床心理学	FEPE100205L4	○	△		◎	
	教育・学校心理学	FEPE100205L2	○	◎	◎		
	福祉心理学	FEPE100105L1	△		◎		○
	障害者・障害児心理学	FEPE100105L1	◎	◎	○		
	情報機器の操作(応用)Ⅰ	FEPE600005P2			◎		◎
	情報機器の操作(応用)Ⅱ	FEPE600005P2			○		◎
	ボランティア論	FEPE080205L1	◎		◎	○	
	知的障害児の心理	FEPE090605L2	◎	◎	○		
	知的障害児の生理・病理	FEPE090605L2	◎	◎	○		
	知的障害児の教育Ⅰ	FEPE090605L2	◎	○	○		
	知的障害児の教育Ⅱ	FEPE090605L3		◎			◎
	LD児等教育総論	FEPE090605L3	◎		○		
	心理教育課題研究Ⅰ	FEPE100515T3		◎	○	△	○
	心理教育課題研究Ⅱ	FEPE100515T3		◎	○	△	○
	特別研究Ⅰ	FEPE100525T4	◎	◎	◎	◎	◎
	特別研究Ⅱ	FEPE100525T4	◎	◎	◎	◎	◎
専 門 教 育 科 目	感情・人格心理学	FEPE100106L1		◎	○	△	
	社会・集団・家族心理学Ⅰ	FEPE100106L2	◎	○		△	
	社会・集団・家族心理学Ⅱ	FEPE100106L2	○		◎	△	
	神経・生理心理学	FEPE100406L2	◎	○		△	
	知覚・認知心理学	FEPE100406L2	◎	○		△	
	比較心理学	FEPE100106L1	◎	○		○	
	司法・犯罪心理学	FEPE100106L3	◎	○		○	
	産業・組織心理学	FEPE100106L2	◎	◎			
	生涯心理学	FEPE100206L2		○	◎	△	
	臨床心理学文献講読ベーシック	FEPE100306L2	◎		◎		
	臨床心理学文献講読アドバンス	FEPE100306L3	◎		◎		
	発達心理学文献講読ベーシック	FEPE100206L2	◎	○	◎		
	発達心理学文献講読アドバンス	FEPE100206L3	◎	○	◎		
	健康・医療心理学	FEPE100306L3	◎	△			○
	人体の構造と機能及び疾病	FEPE480106L3	◎	○	△		
	精神疾患とその治療	FEPE520306L3		△	◎	○	
	関係行政論	FEPE050206L1	◎	○	△		
	公認心理師の職責	FEPE100516L2	◎	○		△	
	心理的アセスメント	FEPE100306L3			○	◎	
	発達検査法	FEPE100306L2	○		◎		
	心理学的支援法	FEPE100516L2			○	△	◎
	カウンセリング実習	FEPE100306P2		△		○	◎
	心理演習Ⅰ	FEPE100516P3	○	△			◎
	心理演習Ⅱ	FEPE100516P3	○	△			◎
	心理実習	FEPE100516P4	○	△			◎
	臨床・教育フィールドワークⅠ	FEPE100516P1		○	◎		
	臨床・教育フィールドワークⅡ	FEPE100516P2		◎	○		
	臨床・教育フィールドワークⅢ	FEPE100516P3		○		◎	
	臨床・教育フィールドワークⅣ	FEPE100516P4			○		◎
	社会人力セミナーⅠ	FEPE100516S3		◎	△		○
	社会人力セミナーⅡ	FEPE100516S4		○		△	◎
	臨床心理学演習Ⅰ	FEPE100306S2			△	○	◎
	臨床心理学演習Ⅱ	FEPE100306S4					◎
	教育心理学演習Ⅰ	FEPE100206S2	◎	○			◎
	教育心理学演習Ⅱ	FEPE100206S4			◎	○	◎
	発達心理学演習Ⅰ	FEPE100206S2	○	◎		△	
	発達心理学演習Ⅱ	FEPE100206S4	○	◎		△	
	事例研究演習	FEPE100516S4		○		△	◎
	臨床心理学特講	FEPE100306L2	◎	◎	△		
	発達心理学特講	FEPE100306L3	◎		○	○	

<◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する>

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
教養教育科目	Ⅰ 健康な人生を送るための 科目群	健康増進論入門	LGEN620100L1	○		○	△	
		東洋医学入門	LGEN520100L1	○		○	△	
		リハビリテーション入門	LGEN560200L1	○		○	△	
		「生活」を科学する	LGEN080300L1	○	△	○		
		人の生活行動を科学する	LGEN590400L1	○	△	○		
		脳神経科学	LGEN560100L1	○	△	○		
		体育講義	LGEN590000L1	○	○	○		
		体育実技A	LGEN590000P1	○			○	○
		体育実技B	LGEN590000P1	○			○	○
	Ⅱ 社会の 営みを知るための 科目群	法学（日本国憲法を含む）	LGEN050000L1	○	○	○		
		政治学	LGEN060000L1	○	○	○		
		経済学	LGEN070000L1	○	○	○		
		会計入門	LGEN071000L1	○	○	○		
		簿記入門	LGEN071000L1	○	○	○		
		金融リテラシー入門	LGEN070600L1	○	○			○
		租税法入門	LGEN050200L1	○		○	△	
		研究倫理入門	LGEN580100L1	○		○	△	
		地域社会入門	LGEN080100L1	○		○	△	
		地域政策入門	LGEN060100L2	○		○	△	
		静岡市の地域づくりリーダー論	LGEN230300L1	○	△	○		
		遠州地域金融論	LGEN070600L2	○	○			○
		企業倫理	LGEN070800L2	○	○	○		
		地球と宇宙の科学	LGEN170000L1	○	○	○		
		地球環境論	LGEN640400L1	○	△	○		
		災害の歴史と科学	LGEN650200L2	○	△	○		
		自然災害	LGEN170300L1	○	△	○		
		地域環境論	LGEN650100L1	○	○	○		
		持続可能な社会と環境	LGEN640600L1	○	△	○		
		数学	LGEN110000L1	○	○	○		
		日常生活と物理学	LGEN130000L1	○	○	○		
		化学	LGEN320000L1	○	○	○		
		生物学	LGEN450000L1	○	○	○		
		現代社会基礎セミナー	LGEN060100L1			△	○	○
		地域研究セミナー	LGEN800100L2		◎	○	○	
	Ⅲ 豊かな人生を送るための 科目群	人間力セミナー	LGEN000010S1	◎	◎			◎
		文学	LGEN020000L1	○	○	○		
		哲学	LGEN010000L1	○	○	○		
		歴史学	LGEN030000L1	○	○	○		
		芸術学	LGEN010000L1	○	○	○		
		心理学	LGEN100000L1	○	○	○		
		趣味学	LGEN000010L1	○	△	○		
		木宮泰彦の人と学問	LGEN000010L1	○	△	○		
		世界のことばと社会	LGEN020600L1	○	△	○		
		社会福祉の基礎	LGEN080200L1	○	△	○		
		共生論	LGEN090600L1	○	△	○		
	Ⅳ 未来社会を生きるための 科目群	キャリア開発論Ⅰ	LGEN090200S1	◎	○		◎	
		キャリア開発論Ⅱ	LGEN090200S1	○	○			○
		国際文化論	LGEN060000L1	○	○	○		
		サステイナブルデザイン論	LGEN900173L2	○	△	○		
		社会学	LGEN080000L1	○	○	○		
		教育学	LGEN090000L1	○	○	○		
		情報科学	LGEN600000L1	○	○	○		
		英語コミュニケーションⅠ	LGEN021000S1	◎			○	◎
		英語コミュニケーションⅡ	LGEN021000S1	◎			○	◎
		英語コミュニケーションⅢ	LGEN021000S2	○			○	○
		英語コミュニケーションⅣ	LGEN021000S2	○			○	○
		情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）	LGEN090700S1	◎			○	◎
		情報リテラシーⅡ（数理・DSを含む）	LGEN090700S1	◎			○	◎
		ドイツ語Ⅰ a	LGEN021000S1	○			○	○
		ドイツ語Ⅰ b	LGEN021000S1	○			○	○
		ドイツ語Ⅱ a	LGEN021000S2	○			○	○
		ドイツ語Ⅱ b	LGEN021000S2	○			○	○
		フランス語Ⅰ a	LGEN021000S1	○			○	○
		フランス語Ⅰ b	LGEN021000S1	○			○	○
		フランス語Ⅱ a	LGEN021000S2	○			○	○
		フランス語Ⅱ b	LGEN021000S2	○			○	○
		中国語Ⅰ a	LGEN021000S1	○			○	○
		中国語Ⅰ b	LGEN021000S1	○			○	○
		中国語Ⅱ a	LGEN021000S2	○			○	○
		中国語Ⅱ b	LGEN021000S2	○			○	○

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
学 部 目 共 通		職業・企業研究Ⅰ	FFEN070011L2	○	○	△		
		職業・企業研究Ⅱ	FFEN070011P2	○	○	△		
		キャリアプランニングⅠ	FFEN090201L3	○	○	△		
		キャリアプランニングⅡ	FFEN090201L3	○	○	△		
専 門 教 育 科 目	学 部 共 通 科 目	共 生 力	日本語教育入門A	FFEN020903L1			○	◎
			日本語教育入門B	FFEN020903L1			○	◎
			外国語学習のための言語学	FFEN020603L1	○	◎		
			社会言語学A	FFEN020603L2	○	◎		
			社会言語学B	FFEN020603L2	○	◎		
			言語の学習と獲得A	FFEN020607L1	◎			○
			言語の学習と獲得B	FFEN020607L1	◎			○
			日本語教育文法	FFEN020903L2	○	◎		
			日本語音声	FFEN020703L2	○	◎		
			日本語の意味・語彙・文字・表記	FFEN020703L2	○	◎		
			口頭コミュニケーション技法	FFEN021003L3			○	◎
			対照言語学	FFEN020603L2	○	◎		
			日本語教授法	FFEN020903L3			○	◎
			教案作成指導・教案開発	FFEN020903L2			○	◎
			コースデザイン・評価	FFEN020903L2			○	◎
			日本語教育実習	FFEN020903P3			○	◎
			日本語教育実習事前・事後指導	FFEN020903S3			○	◎
			検定日本語教育能力Ⅰ	FFEN021153S1				◎
			検定日本語教育能力Ⅱ	FFEN021153S2				◎
			検定日本語教育能力Ⅲ	FFEN021153S3				◎
		社 会 人 力	国際経済学	FFEN070403L2	◎	○	○	
			民法	FFEN050603L3	◎	○	○	
			会社法	FFEN050603L3	◎	○	○	
			観光ビジネス	FFEN800203L3		○	◎	
			航空ビジネス	FFEN800103L3			○	◎
			貿易実務	FFEN070903L3	◎	○	○	
			国際化時代のマネージメント	FFEN070803L3	◎	○	○	
			国際化時代のマーケティング	FFEN070903L3	◎	○	○	
			ビジネスITスキルA	FFEN021163S2				◎
			ビジネスITスキルB	FFEN021163S2				◎
			検定ITスキル・情報リテラシーⅠ	FFEN021163S1				◎
			検定ITスキル・情報リテラシーⅡ	FFEN021163S2				◎
			検定ITスキル・情報リテラシーⅢ	FFEN021163S3				◎
			ビジネス英語	FFEN021003L2			○	◎
			観光英語	FFEN021003L3			○	◎

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
専門教育科目	学部共通科目	語学力	Media English A	FFEN021003L2		△	◎	○
			Media English B	FFEN021003L2		△	◎	○
			TOEIC Basic A	FFEN021103S1				◎
			TOEIC Basic B	FFEN021103S1				◎
			TOEIC Advanced A	FFEN021103S2				◎
			TOEIC Advanced B	FFEN021103S2				◎
			TOEFL A	FFEN021103S1				◎
			TOEFL B	FFEN021103S1				◎
			検定英語Ⅰ a	FFEN021103S1				◎
			検定英語Ⅰ b	FFEN021103S1				◎
			検定英語Ⅰ c	FFEN021103S1				◎
			検定英語Ⅱ a	FFEN021103S2				◎
			検定英語Ⅱ b	FFEN021103S2				◎
			検定英語Ⅱ c	FFEN021103S2				◎
			検定英語Ⅲ a	FFEN021103S3				◎
			検定英語Ⅲ b	FFEN021103S3				◎
			検定英語Ⅲ c	FFEN021103S3				◎
			検定スペイン語Ⅰ	FFEN021113S1				◎
			検定スペイン語Ⅱ	FFEN021113S2				◎
			検定スペイン語Ⅲ	FFEN021113S3				◎
			検定ポルトガル語Ⅰ	FFEN021123S1				◎
			検定ポルトガル語Ⅱ	FFEN021123S2				◎
			検定ポルトガル語Ⅲ	FFEN021123S3				◎
			検定中国語Ⅰ	FFEN021133S1				◎
			検定中国語Ⅱ	FFEN021133S2				◎
			検定中国語Ⅲ	FFEN021133S3				◎
			検定韓国語Ⅰ	FFEN021143S1				◎
			検定韓国語Ⅱ	FFEN021143S2				◎
			検定韓国語Ⅲ	FFEN021143S3				◎
			海外留学A	FFEN021303S2	○	△		◎
			海外留学B	FFEN021303S2	○	△		◎
			海外留学C	FFEN021303S2	○	△		◎
			海外留学D	FFEN021303S2	○	△		◎
			海外留学E	FFEN021303S2	○	△		◎
			海外留学F	FFEN021303S2	○	△		◎
		異文化理解力	異文化コミュニケーションA	FFEN020903L2		○	◎	
			異文化コミュニケーションB	FFEN020903L2		○	◎	
			日本文化論A	FFEN040303L2	◎	○	○	
			日本文化論B	FFEN040303L2	◎	○	○	
			アジア文化論	FFEN040303L1	◎	○	○	
			ヨーロッパ文化論	FFEN040303L1	◎	○	○	
			比較文学	FFEN020503L2	◎	○	○	
			文化資源学	FFEN800103L2		○	◎	
			国際協力	FFEN800103L1		○	◎	
			国際関係論A	FFEN060103L2		○	◎	
			国際関係論B	FFEN060103L2		○	◎	

区 分				授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
						1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
専門教育科目	英語科目	必修英語 (Basic English)	Basic English I A	FFEN021204L1	○					◎
			Basic English I B	FFEN021204L1	○					◎
			Basic English II A	FFEN021204L2	○					◎
			Basic English II B	FFEN021204L2	○					◎
			Academic Literacies I A	FFEN021204L1	○					◎
			Academic Literacies I B	FFEN021204L1	○					◎
			Academic Literacies II A	FFEN021204L2	○					◎
			Academic Literacies II B	FFEN021204L2	○					◎
			Academic Literacies II C	FFEN021204L2	○					◎
			Academic Literacies II D	FFEN021204L2	○					◎
			Oral Communication I A	FFEN021204S1	○					◎
			Oral Communication I B	FFEN021204S1	○					◎
			Oral Communication II A	FFEN021204S2	○					◎
			Oral Communication II B	FFEN021204S2	○					◎
			Integrated English Skills I A	FFEN021204L1	○					◎
			Integrated English Skills I B	FFEN021204L1	○					◎
			Integrated English Skills II A	FFEN021204L2	○					◎
			Integrated English Skills II B	FFEN021204L2	○					◎
		選択科目 (Advanced English)	Academic Writing A	FFEN021206L3	○					◎
			Academic Writing B	FFEN021206L3	○					◎
			Discussion and Debate A	FFEN021206L3	○					◎
			Discussion and Debate B	FFEN021206L3	○					◎
			Presentation and Public Speaking A	FFEN021206L3	○					◎
			Presentation and Public Speaking B	FFEN021206L3	○					◎
			AEP I A	FFEN021206S2	○					◎
			AEP I B	FFEN021206S2	○					◎
			AEP II A	FFEN021206S3	○		△			◎
			AEP II B	FFEN021206S3	○		△			◎
			Advanced Business English A	FFEN021006L3					○	◎
			Advanced Business English B	FFEN021006L3					○	◎
	研究科目	基礎科目	北アメリカ基礎知識	FFEN800105L1	○			◎	△	
			イギリス基礎知識	FFEN800105L1	○			◎	△	
			オセアニア基礎知識	FFEN800105L1	○			◎	△	
			イギリス史A	FFEN030405L2	○			◎	△	
			イギリス史B	FFEN030405L2	○			◎	△	
			アメリカ史A	FFEN030405L2	○			◎	△	
			アメリカ史B	FFEN030405L2	○			◎	△	
			英米地域研究入門	FFEN020305L1	○			◎	△	
			英米言語研究入門	FFEN020805L1	○			◎	△	
			Cultures of the English-speaking World	FFEN021005L1	○			◎	△	
		発展科目	英語教育英文法A	FFEN020807L3	◎		△	○		
			英語教育英文法B	FFEN020807L3	◎		△	○		
			英語音声学A	FFEN020807L2	◎		△	○		
			英語音声学B	FFEN020807L2	◎		△	○		
			英語学概論A	FFEN020807L3	◎		△	○		
			英語学概論B	FFEN020807L3	◎		△	○		
			英語圏の文学A	FFEN020307L3	◎		△	○		
			英語圏の文学B	FFEN020307L3	◎		△	○		
			英語圏の文学C	FFEN020307L3	◎		△	○		
			英語圏の文学D	FFEN020307L3	◎		△	○		
			イギリス文化論A	FFEN800107L2	◎		△	○		
			イギリス文化論B	FFEN800107L2	◎		△	○		
			アメリカ文化論A	FFEN800107L2	◎		△	○		
			アメリカ文化論B	FFEN800107L2	◎		△	○		
			Cross Cultural Communication A	FFEN800107L3	◎			○		△
			Cross Cultural Communication B	FFEN800107L3	◎			○		△
			英米映像文化論A	FFEN021007L3	◎		△	○		
			英米映像文化論B	FFEN021007L3	◎		△	○		
			Global and Social Issues A	FFEN021007L2	◎			○		△
			Global and Social Issues B	FFEN021007L2	◎			○		△
			応用言語学A	FFEN021007L3	◎		△	○		
			応用言語学B	FFEN021007L3	◎		△	○		

区 分				ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
					1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
専門教育科目	学科専攻科目	国際交流科目	海外英語研修A	FFEN021307S1			○	△	◎
			海外英語研修B	FFEN021307S1			○	△	◎
			英語教育海外研修	FFEN021307S3	◎		△		○
			オンライン英語研修A	FFEN021307S1			○	△	◎
			オンライン英語研修B	FFEN021307S1			○	△	◎
			国際交流実習A	FFEN800107S1			○	△	◎
			国際交流実習B	FFEN800107S1			○	△	◎
		専門セミナー	専門セミナーⅠA	FFEN021407S3	○	◎	△		
			専門セミナーⅠB	FFEN021407S3	○	◎	△		
			専門セミナーⅡA	FFEN021407S4	○	◎			△
			専門セミナーⅡB	FFEN021407S4	○	◎			△
大学が定める独自科目	設定科目		学校経営と学校図書館	FFLL900208L3		○			◎
			学校図書館メディアの構成	FFLL900208L2	○				
			学習指導と学校図書館	FFLL900208L3	◎				○
			読書と豊かな人間性	FFLL900208L2		○			○
			情報メディアの活用	FFLL900208L1	○				
教職科目			教職概論	FFLL090108L1		○		○	
			教育学概論	FFLL090108L1	○	○	○		
			学校と教育の歴史	FFLL090108L3	○		○		
			教育心理学	FFLL100208L1	○				
			学習・発達論	FFLL100208L1	○				
			教育制度論	FFLL090108L2	◎	○	○	○	○
			教育経営論	FFLL090408L3	◎	○	○	○	○
			特別支援教育	FFLL090608L3	○	○	○		
			教育課程編成論	FFLL090408L1	○	○			
			英語科教育Ⅰ	FFLL021008L3	○	◎	△	△	
			英語科教育Ⅱ	FFLL021008L3	○	◎	△	△	
			英語科教育Ⅲ	FFLL021008L4	○	◎	△	△	
			英語科教育Ⅳ	FFLL021008L4	○	◎	△	△	
			道德教育指導論	FFLL090408L2	○		○		
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	FFLL090408L4	○	◎	○	○	○
			教育方法・技術論	FFLL090708L3	○				
			生徒・進路指導論	FFLL090208L3	○		○		○
			教育相談の基礎	FFLL100308L4	○	○			
			中等教育実習指導	FFLL090408S3	△	△	○	◎	◎
			中等教育実習A	FFLL090408P4	△	△	○	◎	◎
			中等教育実習B	FFLL090408P4	△	△	○	◎	◎
			教職実践演習(中・高)	FFLL090408S4	○	○	○	○	○

<◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する>

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P（ディプロマポリシー）					
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>	
教養教育科目	Ⅰ 健康な人生を送るための 科目群	健康増進論入門	LGGC620100L1	○		○	△		
		東洋医学入門	LGGC520100L1	○		○	△		
		リハビリテーション入門	LGGC560200L1	○		○	△		
		「生活」を科学する	LGGC080300L1	○	△	○			
		人の生活行動を科学する	LGGC590400L1	○	△	○			
		脳神経科学	LGGC560100L1	○	△	○			
		体育講義	LGGC590000L1	○	○	○			
		体育実技A	LGGC590000P1	○			○	○	
		体育実技B	LGGC590000P1	○			○	○	
	Ⅱ 社会の 営みを知るための 科目群	法学（日本国憲法を含む）	LGGC050000L1	○	○	○			
		政治学	LGGC060000L1	○	○	○			
		経済学	LGGC070000L1	○	○	○			
		会計入門	LGGC071000L1	○	○	○			
		簿記入門	LGGC071000L1	○	○	○			
		金融リテラシー入門	LGGC070600L1	○	○			○	
		租税法入門	LGGC050200L1	○		○	△		
		研究倫理入門	LGGC580100L1	○		○	△		
		地域社会入門	LGGC080100L1	○		○	△		
		地域政策入門	LGGC060100L2	○		○	△		
		静岡市の地域づくりリーダー論	LGGC230300L1	○	△	○			
		遠州地域金融論	LGGC070600L2	○	○			○	
		企業倫理	LGGC070800L2	○	○	○			
		地球と宇宙の科学	LGGC170000L1	○	○	○			
		地球環境論	LGGC640400L1	○	△	○			
		災害の歴史と科学	LGGC650200L2	○	△	○			
		自然災害	LGGC170300L1	○	△	○			
		地域環境論	LGGC650100L1	○	○	○			
		持続可能な社会と環境	LGGC640600L1	○	△	○			
		数学	LGGC110000L1	○	○	○			
		日常生活と物理学	LGGC130000L1	○	○	○			
		化学	LGGC320000L1	○	○	○			
		生物学	LGGC450000L1	○	○	○			
		現代社会基礎セミナー	LGGC060100L1			△	○	○	
		地域研究セミナー	LGGC800100L2		◎	○	○		
	Ⅲ 豊かな人生を送るための 科目群	人間力セミナー	LGGC000010S1	◎	◎			◎	
		文学	LGGC020000L1	○	○	○			
		哲学	LGGC010000L1	○	○	○			
		歴史学	LGGC030000L1	○	○	○			
		芸術学	LGGC010000L1	○	○	○			
		心理学	LGGC100000L1	○	○	○			
		趣味学	LGGC000010L1	○	△	○			
		木宮泰彦の人と学問	LGGC000010L1	○	△	○			
		世界のことばと社会	LGGC020600L1	○	△	○			
		社会福祉の基礎	LGGC080200L1	○	△	○			
		共生論	LGGC090600L1	○	△	○			
		Ⅳ 未来社会を 生きるための 科目群	キャリア開発論Ⅰ	LGGC090200S1	◎	○		◎	
			キャリア開発論Ⅱ	LGGC090200S1	○	○			○
	国際文化論		LGGC060000L1	○	○	○			
	サステイナブルデザイン論		LGGC900173L2	○	△	○			
	社会学		LGGC080000L1	○	○	○			
	教育学		LGGC090000L1	○	○	○			
	情報科学		LGGC600000L1	○	○	○			
	英語コミュニケーションⅠ		LGGC021000S1	◎			○	◎	
	英語コミュニケーションⅡ		LGGC021000S1	◎			○	◎	
	英語コミュニケーションⅢ		LGGC021000S2	○			○	○	
	英語コミュニケーションⅣ		LGGC021000S2	○			○	○	
	情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）		LGGC090700S1	◎			○	◎	
	情報リテラシーⅡ（数理・DSを含む）		LGGC090700S1	◎			○	◎	
	ドイツ語Ⅰ a		LGGC021000S1	○			○	○	
	ドイツ語Ⅰ b		LGGC021000S1	○			○	○	
	ドイツ語Ⅱ a		LGGC021000S2	○			○	○	
	ドイツ語Ⅱ b		LGGC021000S2	○			○	○	
	フランス語Ⅰ a		LGGC021000S1	○			○	○	
	フランス語Ⅰ b		LGGC021000S1	○			○	○	
	フランス語Ⅱ a		LGGC021000S2	○			○	○	
	フランス語Ⅱ b		LGGC021000S2	○			○	○	
	中国語Ⅰ a		LGGC021000S1	○			○	○	
	中国語Ⅰ b		LGGC021000S1	○			○	○	
	中国語Ⅱ a		LGGC021000S2	○			○	○	
	中国語Ⅱ b		LGGC021000S2	○			○	○	

区 分			授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
					1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
学 科 部 目 共 通			職業・企業研究Ⅰ	FFEN070011L2	○	○	△		
			職業・企業研究Ⅱ	FFEN070011P2	○	○	△		
			キャリアプランニングⅠ	FFEN090201L3	○	○	△		
			キャリアプランニングⅡ	FFEN090201L3	○	○	△		
専 門 教 育 科 目	学 部 共 通 科 目	共 生 力	日本語教育入門A	FFGC020903L1				○	◎
			日本語教育入門B	FFGC020903L1				○	◎
			外国語学習のための言語学	FFGC020603L1		○	◎		
			社会言語学A	FFGC020603L2		○	◎		
			社会言語学B	FFGC020603L2		○	◎		
			言語の学習と獲得A	FFGC020607L1	◎				○
			言語の学習と獲得B	FFGC020607L1	◎				○
			日本語教育文法	FFGC020903L2		○	◎		
			日本語音声	FFGC020703L2		○	◎		
			日本語の意味・語彙・文字・表記	FFGC020703L2		○	◎		
			口頭コミュニケーション技法	FFGC021003L3				○	◎
			対照言語学	FFGC020603L2	○		◎		
			日本語教授法	FFGC020903L3				○	◎
			教案作成指導・教案開発	FFGC020903L2				○	◎
			コースデザイン・評価	FFGC020903L2				○	◎
			日本語教育実習	FFGC020903P3				○	◎
			日本語教育実習事前・事後指導	FFGC020903S3				○	◎
			検定日本語教育能力Ⅰ	FFGC021153S1					◎
			検定日本語教育能力Ⅱ	FFGC021153S2					◎
			検定日本語教育能力Ⅲ	FFGC021153S3					◎
		社 会 人 力	国際経済学	FFGC070403L2	◎	○	○		
			民法	FFGC050603L3	◎	○	○		
			会社法	FFGC050603L3	◎	○	○		
			観光ビジネス	FFGC800203L3		○	◎		
			航空ビジネス	FFGC800103L3				○	◎
			貿易実務	FFGC070903L3	◎	○	○		
			国際化時代のマネージメント	FFGC070803L3	◎	○	○		
			国際化時代のマーケティング	FFGC070903L3	◎	○	○		
			ビジネスITスキルA	FFGC021163S2					◎
			ビジネスITスキルB	FFGC021163S2					◎
			検定ITスキル・情報リテラシーⅠ	FFGC021163S1					◎
			検定ITスキル・情報リテラシーⅡ	FFGC021163S2					◎
			検定ITスキル・情報リテラシーⅢ	FFGC021163S3					◎
			ビジネス英語	FFGC021003L2				○	◎
			観光英語	FFGC021003L3				○	◎

区 分			授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
					1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
専門教育科目	学部共通科目	語学力	Media English A	FFGC021003L2		△	◎		○
			Media English B	FFGC021003L2		△	◎		○
			TOEIC Basic A	FFGC021103S1					◎
			TOEIC Basic B	FFGC021103S1					◎
			TOEIC Advanced A	FFGC021103S2					◎
			TOEIC Advanced B	FFGC021103S2					◎
			TOEFL A	FFGC021103S1					◎
			TOEFL B	FFGC021103S1					◎
			検定英語Ⅰ a	FFGC021103S1					◎
			検定英語Ⅰ b	FFGC021103S1					◎
			検定英語Ⅰ c	FFGC021103S1					◎
			検定英語Ⅱ a	FFGC021103S2					◎
			検定英語Ⅱ b	FFGC021103S2					◎
			検定英語Ⅱ c	FFGC021103S2					◎
			検定英語Ⅲ a	FFGC021103S3					◎
			検定英語Ⅲ b	FFGC021103S3					◎
			検定英語Ⅲ c	FFGC021103S3					◎
			検定スペイン語Ⅰ	FFGC021113S1					◎
			検定スペイン語Ⅱ	FFGC021113S2					◎
			検定スペイン語Ⅲ	FFGC021113S3					◎
			検定ポルトガル語Ⅰ	FFGC021123S1					◎
			検定ポルトガル語Ⅱ	FFGC021123S2					◎
			検定ポルトガル語Ⅲ	FFGC021123S3					◎
			検定中国語Ⅰ	FFGC021133S1					◎
			検定中国語Ⅱ	FFGC021133S2					◎
			検定中国語Ⅲ	FFGC021133S3					◎
			検定韓国語Ⅰ	FFGC021143S1					◎
			検定韓国語Ⅱ	FFGC021143S2					◎
			検定韓国語Ⅲ	FFGC021143S3					◎
			海外留学A	FFGC021303S2		○	△		◎
			海外留学B	FFGC021303S2		○	△		◎
			海外留学C	FFGC021303S2		○	△		◎
			海外留学D	FFGC021303S2		○	△		◎
			海外留学E	FFGC021303S2		○	△		◎
			海外留学F	FFGC021303S2		○	△		◎
		異文化理解力	異文化コミュニケーションA	FFGC020903L2		○	◎		
			異文化コミュニケーションB	FFGC020903L2		○	◎		
			日本文化論A	FFGC040303L2	◎	○	○		
			日本文化論B	FFGC040303L2	◎	○	○		
			アジア文化論	FFGC040303L1	◎	○	○		
			ヨーロッパ文化論	FFGC040303L1	◎	○	○		
			比較文学	FFGC020503L2	◎	○	○		
			文化資源学	FFGC800103L2		○	◎		
			国際協力	FFGC800103L1		○	◎		
			国際関係論A	FFGC060103L2		○	◎		
			国際関係論B	FFGC060103L2		○	◎		

区 分			ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
専攻教育科目	学科専攻科目	基礎 社会 力人	協働研究セミナーBasic A	FFGC090117S1		◎		○
			協働研究セミナーBasic B	FFGC090117S1		◎		○
			協働研究セミナー I A	FFGC090117S2		◎		○
			協働研究セミナー I B	FFGC090117S2		◎		○
		キャ リア ア 開 発	社会と産業	FFGC070017L1	◎		○	
			現代の産業A	FFGC070017L2	○		◎	
			現代の産業B	FFGC070017L2	○		◎	
			ビジネス実務A	FFGC070017L3			○	◎
			ビジネス実務B	FFGC070017L3			○	◎
		外国語コ ミュニ ケー ション 科目	スペイン語会話入門	FFGC021217S1	○		△	◎
			ポルトガル語会話入門	FFGC021227S1	○		△	◎
			中国語会話入門	FFGC021237S1	○		△	◎
			韓国語会話入門	FFGC021247S1	○		△	◎
			英語会話Basic A	FFGC021207S1	○		△	◎
			英語会話Basic B	FFGC021207S1	○		△	◎
			英語会話 I A	FFGC021207S2	○		△	◎
			英語会話 I B	FFGC021207S2	○		△	◎
			英語会話 II A	FFGC021207S3	○		△	◎
			英語会話 II B	FFGC021207S3	○		△	◎
			スペイン語会話 I A	FFGC021217S2	○		△	◎
			スペイン語会話 I B	FFGC021217S2	○		△	◎
			専攻スペイン語 I A	FFGC021217S2	○		△	◎
			専攻スペイン語 I B	FFGC021217S2	○		△	◎
			スペイン語会話 II A	FFGC021217S3	○		△	◎
			スペイン語会話 II B	FFGC021217S3	○		△	◎
			専攻スペイン語 II A	FFGC021217S3	○		△	◎
			専攻スペイン語 II B	FFGC021217S3	○		△	◎
			スペイン語会話 III A	FFGC021217S4	○		△	◎
			スペイン語会話 III B	FFGC021217S4	○		△	◎
			ポルトガル語会話 I A	FFGC021227S2	○		△	◎
			ポルトガル語会話 I B	FFGC021227S2	○		△	◎
			専攻ポルトガル語 I A	FFGC021227S2	○		△	◎
			専攻ポルトガル語 I B	FFGC021227S2	○		△	◎
			ポルトガル語会話 II A	FFGC021227S3	○		△	◎
			ポルトガル語会話 II B	FFGC021227S3	○		△	◎
			専攻ポルトガル語 II A	FFGC021227S3	○		△	◎
			専攻ポルトガル語 II B	FFGC021227S3	○		△	◎
			ポルトガル語会話 III A	FFGC021227S4	○		△	◎
			ポルトガル語会話 III B	FFGC021227S4	○		△	◎
			中国語会話 I A	FFGC021237S2	○		△	◎
			中国語会話 I B	FFGC021237S2	○		△	◎
			専攻中国語 I A	FFGC021237S2	○		△	◎
			専攻中国語 I B	FFGC021237S2	○		△	◎
			中国語会話 II A	FFGC021237S3	○		△	◎
			中国語会話 II B	FFGC021237S3	○		△	◎
			専攻中国語 II A	FFGC021237S3	○		△	◎
			専攻中国語 II B	FFGC021237S3	○		△	◎
			中国語会話 III A	FFGC021237S4	○		△	◎
			中国語会話 III B	FFGC021237S4	○		△	◎
			韓国語会話 I A	FFGC021247S2	○		△	◎
			韓国語会話 I B	FFGC021247S2	○		△	◎
			専攻韓国語 I A	FFGC021247S2	○		△	◎
			専攻韓国語 I B	FFGC021247S2	○		△	◎
			韓国語会話 II A	FFGC021247S3	○		△	◎
			韓国語会話 II B	FFGC021247S3	○		△	◎
			専攻韓国語 II A	FFGC021247S3	○		△	◎
			専攻韓国語 II B	FFGC021247S3	○		△	◎
			韓国語会話 III A	FFGC021247S4	○		△	◎
			韓国語会話 III B	FFGC021247S4	○		△	◎

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)					
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>	
専攻教育科目	学科専攻科目	A r e a S t u d i e s	スペイン・ラテンアメリカ概論	FFGC800107L1	○		◎		
			ブラジル・ポルトガル概論	FFGC800107L1	○		◎		
			中国概論	FFGC800107L1	○		◎		
			韓国概論	FFGC800107L1	○		◎		
			スペイン・ラテンアメリカの文化	FFGC800107L2	◎		○		
			スペイン・ラテンアメリカの社会	FFGC800107L2	◎		○		
			スペイン・ラテンアメリカの国際関係	FFGC060207L2	◎		○		
			東アジアの文化	FFGC800107L2	◎		○		
			東アジアの社会	FFGC800107L2	◎		○		
			東アジアの国際関係	FFGC060207L2	◎		○		
			スペイン・ラテンアメリカ研究A	FFGC800107L3	◎	△			○
			スペイン・ラテンアメリカ研究B	FFGC800107L3	◎	△			○
			ブラジル・ポルトガル研究A	FFGC800107L3	◎	△			○
			ブラジル・ポルトガル研究B	FFGC800107L3	◎	△			○
			中国研究A	FFGC800107L3	◎	△			○
			中国研究B	FFGC800107L3	◎	△			○
			韓国研究A	FFGC800107L3	◎	△			○
			韓国研究B	FFGC800107L3	◎	△			○
			スペイン・中南米地域研究主題講義A	FFGC800107L3	◎	○		△	
			スペイン・中南米地域研究主題講義B	FFGC800107L3	◎	○		△	
			スペイン・中南米地域研究主題講義C	FFGC800107L3	◎	○		△	
			スペイン・中南米地域研究主題講義D	FFGC800107L3	◎	○		△	
			東アジア地域研究主題講義A	FFGC800107L3	◎	○		△	
			東アジア地域研究主題講義B	FFGC800107L3	◎	○		△	
			東アジア地域研究主題講義C	FFGC800107L3	◎	○		△	
			東アジア地域研究主題講義D	FFGC800107L3	◎	○		△	
		C r o s s C u l t u r a l S t u d i e s	コミュニケーション総論A	FFGC021007L1				○	◎
			コミュニケーション総論B	FFGC021007L1				○	◎
			表象文化論	FFGC010507L3	◎	○			
			対照言語研究A	FFGC020607L1	○			◎	
			対照言語研究B	FFGC020607L1	○			◎	
			多文化共生研究A	FFGC021007L3	○	◎			
			多文化共生研究B	FFGC021007L3	○	◎			
	海外中国語研修A		FFGC021317S1			○	△	◎	
	海外中国語研修B		FFGC021317S1			○	△	◎	
	海外韓国語研修A		FFGC021317S1			○	△	◎	
	海外韓国語研修B		FFGC021317S1			○	△	◎	
	海外スペイン語研修A		FFGC021317S1			○	△	◎	
	海外スペイン語研修B		FFGC021317S1			○	△	◎	
	海外ポルトガル語研修A		FFGC021317S1			○	△	◎	
	海外ポルトガル語研修B		FFGC021317S1			○	△	◎	
	海外中国語研修事前・事後指導		FFGC021317S1	○	◎			△	
	海外韓国語研修事前・事後指導		FFGC021317S1	○	◎			△	
	海外スペイン語研修事前・事後指導		FFGC021317S1	○	◎			△	
	海外ポルトガル語研修事前・事後指導		FFGC021317S1	○	◎			△	
	研 卒 究 業	臨地実習A	FFGC800107S1		◎		○		
臨地実習B		FFGC800107S1		◎		○			
臨地実習C		FFGC800107S1		◎		○			
卒業研究Ⅰ		FFGC021407T4	○	◎	△	△			
卒業研究Ⅱ		FFGC021407T4	○	◎	△	△			
卒業研究Ⅲ		FFGC021407T4	○	◎	△	△			

<◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する>

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
科目区分	科目群			知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
教養教育科目	I 健康な人生を送るための科目群	健康増進論入門	LGAD620100L1	○		○	△	
		東洋医学入門	LGAD520100L1	○		○	△	
		リハビリテーション入門	LGAD560200L1	○		○	△	
		「生活」を科学する	LGAD080300L1	○	△	○		
		人の生活行動を科学する	LGAD590400L1	○	△	○		
		脳神経科学	LGAD560100L1	○	△	○		
		体育講義	LGAD590000L1	○	○	○		
		体育実技A	LGAD590000P1	○			○	○
		体育実技B	LGAD590000P1	○			○	○
	II 社会の営みを知るための科目群	法学（日本国憲法を含む）	LGAD050000L1	○	○	○		
		政治学	LGAD060000L1	○	○	○		
		経済学	LGAD070000L1	○	○	○		
		会計入門	LGAD071000L1	○	○	○		
		簿記入門	LGAD071000L1	○	○	○		
		金融リテラシー入門	LGAD070600L1	○	○			○
		租税法入門	LGAD050200L1	○		○	△	
		研究倫理入門	LGAD580100L1	○		○	△	
		地域社会入門	LGAD080100L1	○		○	△	
		地域政策入門	LGAD060100L2	○		○	△	
		静岡市の地域づくりリーダー論	LGAD230300L1	○	△	○		
		遠州地域金融論	LGAD070600L2	○	○			○
		企業倫理	LGAD070800L2	○	○	○		
		地球と宇宙の科学	LGAD170000L1	○	○	○		
		地球環境論	LGAD640400L1	○	△	○		
		災害の歴史と科学	LGAD650200L2	○	△	○		
		自然災害	LGAD170300L1	○	△	○		
		地域環境論	LGAD650100L1	○	○	○		
		持続可能な社会と環境	LGAD640600L1	○	△	○		
		数学	LGAD110000L1	○	○	○		
		日常生活と物理学	LGAD130000L1	○	○	○		
		化学	LGAD320000L1	○	○	○		
		生物学	LGAD450000L1	○	○	○		
		現代社会基礎セミナー	LGAD060100L1			△	○	○
		地域研究セミナー	LGAD800100L2		◎	○	○	
	III 豊かな人生を送るための科目群	人間力セミナー	LGAD000010S1	◎	◎			◎
		文学	LGAD020000L1	○	○	○		
		哲学	LGAD010000L1	○	○	○		
		歴史学	LGAD030000L1	○	○	○		
		芸術学	LGAD010000L1	○	○	○		
		心理学	LGAD100000L1	○	○	○		
		趣味学	LGAD000010L1	○	△	○		
		木宮泰彦の人と学問	LGAD000010L1	○	△	○		
		世界のことばと社会	LGAD020600L1	○	△	○		
		社会福祉の基礎	LGAD080200L1	○	△	○		
		共生論	LGAD090600L1	○	△	○		
	IV 未来社会を生きるための科目群	キャリア開発論Ⅰ	LGAD090200S1	◎	○		◎	
		キャリア開発論Ⅱ	LGAD090200S1	○	○			○
		国際文化論	LGAD060000L1	○	○	○		
		サステイナブルデザイン論	LGAD900173L2	○	△	○		
		社会学	LGAD080000L1	○	○	○		
		教育学	LGAD090000L1	○	○	○		
		情報科学	LGAD600000L1	○	○	○		
		英語コミュニケーションⅠ	LGAD021000S1	◎			○	◎
		英語コミュニケーションⅡ	LGAD021000S1	◎			○	◎
		英語コミュニケーションⅢ	LGAD021000S2	○			○	○
		英語コミュニケーションⅣ	LGAD021000S2	○			○	○
		情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）	LGAD090700S1	◎			○	◎
		情報リテラシーⅡ（数理・DSを含む）	LGAD090700S1	◎			○	◎
		ドイツ語Ⅰa	LGAD021000S1	○			○	○
		ドイツ語Ⅰb	LGAD021000S1	○			○	○
		ドイツ語Ⅱa	LGAD021000S2	○			○	○
		ドイツ語Ⅱb	LGAD021000S2	○			○	○
		フランス語Ⅰa	LGAD021000S1	○			○	○
		フランス語Ⅰb	LGAD021000S1	○			○	○
		フランス語Ⅱa	LGAD021000S2	○			○	○
		フランス語Ⅱb	LGAD021000S2	○			○	○
		中国語Ⅰa	LGAD021000S1	○			○	○
		中国語Ⅰb	LGAD021000S1	○			○	○
		中国語Ⅱa	LGAD021000S2	○			○	○
		中国語Ⅱb	LGAD021000S2	○			○	○
学部 科目 目共 通		職業・企業研究Ⅰ	FZAD070011L2	○	○	△		
		職業・企業研究Ⅱ	FZAD070011P2	○	○	△		
		キャリアプランニングⅠ	FZAD090201L3	○	○	△		
		キャリアプランニングⅡ	FZAD090201L3	○	○	△		

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
科目区分	科目群			知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
専門教育科目	学部共通科目	美術概論	FAAD010503L1	◎		○	△	
		西洋美術史	FAAD010603L2	◎		○	△	
		東洋美術史	FAAD010603L2	◎		○	△	
		日本美術史	FAAD010603L1	◎		○	○	
		古美術巡検	FAAD010603S3	◎		△	○	
		造形理論	FAAD010503L2	◎	○	△		
		構成原理	FAAD010503L1	◎		△		○
		デザイン理論	FAAD900113L1	◎	○	△		
		色彩学Ⅰ	FAAD900113L1	◎		○		△
		色彩学Ⅱ	FAAD900113L1	◎		○		△
		図学	FAAD230403L1	○	△			◎
		福祉環境論	FAAD230303L1	◎	○	△		
		近代デザイン史	FAAD230403L3	○	◎	○		
		景観論	FAAD230403L3	○	◎	○		
		マーケティング理論	FAAD070903L3	◎	△	○		
		工芸A	FAAD900153S2	○		△		◎
		工芸B	FAAD900153S3	○		△		◎
		卒業研究・制作	FAAD010713P4	◎	◎	◎	○	◎
		領域ゼミナールⅠA	FAAD010713S2		△	◎	○	
		領域ゼミナールⅠB	FAAD010713S2		△	◎	○	
		領域ゼミナールⅡA	FAAD010713S3		△	◎	○	
		領域ゼミナールⅡB	FAAD010723S3		△	◎	○	
		フィールドワーク論	FAAD900183L2	◎	△	○		
専門教育科目	造形理論科目	現代美術概論	FAAD010506L3	◎	△	○		
		美術解剖学	FAAD010506L2	◎	△	○		
		視覚伝達論	FAAD900136L2	◎	△	○		
		デジタル表現論	FAAD900146L3	◎	△	○		
		建築デザイン論	FAAD230406L2	◎	△	○		
		プロダクト・工芸論	FAAD900156L2	◎	△	○		
		デザインマネジメント論	FAAD900166L3	◎	△	○		
		アートマネジメント論	FAAD010756L3	◎	△	○		
	共通表現科目	デッサン	FAAD010726P1	◎	△			○
		立体造形表現	FAAD010726P1	◎	△			○
		デザイン基礎	FAAD900126P1	◎	○	△		
		コンピュータ表現基礎	FAAD900126P1	◎	○			△
		平面表現A	FAAD010736P2	○		△		◎
		平面表現B	FAAD010736P2	○		△		◎
		プレゼンテーション	FAAD900136S3	◎	△			○
		デジタル表現	FAAD900136P2	◎	△			○
		立体表現A	FAAD010736P2	△	○			◎
		立体表現B	FAAD010736P3	△	○			◎
	アート領域科目	空間表現	FAAD010736S3		△	○		◎
		設計製図	FAAD230306S2		○	○		◎
		アート表現基礎A	FAAD010746P1	◎			△	○
		アート表現基礎B	FAAD010746P1	○		△		◎
		アート表現基礎C	FAAD010746P1	○	◎			△
		絵画制作A	FAAD010746P2	◎		△		○
		絵画制作B	FAAD010746P2	◎		△		○
		絵画制作C	FAAD010746P2		△	○		◎
		絵画制作D	FAAD010746S3		◎		△	○
		絵画制作E	FAAD010746S3		△		○	◎
		絵画制作F	FAAD010746S3		◎	△		○
		平面メディア表現	FAAD010746P2	○		△		◎
		平面メディア表現研究A	FAAD010746S3	○		△		◎
		平面メディア表現研究B	FAAD010746S3	△	○			◎
		平面メディア表現研究C	FAAD010746S3	○		△		◎
		メディア表現	FAAD010746P2	○		△		◎
		立体メディア表現A	FAAD010746P2	◎	△			○
		立体メディア表現B	FAAD010746P2	◎	△			○
		空間メディア表現	FAAD010746S3	◎			△	○

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)					
科目区分	科目群			知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
専門教育科目	学 科 専 攻 科 目	デジ タ ル コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン デ ザ イ ン 領 域 科 目	ビジュアルデザイン基礎A	FAAD900136P1		◎	△	○	
			ビジュアルデザイン基礎B	FAAD900136P1			△	○	
			情報デザイン基礎A	FAAD900136P1	◎	○			△
			情報デザイン基礎B	FAAD900136P1		◎	△	○	
			デジタルデザイン基礎A	FAAD900136P1	◎	○			△
			デジタルデザイン基礎B	FAAD900136P1		◎	△	○	
			デザインシンキングA	FAAD900136P2		◎	△	○	
			デザインシンキングB	FAAD900136P2		◎	△	○	
			We b デザイン I A	FAAD900136P2	◎	○			△
			We b デザイン I B	FAAD900136P2	◎	○			△
			UXデザインA	FAAD900136P2		◎	△	○	
			ビジュアルコンテンツA	FAAD900136P2		△	○		◎
			ビジュアルコンテンツB	FAAD900136P2		△	○		◎
			ワークショップデザイン	FAAD900136P2		◎	△	○	
			デザインプロデュース	FAAD900136P2		◎	△	○	
			プロモーションデザイン	FAAD900136P2	◎	○			△
			We b デザインⅡ	FAAD900136P2	◎	○			△
			地域共創デザイン	FAAD900136P2		◎	△	○	
			デザインプログラミング	FAAD900136P2	◎	○			△
			UXデザインB	FAAD900136P2		◎	△	○	
			ビジュアルコンテンツC	FAAD900136P2		△	○		◎
			ビジュアルコンテンツD	FAAD900136P2		△	○		◎
			コミュニケーションデザインA	FAAD900136S3		◎	△	○	
			コミュニケーションデザインB	FAAD900136S3		◎	△	○	
			情報デザインA	FAAD900136S3	△	◎			○
			情報デザインB	FAAD900136S3	△	◎			○
			メディアデザインA	FAAD900136S3	◎	○			△
			メディアデザインB	FAAD900136S3	◎	○			△
			インクルーシブデザインA	FAAD900136S3	△	◎			○
			インクルーシブデザインB	FAAD900136S3	△	◎			○
			オープンイノベーションプロジェクトA	FAAD900136S3	△	◎			○
			オープンイノベーションプロジェクトB	FAAD900136S3	△	◎			○
			オープンイノベーションプロジェクトC	FAAD900136S3	△	◎			○
			オープンイノベーションプロジェクトD	FAAD900136S3	△	◎			○
			ソーシャルイノベーションプロジェクトA	FAAD900136S3	△	◎			○
			ソーシャルイノベーションプロジェクトB	FAAD900136S3	△	◎			○
			ソーシャルイノベーションプロジェクトC	FAAD900136S3	△	◎			○
			ソーシャルイノベーションプロジェクトD	FAAD900136S3	△	◎			○
	環 境 デ ザ イ ン 領 域 科 目	立体デザイン	FAAD900156P1	△	○			◎	
		建築基礎設計	FAAD230306P1	△	○			◎	
		空間デザイン	FAAD900156P1	△		○		◎	
		環境デザインA	FAAD900156P2	△	○			◎	
		環境デザインB	FAAD230306P2	△	○			◎	
		環境デザインC	FAAD230106P2	△	○			◎	
		環境デザインD	FAAD900156S3	△	○			◎	
		環境デザインE	FAAD230106S3	△	○			◎	
環境デザインF		FAAD230406S3	◎	○		△			
環境デザインG		FAAD230306S3		○	○	△	◎		
環境デザインH		FAAD900156S3			○	△	◎		
建築設計A		FAAD230306S2		○	△		◎		
建築設計B		FAAD230306S3		○	○	△	◎		
建築設計C		FAAD230306S3		○	○	△	◎		
建築計画		FAAD230306L2	◎	○					
構造力学		FAAD230106L2	◎	○					
建築法規		FAAD230306L3	◎	○					
建築史		FAAD230406L2	◎	○					
建築構法		FAAD230106L2	◎	○					
建築材料学		FAAD230106L2	◎	○					
建築生産		FAAD230106L2	◎	○					
大学が独自に設定する科目		地域の伝統・文化	FAAD230106L2		◎	○	△		

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
科目区分	科目群			知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
教職科目	教職概論	FAAD090108L2			◎	○	○	
	教育学概論	FAAD090108L2		◎	◎	◎		
	学校と教育の歴史	FAAD090108L3		◎		○		
	教育心理学	FAAD100208L3		◎	◎			
	学習・発達論	FAAD100208L2				○	○	○
	教育制度論	FAAD090108L3		◎	○	○		
	教育経営論	FAAD090208L4		◎	○	○		
	特別支援教育	FAAD090608L3		◎	○	○		
	教育課程編成論	FAAD090408L2		◎	◎			
	美術科教育Ⅰ	FAAD090408L3		◎		○	△	
	美術科教育Ⅱ	FAAD090408L3		◎		○	△	
	美術科教育Ⅲ	FAAD090408L3		◎		○	△	
	美術科教育Ⅳ	FAAD090408L3		◎		○	△	
	工芸科教育Ⅰ	FAAD090408L3		◎		○	△	
	工芸科教育Ⅱ	FAAD090408L3		◎		○	△	
	道德教育指導論	FAAD090408L3		◎		○		
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	FAAD090408L4		○	◎	○	○	○
	教育方法・技術論	FAAD090108L3		◎		○		
	生徒・進路指導論	FAAD090408L3		◎		◎		◎
	教育相談の基礎	FAAD090408L4				○	○	○
	中等教育実習指導	FAAD090408S3		△	△	○	◎	◎
	中等教育実習 A	FAAD090408P4		△	△	○	◎	◎
	中等教育実習 B	FAAD090408P4		△	△	○	◎	◎
	教職実践演習(中・高)	FAAD090408S4		○	○	○	○	○
博物館関連科目	生涯学習概論	FAAD090108L3		△		◎	○	
	博物館概論	FAAD030708L1		△		◎	○	
	博物館経営論	FAAD030708L3		△		◎	○	
	博物館資料論	FAAD030708L2		△		◎	○	
	博物館資料保存論	FAAD030708L4		△	○	◎		
	博物館展示論	FAAD030708L3		△	○	◎		
	博物館教育論	FAAD030708L2		△	○	◎		
	博物館情報・メディア論	FAAD030708L3		△		◎	○	
	博物館実習	FAAD030708P4		△			○	◎

<◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する>

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P（ディプロマポリシー）				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
教養教育科目	Ⅰ 健康な人生を送るための 科目群	健康増進論入門	LGTE620100L1	○		○	△	
		東洋医学入門	LGTE520100L1	○		○	△	
		リハビリテーション入門	LGTE560200L1	○		○	△	
		「生活」を科学する	LGTE080300L1	○	△	○		
		人の生活行動を科学する	LGTE590400L1	○	△	○		
		脳神経科学	LGTE560100L1	○	△	○		
		体育講義	LGTE590000L1	○	○	○		
		体育実技A	LGTE590000P1	○			○	○
		体育実技B	LGTE590000P1	○			○	○
	Ⅱ 社会の 営みを知るための 科目群	法学（日本国憲法を含む）	LGTE050000L1	○	○	○		
		政治学	LGTE060000L1	○	○	○		
		経済学	LGTE070000L1	○	○	○		
		会計入門	LGTE071000L1	○	○	○		
		簿記入門	LGTE071000L1	○	○	○		
		金融リテラシー入門	LGTE070600L1	○	○			○
		租税法入門	LGTE050200L1	○		○	△	
		研究倫理入門	LGTE580100L1	○		○	△	
		地域社会入門	LGTE080100L1	○		○	△	
		地域政策入門	LGTE060100L2	○		○	△	
		静岡市の地域づくりリーダー論	LGTE230300L1	○	△	○		
		遠州地域金融論	LGTE070600L2	○	○			○
		企業倫理	LGTE070800L2	○	○	○		
		地球と宇宙の科学	LGTE170000L1	○	○	○		
		地球環境論	LGTE640400L1	○	△	○		
		災害の歴史と科学	LGTE650200L2	○	△	○		
		自然災害	LGTE170300L1	○	△	○		
		地域環境論	LGTE650100L1	○	○	○		
		持続可能な社会と環境	LGTE640600L1	○	△	○		
		数学	LGTE110000L1	○	○	○		
		日常生活と物理学	LGTE130000L1	○	○	○		
		化学	LGTE320000L1	○	○	○		
		生物学	LGTE450000L1	○	○	○		
		現代社会基礎セミナー	LGTE060100L1			△	○	○
		地域研究セミナー	LGTE800100L2		◎	○	○	
	Ⅲ 豊かな人生を送るための 科目群	人間力セミナー	LGTE000010S1	◎	◎			◎
		文学	LGTE020000L1	○	○	○		
		哲学	LGTE010000L1	○	○	○		
		歴史学	LGTE030000L1	○	○	○		
		芸術学	LGTE010000L1	○	○	○		
		心理学	LGTE100000L1	○	○	○		
		趣味学	LGTE000010L1	○	△	○		
		木宮泰彦の人と学問	LGTE000010L1	○	△	○		
		世界のことばと社会	LGTE020600L1	○	△	○		
		社会福祉の基礎	LGTE080200L1	○	△	○		
		共生論	LGTE090600L1	○	△	○		
	Ⅳ 未来社会を生きるための 科目群	キャリア開発論Ⅰ	LGTE090200S1	◎	○		◎	
		キャリア開発論Ⅱ	LGTE090200S1	○	○			○
		国際文化論	LGTE060000L1	○	○	○		
		サステイナブルデザイン論	LGTE900173L2	○	△	○		
		社会学	LGTE080000L1	○	○	○		
		教育学	LGTE090000L1	○	○	○		
		情報科学	LGTE600000L1	○	○	○		
		英語コミュニケーションⅠ	LGTE021000S1	◎			○	◎
		英語コミュニケーションⅡ	LGTE021000S1	◎			○	◎
		英語コミュニケーションⅢ	LGTE021000S2	○			○	○
		英語コミュニケーションⅣ	LGTE021000S2	○			○	○
		情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）	LGTE090700S1	◎			○	◎
		情報リテラシーⅡ（数理・DSを含む）	LGTE090700S1	◎			○	◎
		ドイツ語Ⅰ a	LGTE021000S1	○			○	○
		ドイツ語Ⅰ b	LGTE021000S1	○			○	○
		ドイツ語Ⅱ a	LGTE021000S2	○			○	○
		ドイツ語Ⅱ b	LGTE021000S2	○			○	○
		フランス語Ⅰ a	LGTE021000S1	○			○	○
		フランス語Ⅰ b	LGTE021000S1	○			○	○
		フランス語Ⅱ a	LGTE021000S2	○			○	○
		フランス語Ⅱ b	LGTE021000S2	○			○	○
		中国語Ⅰ a	LGTE021000S1	○			○	○
		中国語Ⅰ b	LGTE021000S1	○			○	○
		中国語Ⅱ a	LGTE021000S2	○			○	○
		中国語Ⅱ b	LGTE021000S2	○			○	○

区 分	授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
			1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
専 門 科 目	法 律 科 目	法学・政策学基礎演習1	FLLA050106S1		◎	◎	○
		法学・政策学基礎演習2	FLLA050106S1		◎	◎	○
		市民と裁判	FLLA050106L1	◎	○	◎	
		情報と法	FLLA050706L1	◎	○	◎	
		地域社会と法	FLLA050106L1	◎	○	◎	
		自治体政策論	FLLA050106L2	◎	○	◎	
		法学資格1	FLLA050106L1	◎	○	◎	
		法学資格2	FLLA050106L2	◎	○	◎	
		法哲学	FLLA050106L2	○	◎	◎	
		法社会学	FLLA050106L2	○	◎	◎	
		法制史	FLLA050106L2	◎	○	◎	
		外国法1	FLLA050106L2	◎	○	◎	
		外国法2	FLLA050106L2	◎	○	◎	
		憲法1	FLLA050206L1	◎	○	◎	
		憲法2	FLLA050206L1	◎	○	◎	
		憲法3	FLLA050206L2	◎	○	◎	
		刑法1	FLLA050506L1	◎	○	◎	
		刑法2	FLLA050506L1	◎	○	◎	
		刑法3	FLLA050506L2	◎	○	◎	
		刑事政策	FLLA050506L3	◎	○	◎	
		刑事法特殊講義	FLLA050506L3	○	◎	◎	
		民法総則1	FLLA050606L1	◎	○	◎	
		民法総則2	FLLA050606L1	◎	○	◎	
		物権総論	FLLA050606L2	◎	○	◎	
		債権各論1	FLLA050606L2	◎	○	◎	
		債権各論2	FLLA050606L2	◎	○	◎	
		担保物権	FLLA050606L3	◎	○	◎	
		債権総論1	FLLA050606L2	◎	○	◎	
		債権総論2	FLLA050606L2	◎	○	◎	
		家族法1	FLLA050606L2	◎	○	◎	
		家族法2	FLLA050606L2	◎	○	◎	
		民法特殊講義	FLLA050606L3	◎	○	◎	
		行政法1	FLLA050606L2	◎	○	◎	
		行政法2	FLLA050606L2	◎	○	◎	
		行政法3	FLLA050606L3	◎	○	◎	
		租税法1	FLLA050606L3	◎	○	◎	
		租税法2	FLLA050606L3	◎	○	◎	
		会社法1	FLLA050606L3	◎	○	◎	
		会社法2	FLLA050606L3	◎	○	◎	
		商法1	FLLA050606L2	◎	○	◎	
		商法2	FLLA050606L2	◎	○	◎	
		商法3	FLLA050606L3	◎		◎	
		商法4	FLLA050606L3	◎		◎	
		民事手続法1	FLLA050606L3	◎	○	◎	
		民事手続法2	FLLA050606L3	◎	○	◎	
		刑事訴訟法1	FLLA050606L3	◎	○	◎	
		刑事訴訟法2	FLLA050606L3	◎	○	◎	
		消費者法	FLLA050706L3	○	◎	◎	
		経済法1	FLLA050406L3	◎	○	◎	
		経済法2	FLLA050406L3	◎	○	◎	
		労働法1	FLLA050406L3	◎	○	◎	
		労働法2	FLLA050406L3	◎	○	◎	
		国際法1	FLLA050306L3	◎	○	◎	
		国際法2	FLLA050306L3	◎	○	◎	
		保険法	FLLA050606L2	◎	○	◎	
		知的財産法1	FLLA050706L2	◎	○	◎	
		知的財産法2	FLLA050706L2	◎	○	◎	

区 分	授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
			1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
専 門 科 目	地 域 法 政 策 科 目	政治学概論	○	○	◎		
		行政学	◎	○	◎		
		地域研究	◎	○	◎		
		地方制度史	◎	○	◎		
		政治過程論	◎	◎	◎		
		地方自治論	◎	○	◎		
		国際政治学	◎	◎	◎		
		福祉制度論	◎	○	◎		
		比較政治学	◎	○	◎		
		地域政治論	◎	◎	◎		
		公共政策論	◎	○	◎		
		経済学概論	○	○	◎		
		経営学	◎	○	◎		
		ミクロ経済学1	◎	○	◎		
		ミクロ経済学2	◎	○	◎		
		マクロ経済学1	◎	○	◎		
		マクロ経済学2	◎	○	◎		
		金融論1	◎	○	◎		
		金融論2	◎	○	◎		
		法と経済学	◎	○	◎		
		公共経済学	◎	○	◎		
		地方財政論	◎	○	◎		
		地域企業論	◎	○	◎		
		法・政策概論	◎	○	◎		
		都市社会学	○	◎	◎		
		農村社会学	○	◎	◎		
		都市と法	◎	○	◎		
		現代社会の政策課題	◎	○	◎		
		地方行政論	◎	○	◎		
		法政策特殊講義	◎	○	◎		
		観光学	◎	○	◎		
		公共経営	◎	○	◎		
		地域政策実習(前)		○		◎	◎
		地域政策実習(後)		○		◎	◎
		地域産業実習		○		◎	◎
	専 門 演 習	公法演習1A		◎		○	◎
		公法演習1B		◎		○	◎
		公法演習2A		◎		○	◎
		公法演習2B		◎		○	◎
		刑事法演習1A		◎		○	◎
		刑事法演習1B		◎		○	◎
		刑事法演習2A		◎		○	◎
		刑事法演習2B		◎		○	◎
		民事法演習1A		◎		○	◎
		民事法演習1B		◎		○	◎
		民事法演習2A		◎		○	◎
		民事法演習2B		◎		○	◎
		企業法演習1A		◎		○	◎
		企業法演習1B		◎		○	◎
		企業法演習2A		◎		○	◎
		企業法演習2B		◎		○	◎
		基礎法演習1		◎		○	◎
		基礎法演習2		◎		○	◎
		政治学演習1A		◎		○	◎
		政治学演習1B		◎		○	◎
		政治学演習2A		◎		○	◎
		政治学演習2B		◎		○	◎
		経済学演習1A		◎		○	◎
		経済学演習1B		◎		○	◎
		経済学演習2A		◎		○	◎
		経済学演習2B		◎		○	◎
		静岡学演習1			◎	○	◎
		静岡学演習2			◎	○	◎

<◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する>

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P（ディプロマポリシー）				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
教養教育科目	Ⅰ 健康な人生を送るための 科目群	健康増進論入門	LGTE620100L1	○		○	△	
		東洋医学入門	LGTE520100L1	○		○	△	
		リハビリテーション入門	LGTE560200L1	○		○	△	
		「生活」を科学する	LGTE080300L1	○	△	○		
		人の生活行動を科学する	LGTE590400L1	○	△	○		
		脳神経科学	LGTE560100L1	○	△	○		
		体育講義	LGTE590000L1	○	○	○		
		体育実技A	LGTE590000P1	○			○	○
		体育実技B	LGTE590000P1	○			○	○
	Ⅱ 社会の 営みを知るための 科目群	法学（日本国憲法を含む）	LGTE050000L1	○	○	○		
		政治学	LGTE060000L1	○	○	○		
		経済学	LGTE070000L1	○	○	○		
		会計入門	LGTE071000L1	○	○	○		
		簿記入門	LGTE071000L1	○	○	○		
		金融リテラシー入門	LGTE070600L1	○	○			○
		租税法入門	LGTE050200L1	○		○	△	
		研究倫理入門	LGTE580100L1	○		○	△	
		地域社会入門	LGTE080100L1	○		○	△	
		地域政策入門	LGTE060100L2	○		○	△	
		静岡市の地域づくりリーダー論	LGTE230300L1	○	△	○		
		遠州地域金融論	LGTE070600L2	○	○			○
		企業倫理	LGTE070800L2	○	○	○		
		地球と宇宙の科学	LGTE170000L1	○	○	○		
		地球環境論	LGTE640400L1	○	△	○		
		災害の歴史と科学	LGTE650200L2	○	△	○		
		自然災害	LGTE170300L1	○	△	○		
		地域環境論	LGTE650100L1	○	○	○		
		持続可能な社会と環境	LGTE640600L1	○	△	○		
		数学	LGTE110000L1	○	○	○		
		日常生活と物理学	LGTE130000L1	○	○	○		
	化学	LGTE320000L1	○	○	○			
	生物学	LGTE450000L1	○	○	○			
	現代社会基礎セミナー	LGTE060100L1			△	○	○	
	地域研究セミナー	LGTE800100L2		◎	○	○		
	Ⅲ 豊かな人生を送るための 科目群	人間力セミナー	LGTE000010S1	◎	◎			◎
		文学	LGTE020000L1	○	○	○		
		哲学	LGTE010000L1	○	○	○		
		歴史学	LGTE030000L1	○	○	○		
		芸術学	LGTE010000L1	○	○	○		
		心理学	LGTE100000L1	○	○	○		
		趣味学	LGTE000010L1	○	△	○		
		木宮泰彦の人と学問	LGTE000010L1	○	△	○		
		世界のことばと社会	LGTE020600L1	○	△	○		
		社会福祉の基礎	LGTE080200L1	○	△	○		
		共生論	LGTE090600L1	○	△	○		
	Ⅳ 未来社会を生きるための 科目群	キャリア開発論Ⅰ	LGTE090200S1	◎	○		◎	
		キャリア開発論Ⅱ	LGTE090200S1	○	○			○
		国際文化論	LGTE060000L1	○	○	○		
		サスティナブルデザイン論	LGTE900173L2	○	△	○		
		社会学	LGTE080000L1	○	○	○		
教育学		LGTE090000L1	○	○	○			
情報科学		LGTE600000L1	○	○	○			
英語コミュニケーションⅠ		LGTE021000S1	◎			○	◎	
英語コミュニケーションⅡ		LGTE021000S1	◎			○	◎	
英語コミュニケーションⅢ		LGTE021000S2	○			○	○	
英語コミュニケーションⅣ		LGTE021000S2	○			○	○	
情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）		LGTE090700S1	◎			○	◎	
情報リテラシーⅡ（数理・DSを含む）		LGTE090700S1	◎			○	◎	
ドイツ語Ⅰ a		LGTE021000S1	○			○	○	
ドイツ語Ⅰ b		LGTE021000S1	○			○	○	
ドイツ語Ⅱ a		LGTE021000S2	○			○	○	
ドイツ語Ⅱ b		LGTE021000S2	○			○	○	
フランス語Ⅰ a		LGTE021000S1	○			○	○	
フランス語Ⅰ b		LGTE021000S1	○			○	○	
フランス語Ⅱ a		LGTE021000S2	○			○	○	
フランス語Ⅱ b		LGTE021000S2	○			○	○	
中国語Ⅰ a		LGTE021000S1	○			○	○	
中国語Ⅰ b		LGTE021000S1	○			○	○	
中国語Ⅱ a		LGTE021000S2	○			○	○	
中国語Ⅱ b	LGTE021000S2	○			○	○		

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
学 部 共 通 教		医療と倫理	FHNU580101L2	○		△	◎	
		人間関係論	FHNU100101L2	◎			△	○
		社会福祉学	FHNU080201L1		◎	○	△	
		医療英語	FHNU020801S2	○			△	◎
専 門 基 礎 科 目	学 部 共 通	医療概論	FHNU580103L1	◎		○		△
		栄養生化学	FHNU590403L1	◎	△	○		
		薬理学	FHNU470403L1	◎	△	○		
		臨床心理学	FHNU100303L2	◎	△	○		
		病態学Ⅰ	FHNU490503L1	◎	△	○		
		病態学Ⅱ	FHNU490703L2	◎	△	○		
		病態治療学Ⅰ	FHNU530203L2	◎	○	△		
		病態治療学Ⅱ	FHNU560203L2	◎	○	△		
		病態治療学Ⅲ	FHNU530103L2	◎	○	△		
		救急医学と蘇生法	FHNU550603L2	◎	○	△		
		人間発達学	FHNU080103L1	◎	△	○		
		健康増進論	FHNU580303L1	◎	△	○		
		チーム連携論	FHNU590103L3			○	△	◎
	看 護 学 科	形態機能学Ⅰ	FHNU480105L1	◎	○	△		
		形態機能学Ⅱ	FHNU480205S1	◎	○	△		
		臨床栄養学	FHNU590405S2	◎	△			○
		保健医療福祉制度論	FHNU580805L2	◎	○			△
		ICTと医療	FHNU620105L3	◎	△	○		
専 門 科 目	基 礎 看 護 学	看護学原論	FHNU580506L1	◎		○	△	
		フィジカルアセスメント	FHNU580506S2	◎	○		△	
		看護過程	FHNU580506L2	○	◎		△	
		基礎看護技術論Ⅰ	FHNU580506S2	◎	○		△	
		基礎看護技術論Ⅱ	FHNU580506S2	◎	○		△	
		基礎看護技術論Ⅲ	FHNU580506S2	◎	○		△	
		基礎看護技術論Ⅳ	FHNU580506S2	◎	○		△	
		臨床ケア論	FHNU580506L3	◎	○		△	
		看護管理学	FHNU580506L4	◎		△		○
	実 践 看 護 学	成人看護学概論	FHNU580606L2	◎		○	△	
		成人看護援助論Ⅰ	FHNU580606L2	◎	○	△		
		成人看護援助論Ⅱ	FHNU580606L2	◎	○	△		
		成人看護援助論Ⅲ	FHNU580606S3	○	◎		△	
		老年看護学概論	FHNU580806L2	◎		○	△	
		老年看護援助論Ⅰ	FHNU580806L2	◎	○	△		
		老年看護援助論Ⅱ	FHNU580806S3	○	◎		△	
		母性看護学概論	FHNU580706L2	◎		○	△	
		母性看護援助論Ⅰ	FHNU580706L2	◎	○	△		
		母性看護援助論Ⅱ	FHNU580706S3	○	◎		△	
		小児看護学概論	FHNU580706L2	◎	○		△	
		小児看護援助論Ⅰ	FHNU580706L2	◎	○	△		
		小児看護援助論Ⅱ	FHNU580706S3	○	◎		△	
		精神看護学概論	FHNU580606S2	◎		○	△	
		精神看護援助論Ⅰ	FHNU580606L2	◎	○	△		
		精神看護援助論Ⅱ	FHNU580606S3	○	◎	△		
		在宅看護学概論	FHNU580806L2	◎		△		○
		在宅看護援助論Ⅰ	FHNU580806L2	◎	○			△
		在宅看護援助論Ⅱ	FHNU580806S3	○	◎			△
		生活と地域	FHNU580806L1	◎	○			△
		地域包括ケアと看護	FHNU580806L4	○	◎			△
		リハビリテーション看護論	FHNU590106L3	◎	○			△
		家族看護論	FHNU580706L2	◎	○		△	
		緩和ケア論	FHNU580606L4	◎	○		△	

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
専 門 科 目	看護学 臨床実習	生活者を知る実習	FHNU580806P1	△		◎	○	
		早期体験実習	FHNU580506P1	△		◎	○	
		基礎看護学実習	FHNU580506P2	○	◎		△	
		成人看護学実習Ⅰ(慢性期)	FHNU580606P3	○	◎		△	
		成人看護学実習Ⅱ(急性期)	FHNU580606P3	○	◎		△	
		成人看護学実習Ⅲ	FHNU580606P4	○	◎		△	
		老年看護学実習Ⅰ(病院実習)	FHNU580806P3	○	◎		△	
		老年看護学実習Ⅱ(施設実習)	FHNU580806P3	○	◎		△	
		母性看護学実習	FHNU580706P3	○	◎		△	
		小児看護学実習	FHNU580706P3	○	◎		△	
		精神看護学実習	FHNU580606P3	○	◎		△	
		在宅看護学実習	FHNU580806P3	○	◎			△
		地域包括支援実習	FHNU580806P4	○		◎		△
	統合科目	看護研究Ⅰ	FHNU590106L3	◎		○	△	
		看護研究Ⅱ	FHNU590106S4	○		◎	△	
		看護統合実習	FHNU580606P4		◎	○		△
		看護倫理	FHNU580106L3	○		△	◎	
		看護英文講読	FHNU020806L4	△		◎		○
		看護教育学	FHNU580506L4	◎		○	△	
		感染看護論	FHNU580606L4	◎	○	△		
		災害看護論	FHNU580806L4	◎		△		○
		国際看護論	FHNU580306L4	○		◎	△	

<◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する>

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P（ディプロマポリシー）				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
教養教育科目	Ⅰ 健康な人生を送るための 科目群	健康増進論入門	LGTE620100L1	○		○	△	
		東洋医学入門	LGTE520100L1	○		○	△	
		リハビリテーション入門	LGTE560200L1	○		○	△	
		「生活」を科学する	LGTE080300L1	○	△	○		
		人の生活行動を科学する	LGTE590400L1	○	△	○		
		脳神経科学	LGTE560100L1	○	△	○		
		体育講義	LGTE590000L1	○	○	○		
		体育実技A	LGTE590000P1	○			○	○
		体育実技B	LGTE590000P1	○			○	○
	Ⅱ 社会の 営みを知るための 科目群	法学（日本国憲法を含む）	LGTE050000L1	○	○	○		
		政治学	LGTE060000L1	○	○	○		
		経済学	LGTE070000L1	○	○	○		
		会計入門	LGTE071000L1	○	○	○		
		簿記入門	LGTE071000L1	○	○	○		
		金融リテラシー入門	LGTE070600L1	○	○			○
		租税法入門	LGTE050200L1	○		○	△	
		研究倫理入門	LGTE580100L1	○		○	△	
		地域社会入門	LGTE080100L1	○		○	△	
		地域政策入門	LGTE060100L2	○		○	△	
		静岡市の地域づくりリーダー論	LGTE230300L1	○	△	○		
		遠州地域金融論	LGTE070600L2	○	○			○
		企業倫理	LGTE070800L2	○	○	○		
		地球と宇宙の科学	LGTE170000L1	○	○	○		
		地球環境論	LGTE640400L1	○	△	○		
		災害の歴史と科学	LGTE650200L2	○	△	○		
		自然災害	LGTE170300L1	○	△	○		
		地域環境論	LGTE650100L1	○	○	○		
		持続可能な社会と環境	LGTE640600L1	○	△	○		
		数学	LGTE110000L1	○	○	○		
		日常生活と物理学	LGTE130000L1	○	○	○		
	化学	LGTE320000L1	○	○	○			
	生物学	LGTE450000L1	○	○	○			
	現代社会基礎セミナー	LGTE060100L1			△	○	○	
	地域研究セミナー	LGTE800100L2		◎	○	○		
	Ⅲ 豊かな人生を送るための 科目群	人間力セミナー	LGTE000010S1	◎	◎			◎
		文学	LGTE020000L1	○	○	○		
		哲学	LGTE010000L1	○	○	○		
		歴史学	LGTE030000L1	○	○	○		
		芸術学	LGTE010000L1	○	○	○		
		心理学	LGTE100000L1	○	○	○		
		趣味学	LGTE000010L1	○	△	○		
		木宮泰彦の人と学問	LGTE000010L1	○	△	○		
		世界のことばと社会	LGTE020600L1	○	△	○		
		社会福祉の基礎	LGTE080200L1	○	△	○		
		共生論	LGTE090600L1	○	△	○		
	Ⅳ 未来社会を生きるための 科目群	キャリア開発論Ⅰ	LGTE090200S1	◎	○		◎	
		キャリア開発論Ⅱ	LGTE090200S1	○	○			○
		国際文化論	LGTE060000L1	○	○	○		
		サスティナブルデザイン論	LGTE900173L2	○	△	○		
		社会学	LGTE080000L1	○	○	○		
教育学		LGTE090000L1	○	○	○			
情報科学		LGTE600000L1	○	○	○			
英語コミュニケーションⅠ		LGTE021000S1	◎			○	◎	
英語コミュニケーションⅡ		LGTE021000S1	◎			○	◎	
英語コミュニケーションⅢ		LGTE021000S2	○			○	○	
英語コミュニケーションⅣ		LGTE021000S2	○			○	○	
情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）		LGTE090700S1	◎			○	◎	
情報リテラシーⅡ（数理・DSを含む）		LGTE090700S1	◎			○	◎	
ドイツ語Ⅰ a		LGTE021000S1	○			○	○	
ドイツ語Ⅰ b		LGTE021000S1	○			○	○	
ドイツ語Ⅱ a		LGTE021000S2	○			○	○	
ドイツ語Ⅱ b		LGTE021000S2	○			○	○	
フランス語Ⅰ a		LGTE021000S1	○			○	○	
フランス語Ⅰ b		LGTE021000S1	○			○	○	
フランス語Ⅱ a		LGTE021000S2	○			○	○	
フランス語Ⅱ b		LGTE021000S2	○			○	○	
中国語Ⅰ a		LGTE021000S1	○			○	○	
中国語Ⅰ b		LGTE021000S1	○			○	○	
中国語Ⅱ a		LGTE021000S2	○			○	○	
中国語Ⅱ b	LGTE021000S2	○			○	○		

区 分	授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
			1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
教 養 部 科 目 通	医療と倫理	FZPT580101L2	○		△	◎	
	人間関係論	FZPT100101L2	◎			△	○
	社会福祉学	FZPT080201L1		◎	○	△	
	医療英語	FZPT020801S2	○			△	◎
専 門 基 礎 科 目	医療概論	FHPT580103L1	◎		○		△
	栄養生化学	FHPT590403L1	◎	△	○		
	薬理学	FHPT470403L1	◎	△	○		
	臨床心理学	FHPT100303L2	◎	△	○		
	病態学Ⅰ	FHPT490503L1	◎	△	○		
	病態学Ⅱ	FHPT490703L2	◎	△	○		
	病態治療学Ⅰ	FHPT530203L2	◎	○	△		
	病態治療学Ⅱ	FHPT560203L2	◎	○	△		
	病態治療学Ⅲ	FHPT530103L2	◎	○	△		
	救急医学と蘇生法	FHPT550603L2	◎	○	△		
	人間発達学	FHPT080103L1	◎	△	○		
	健康増進論	FHPT580303L2	◎	△	○		
	チーム連携論	FHPT590103L3			○	△	◎
	解剖学	FHPT480105L1	◎	○		○	△
	解剖学実習	FHPT480105P1	◎	△		○	○
	機能解剖学	FHPT480105S2	◎		△		○
	生理学	FHPT480205L1	◎	○	△		
	運動生理学	FHPT480205S2	◎	○	△		○
	基礎運動学	FHPT200105L2	◎	○	△		
	運動学演習	FHPT200105S2	◎	○	△		○
	病態運動学	FHPT590105S2	◎	○	△		
	精神医学	FHPT520305L2	◎	△	○		
	リハビリテーション障害学Ⅰ（運動器）	FHPT590105L2	◎	○	△		
	リハビリテーション障害学Ⅱ（神経・筋系障害）	FHPT590105L2	◎	○	△		
	リハビリテーション障害学Ⅲ（内部障害、その他）	FHPT590105L2	◎	○	△		
	臨床検査と画像データ解析	FHPT520405L3	◎	○	△		
	小児の発達と障害	FHPT520505L2	◎	○	△		
	リハビリテーション概論	FHPT590105L1	◎		○	△	
	保健医療福祉と地域リハビリテーション論	FHPT590105L1	◎		○	△	
専 門 科 目	基礎理学療法学	FHPT590106L1	◎	○	△		
	基礎理学療法学	FHPT590106L2	◎	○	△		
	基礎理学療法学演習Ⅰ	FHPT590106S2	○	◎		△	◎
	基礎理学療法学演習Ⅱ	FHPT590106S2	○	◎		△	◎
	理学療法研究方法論	FHPT590106S3			◎		△
	理学療法管理学	FHPT590106L4	◎	△	○		
	理学療法評価学	FHPT590106L2	◎	△	○		
	理学療法評価学演習Ⅰ	FHPT590106S2	○	◎		○	◎
	理学療法評価学演習Ⅱ	FHPT590106S2	○	◎		○	◎
	障害別機能評価演習	FHPT590106S3	◎	◎		○	◎
	運動器障害理学療法学	FHPT590106L3	◎	△	○		
	運動器障害理学療法学演習Ⅰ	FHPT590106S3	○	◎		○	◎
	運動器障害理学療法学演習Ⅱ	FHPT590106S3	○	◎		○	◎
	神経障害理学療法学	FHPT590106L3	◎	△	○		
	神経障害理学療法学演習Ⅰ	FHPT590106S3	○	◎		○	◎
	神経障害理学療法学演習Ⅱ	FHPT590106S3	○	◎		○	◎
	内部障害理学療法学	FHPT590106L3	◎	△	○		
	内部障害理学療法学演習Ⅰ	FHPT590106S3	○	◎		○	◎
	内部障害理学療法学演習Ⅱ	FHPT590106S3	○	◎		○	◎
	高齢者理学療法	FHPT590106S3	○	◎		○	◎
専 門 科 目	小児発達障害理学療法学	FHPT590106S3	◎	○	○		
	スポーツ障害と理学療法	FHPT590106S4	○	◎		○	◎
	装具学と補装具療法	FHPT590106L3	◎	○	○		△
	義肢学と切断者の理学療法	FHPT590106L2	◎	○	○		△
	理学療法技術論Ⅰ	FHPT590106L3	○	○			◎
	理学療法技術論Ⅱ	FHPT590106S4	○	○		○	◎
	マニュアル・セラピー	FHPT590106S4	○	◎		○	◎
	地域と理学療法	FHPT590106L3	◎	○	○		○
	高齢者の医療福祉と介護予防	FHPT590106L3	◎	○	○		
	生活環境論	FHPT590106S3	◎	○	○		△
	住環境と福祉用具	FHPT590106S3	◎	○	○		△
	臨床見学実習	FHPT590116P1	△	△	◎	◎	○
	臨床体験実習	FHPT590116P2	○	○	◎	◎	○
	臨床実習Ⅰ	FHPT590116P3	◎	◎	◎	◎	◎
	臨床実習Ⅱ	FHPT590116P4	◎	◎	◎	◎	◎
	臨床実習セミナーⅠ	FHPT590116P3	◎	◎	◎	◎	◎
	臨床実習セミナーⅡ	FHPT590116P4	◎	◎	◎	◎	◎
	卒業研究	FHPT590126S4	◎	◎	◎	◎	◎
	理学療法学特論	FHPT590106L4	○	○	◎		○
	理学療法学研究セミナー	FHPT590106L4	◎	○	○		○

<◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する>

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P（ディプロマポリシー）				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
教養教育科目	Ⅰ 健康な人生を送るための 科目群	健康増進論入門	LGBA620100L1	○		○	△	
		東洋医学入門	LGBA520100L1	○		○	△	
		リハビリテーション入門	LGBA560200L1	○		○	△	
		「生活」を科学する	LGBA080300L1	○	△	○		
		人の生活行動を科学する	LGBA590400L1	○	△	○		
		脳神経科学	LGBA560100L1	○	△	○		
		体育講義	LGBA590000L1	○	○	○		
		体育実技 A	LGBA590000P1	○			○	○
		体育実技 B	LGBA590000P1	○			○	○
	Ⅱ 社会の 営みを知るための 科目群	法学（日本国憲法を含む）	LGBA050000L1	○	○	○		
		政治学	LGBA060000L1	○	○	○		
		経済学	LGBA070000L1	○	○	○		
		会計入門	LGBA071000L1	○	○	○		
		簿記入門	LGBA071000L1	○	○	○		
		金融リテラシー入門	LGBA070600L1	○	○			○
		租税法入門	LGBA050200L1	○		○	△	
		研究倫理入門	LGBA580100L1	○		○	△	
		地域社会入門	LGBA080100L1	○		○	△	
		地域政策入門	LGBA060100L2	○		○	△	
		静岡市の地域づくりリーダー論	LGBA230300L1	○	△	○		
		遠州地域金融論	LGBA070600L2	○	○			○
		企業倫理	LGBA070800L2	○	○	○		
		地球と宇宙の科学	LGBA170000L1	○	○	○		
		地球環境論	LGBA640400L1	○	△	○		
		災害の歴史と科学	LGBA650200L2	○	△	○		
		自然災害	LGBA170300L1	○	△	○		
		地域環境論	LGBA650100L1	○	○	○		
		持続可能な社会と環境	LGBA640600L1	○	△	○		
		数学	LGBA110000L1	○	○	○		
		日常生活と物理学	LGBA130000L1	○	○	○		
		化学	LGBA320000L1	○	○	○		
		生物学	LGBA450000L1	○	○	○		
		現代社会基礎セミナー	LGBA060100L1			△	○	○
		地域研究セミナー	LGBA800100L2		◎	○	○	
	Ⅲ 豊かな人生を送るための 科目群	人間力セミナー	LGBA000010S1	◎	◎			◎
		文学	LGBA020000L1	○	○	○		
		哲学	LGBA010000L1	○	○	○		
		歴史学	LGBA030000L1	○	○	○		
		芸術学	LGBA010000L1	○	○	○		
		心理学	LGBA100000L1	○	○	○		
		趣味学	LGBA000010L1	○	△	○		
		木宮泰彦の人と学問	LGBA000010L1	○	△	○		
		世界のことばと社会	LGBA020600L1	○	△	○		
		社会福祉の基礎	LGBA080200L1	○	△	○		
	Ⅳ 未来社会を生きるための 科目群	共生論	LGBA090600L1	○	△	○		
		キャリア開発論Ⅰ	LGBA090200S1	◎	○		◎	
		キャリア開発論Ⅱ	LGBA090200S1	○	○			○
		国際文化論	LGBA060000L1	○	○	○		
		サスティナブルデザイン論	LGBA900173L2	○	△	○		
		社会学	LGBA080000L1	○	○	○		
		教育学	LGBA090000L1	○	○	○		
		情報科学	LGBA600000L1	○	○	○		
		英語コミュニケーションⅠ	LGBA021000S1	◎			○	◎
		英語コミュニケーションⅡ	LGBA021000S1	◎			○	◎
		英語コミュニケーションⅢ	LGBA021000S2	○			○	○
		英語コミュニケーションⅣ	LGBA021000S2	○			○	○
		情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）	LGBA090700S1	◎			○	◎
		情報リテラシーⅡ（数理・DSを含む）	LGBA090700S1	◎			○	◎
		ドイツ語Ⅰ a	LGBA021000S1	○			○	○
		ドイツ語Ⅰ b	LGBA021000S1	○			○	○
		ドイツ語Ⅱ a	LGBA021000S2	○			○	○
		ドイツ語Ⅱ b	LGBA021000S2	○			○	○
		フランス語Ⅰ a	LGBA021000S1	○			○	○
		フランス語Ⅰ b	LGBA021000S1	○			○	○
		フランス語Ⅱ a	LGBA021000S2	○			○	○
		フランス語Ⅱ b	LGBA021000S2	○			○	○
		中国語Ⅰ a	LGBA021000S1	○			○	○
		中国語Ⅰ b	LGBA021000S1	○			○	○
		中国語Ⅱ a	LGBA021000S2	○			○	○
		中国語Ⅱ b	LGBA021000S2	○			○	○

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
学 部 共 通		教養演習	FBBA070011S2		○	○	○	○
		統計学	FBBA120401L1	○	○			
		社会科学の研究手法	FBBA080101L1	○	○	○		○
		キャリア開発論Ⅲ	FBBA090201L3	○	○	○	○	○
		キャリア開発論Ⅳ	FBBA090201L3	○	○	○	○	○
専 門 教 育 科 目	専 門 基 礎 科 目	経営学総論Ⅰ	FBBA070805L1	○	○	○		
		経営学総論Ⅱ	FBBA070805L1	○	○	○		
		経営管理論	FBBA070805L2	○	○	○		
		経営組織論	FBBA070805L2	○	○	○		○
		簿記Ⅰ	FBBA071005L1	○	○	○		○
		会計学	FBBA071005L2	○	○	○		○
	経 営 分 野 専 門 科 目	情報科学概論Ⅰ	FBBA600105L1	○	○			
		マーケティング論	FBBA070906L2			○		○
		経営戦略論	FBBA070806L2	○	○	○		○
		人的資源管理論	FBBA070806L2	○	○	○		○
		中小企業論	FBBA070806L2	○	○	○	○	
		ベンチャー企業論	FBBA070806L1	○	○	○	○	○
		マーケティング・リサーチ論	FBBA070906L3	○	○	○	○	○
		財務管理論	FBBA070606L3	○	○			○
		生産管理論	FBBA070806L3	○	○	○		○
		流通経営論	FBBA070806L3			○		○
		国際経営論	FBBA070806L3	○	○			
		地域経営論	FBBA070806L2	○	○	○		
		販売管理論	FBBA070906L3			○		○
		サービスマーケティング&サイエンス	FBBA070906L3			○		○
		物流管理論	FBBA070806L4			○		○
		国際マーケティング	FBBA070906L3			○		○
		ファイナンス	FBBA070606L3	○	○			○
		観光学	FBBA800206L2	○	○	○	○	○
		観光ビジネス	FBBA800206L3	○	○	○	○	○
		観光地経営論	FBBA800206L3	○	○	○	○	○
		ホスピタリティ論	FBBA800206L4	○	○	○	○	○
		ビジネスコミュニケーション	FBBA070806L2	○	○	○	○	○
		民法概論	FBBA050606L2	○	○			
		商法概論	FBBA050606L2	○	○			
		経営学特別講義A	FBBA070806L2	○	○	○	○	○
		経営学特別講義B	FBBA070806L2	○	○	○	○	○
		企業研修	FBBA090206S2		○	○		○
	会 計 分 野 専 門 科 目	簿記Ⅱ	FBBA071006L2	○	○	○		○
		上級簿記	FBBA071006L2	○	○	○		○
		工業簿記	FBBA071006L2	○	○	○		○
		財務諸表論	FBBA071006L4	○	○	○		○
		原価計算論	FBBA071006L2	○	○	○		○
		管理会計論	FBBA071006L3	○	○	○		○
		経営分析論	FBBA071006L3	○	○	○		○
		会計監査論	FBBA071006L4	○	○	○		○
	情 報 分 野 専 門 科 目	税務会計論	FBBA071006L3	○	○	○		○
		情報科学概論Ⅱ	FBBA600106L1	○	○			
		人工知能概論	FBBA600106L1	○	○	○		
		経営情報システム論	FBBA600106L2	○	○			
		プログラミング	FBBA600106S2	○	○	○		○
		データベース	FBBA600806L3	○				
		情報ネットワーク	FBBA600606L3	○				
	経 済 分 野 専 門 科 目	e-コマース	FBBA070906L3	○	○	○		
		経済学総論	FBBA070206L1	○	○			
		ミクロ経済学	FBBA070106L2	○	○			
		マクロ経済学	FBBA070106L2	○	○	○		
		経済統計	FBBA070306L2	○	○	○	○	○
		金融論	FBBA070606L2	○	○			○
		日本経済論	FBBA070206L2	○	○			
		地域経済論	FBBA070406L3	○	○			
		経済政策	FBBA070406L3	○	○			
	卒 業 研 究	専門基礎演習	FBBA070029S2	○	○	○	○	○
		専門演習Ⅰ	FBBA070039S3	○	○	○	○	○
		専門演習Ⅱ	FBBA070039S3	○	○	○	○	○
		卒業研究Ⅰ	FBBA070049S4	○	○	○	○	○
		卒業研究Ⅱ	FBBA070049S4	○	○	○	○	○

<◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する>

区 分		授業科目	ナンバリング コード	D P（ディプロマポリシー）				
				知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
教養教育科目	Ⅰ る健康な人生を送るための科目群	健康増進論入門	LGTE620100L1	○		○	△	
		東洋医学入門	LGTE520100L1	○		○	△	
		リハビリテーション入門	LGTE560200L1	○		○	△	
		「生活」を科学する	LGTE080300L1	○	△	○		
		人の生活行動を科学する	LGTE590400L1	○	△	○		
		脳神経科学	LGTE560100L1	○	△	○		
		体育講義	LGTE590000L1	○	○	○		
		体育実技A	LGTE590000P1	○			○	○
		体育実技B	LGTE590000P1	○			○	○
	Ⅱ 社会の営みを知るための科目群	法学（日本国憲法を含む）	LGTE050000L1	○	○	○		
		政治学	LGTE060000L1	○	○	○		
		経済学	LGTE070000L1	○	○	○		
		会計入門	LGTE071000L1	○	○	○		
		簿記入門	LGTE071000L1	○	○	○		
		金融リテラシー入門	LGTE070600L1	○	○			○
		租税法入門	LGTE050200L1	○		○	△	
		研究倫理入門	LGTE580100L1	○		○	△	
		地域社会入門	LGTE080100L1	○		○	△	
		地域政策入門	LGTE060100L2	○		○	△	
		静岡市の地域づくりリーダー論	LGTE230300L1	○	△	○		
		遠州地域金融論	LGTE070600L2	○	○			○
		企業倫理	LGTE070800L2	○	○	○		
		地球と宇宙の科学	LGSE170000L1	○	○	○		
		地球環境論	LGTE640400L1	○	△	○		
		災害の歴史と科学	LGTE650200L2	○	△	○		
		自然災害	LGTE170300L1	○	△	○		
		地域環境論	LGTE650100L1	○	○	○		
		持続可能な社会と環境	LGTE640600L1	○	△	○		
		数学	LGTE110000L1	○	○	○		
		日常生活と物理学	LGTE130000L1	○	○	○		
		化学	LGTE320000L1	○	○	○		
		生物学	LGTE450000L1	○	○	○		
		現代社会基礎セミナー	LGTE060100L1			△	○	○
		地域研究セミナー	LGTE800100L2		◎	○	○	
	Ⅲ 豊かな人生を送るための科目群	人間力セミナー	LGTE000010S1	◎	◎			◎
		文学	LGTE020000L1	○	○	○		
		哲学	LGTE010000L1	○	○	○		
		歴史学	LGTE030000L1	○	○	○		
		芸術学	LGTE010000L1	○	○	○		
		心理学	LGTE100000L1	○	○	○		
		趣味学	LGTE000010L1	○	△	○		
		木宮泰彦の人と学問	LGTE000010L1	○	△	○		
		世界のことばと社会	LGTE020600L1	○	△	○		
		社会福祉の基礎	LGTE080200L1	○	△	○		
		共生論	LGTE090600L1	○	△	○		
		Ⅳ 未来社会を生きるための科目群	キャリア開発論Ⅰ	LGTE090200S1	◎	○		◎
	キャリア開発論Ⅱ		LGTE090200S1	○	○			○
	国際文化論		LGTE060000L1	○	○	○		
	サステイナブルデザイン論		LGTE900173L2	○	△	○		
	社会学		LGTE080000L1	○	○	○		
教育学	LGTE090000L1		○	○	○			
情報科学	LGTE600000L1		○	○	○			
英語コミュニケーションⅠ	LGTE021000S1		◎			○	◎	
英語コミュニケーションⅡ	LGTE021000S1		◎			○	◎	
英語コミュニケーションⅢ	LGTE021000S2		○			○	○	
英語コミュニケーションⅣ	LGTE021000S2		○			○	○	
情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）	LGTE090700S1		◎			○	◎	
情報リテラシーⅡ（数理・DSを含む）	LGTE090700S1		◎			○	◎	
ドイツ語Ⅰa	LGTE021000S1		○			○	○	
ドイツ語Ⅰb	LGTE021000S1		○			○	○	
ドイツ語Ⅱa	LGTE021000S2		○			○	○	
ドイツ語Ⅱb	LGTE021000S2		○			○	○	
フランス語Ⅰa	LGTE021000S1		○			○	○	
フランス語Ⅰb	LGTE021000S1		○			○	○	
フランス語Ⅱa	LGTE021000S2		○			○	○	
フランス語Ⅱb	LGTE021000S2		○			○	○	
中国語Ⅰa	LGTE021000S1		○			○	○	
中国語Ⅰb	LGTE021000S1		○			○	○	
中国語Ⅱa	LGTE021000S2		○			○	○	
中国語Ⅱb	LGTE021000S2		○			○	○	

区 分	授業科目	ナンバリング コード	D P (ディプロマポリシー)				
			知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
学部 共通科目	健康プロデュース概論	FPHN590013L1	○	○	○		
	健康プロデュース展開論	FPHN590013L1			○	○	○
	健康プロデュース活動演習	FPHN590013S1			◎	○	○
	健康プロデュースインターンシップ	FPHN590023S3			○	○	○
	いのちの科学と倫理	FPHN010103L1	◎	○	△		
	総合科目 A	FPHN590003L1	○			○	○
	総合科目 B	FPHN590003L1	○			○	○
専門 基礎分野	科基学 目礎科	健康栄養科学概論	FPHN590405L1	◎		◎	
		生物有機化学	FPHN370105L1	◎		△	
	社会・ 健康と 環境と	公衆衛生学Ⅰ	FPHN580205L2	◎	○		
		公衆衛生学Ⅱ	FPHN580205L2	◎	○		
		公衆衛生学実習	FPHN580205P3	○	◎		
		健康栄養情報検索実習	FPHN620105P3	○	◎		
		看護・介護論	FPHN580105L2	◎		◎	
		保健医療福祉論	FPHN580105L2	◎		○	
	人体の 構造と 機能及び 疾病の 成り立ち	人体構造・機能論Ⅰ	FPHN480105L1	◎		○	
		生化学Ⅰ	FPHN480205L1	◎			
		生化学Ⅱ	FPHN480205L3	◎			
		生化学実験	FPHN480405E2		◎	◎	
		病態生理学	FPHN480205L3	◎	◎	○	
		人体構造・機能論Ⅱ	FPHN480105L1	◎	○		
		人体構造・機能論Ⅲ	FPHN480105L2	◎	○		
		人体構造・機能実験	FPHN480105E1	○		◎	◎
		臨床検査学実習	FPHN520105P2		◎	◎	◎
		運動生理学	FPHN480205L2	◎			
		病理学	FPHN490205L3	◎	○		
専門 基礎分野	食べ物と健康	食品・栄養科学基礎実験	FPHN380505E1	◎		○	
		食品学Ⅰ	FPHN380505L1	◎		○	
		食品学実験	FPHN380505E2	◎	◎	○	
		食品学Ⅱ	FPHN380505L2	◎		○	
		食品衛生学	FPHN380505L2	◎		△	
		食品衛生学実験	FPHN380505E2		◎	○	○
		調理学	FPHN080305L1	◎		△	△
		調理学実習Ⅰ	FPHN080305P1	○	◎		○
		調理学実習Ⅱ	FPHN080305P2	○	◎		○
		食品学Ⅲ	FPHN380505L3	◎		○	
		食品安全論	FPHN380505L2	△		◎	○
		フードスペシャリスト論	FPHN080305L2		◎	◎	◎
		フードコーディネーター論	FPHN080305L2	◎	○	○	
		食品官能評価・鑑別演習Ⅰ	FPHN080305S2	◎	○		
		食品官能評価・鑑別演習Ⅱ	FPHN080305S2	◎	◎		
専門 分野	基礎 栄養学	基礎栄養学Ⅰ	FPHN590406L1	◎			
		基礎栄養学Ⅱ	FPHN590406L1	◎			
		栄養学実験	FPHN590406E2	◎	◎		◎
		栄養・食品機能論	FPHN590406L3	◎			○
	応用 栄養学	応用栄養学Ⅰ	FPHN590406L2	◎			
		応用栄養学Ⅱ	FPHN590406L2	◎			
		応用栄養学実習	FPHN590406P2	◎	○		
		食事摂取基準論	FPHN590406L2	◎			
		スポーツ栄養マネジメント論	FPHN590406L3	◎		○	○
		スポーツ栄養マネジメント実習	FPHN590406P3		◎	○	○

区 分		授業科目	ナンバリング コード	D P (ディプロマポリシー)				
				知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
専門分野	栄養教育論	栄養教育論Ⅰ	FPHN590406L2	◎	○			
		栄養教育論Ⅱ	FPHN590406L3	◎	○			
		栄養教育論実習	FPHN590406P3	○	◎			
		栄養カウンセリング論	FPHN590406L3	○	◎			○
	臨床栄養学	臨床栄養学Ⅰ	FPHN590406L2	◎	◎	◎		
		臨床栄養学Ⅱ	FPHN590406L3	◎				
		病態栄養管理実習	FPHN590406P3	△	◎			○
		臨床栄養学実習	FPHN590406P3	○	◎		△	
		臨床栄養学Ⅲ	FPHN590406L3	◎	○	△		
		福祉栄養食支援実習	FPHN590406P3	○	◎	△		
		臨床栄養チーム医療論	FPHN590406L3		○	◎	◎	
		ライフスタイル療法	FPHN590406L4	◎		◎		
	公衆栄養学	公衆栄養学Ⅰ	FPHN590406L3	◎	○			
		公衆栄養学Ⅱ	FPHN590406L3	◎	○			
		公衆栄養学実習	FPHN590406P3		◎	△		○
		食育・保健指導演習	FPHN590406S3			◎	○	○
	給食経営管理論	給食経営管理論	FPHN590406L2	◎		○	△	
		給食実務論	FPHN590406L2	◎	○		△	
		給食経営管理実習	FPHN590406P3		◎	△	○	
		フードマーケティング論	FPHN410106L3	◎	◎	◎		
	総合演習	総合演習	FPHN590406S4		◎	△		○
		臨地実習演習	FPHN590406S3			◎	○	△
		管理栄養士基礎演習	FPHN590406S3	◎				
		管理栄養士応用演習	FPHN590406S4	◎	◎	◎		
	臨地実習	臨地実習Ⅰ（給食の運営）	FPHN590406P3			◎	○	△
		臨地実習Ⅱ（臨床栄養）	FPHN590406P3		△	◎	○	
		臨地実習Ⅲ（給食経営管理）	FPHN590406P3			◎	○	△
		臨地実習Ⅳ（公衆栄養）	FPHN590406P4	△		◎	○	
	研究実	卒業研究卒業ゼミ	FPHN590416T4	◎	◎	◎	◎	◎
教職科目		教職概論	FPLL090108L1					
		教育学概論	FPLL090108L1					
		学校と教育の歴史	FPLL090108L3					
		教育心理学	FPLL100208L1					
		学習・発達論	FPLL100208L1					
		教育経営論	FPLL090108L2					
		教育制度論	FPLL090408L3					
		特別支援教育	FPLL090608L3					
		教育課程編成論	FPLL090408L1					
		道徳教育指導論	FPHN090408L2					
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	FPHN090408L4					
		教育方法・技術論	FPHN090708L3					
		生徒指導論	FPHN090208L3					
		教育相談の基礎	FPHN100308L4					
		教職実践演習（栄養教諭）	FPHN090408S4					
		事前及び事後の指導（栄養）	FPHN090408S4					
		学校栄養教育実習	FPHN090408P4					
		学校栄養指導論Ⅰ	FPHN090408L3					
		学校栄養指導論Ⅱ	FPHN090408L3					

<◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する>

区 分	授業科目	ナンバリング コード	D P (ディプロマポリシー)				
			知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
全 学 共 通 科 目	教養セミナー	FZCH000010S1	◎	○	○	○	◎
	人間力セミナー	FZCH000010S1	○	◎	○	○	◎
	キャリア開発論Ⅰ	FZCH090200L1	◎	○	○	◎	○
	キャリア開発論Ⅱ	FZCH090200L2	○	◎	○	○	◎
	文学	FZCH020000L1	◎	◎	○		
	哲学	FZCH010000L1	◎	◎	○		
	歴史学	FZCH030000L1	◎	◎	○		
	芸術学	FZCH010000L1	◎	◎	○		
	国際文化論	FZCH060000L1	◎	◎	○		
	心理学	FZCH100000L1	◎	◎	○		
	法学（日本国憲法を含む）	FZCH050000L1	◎	◎	○		
	社会学	FZCH080000L1	◎	◎	○		
	教育学	FZCH090000L1	◎	◎	○		
	政治学	FZCH060000L1	◎	◎	○		
	経済学	FZCH070000L1	◎	◎	○		
	数学	FZCH110000L1	◎	◎	○		
	物理学	FZCH130000L1	◎	◎	○		
	化学	FZCH320000L1	◎	◎	○		
	生物学	FZCH450000L1	◎	◎	○		
	環境科学論	FZCH170000L1	◎	◎	○		
	情報科学	FZCH600000L1	◎	◎	○		
	体育講義	FZCH590000L1	◎	◎	○		
	英語コミュニケーションⅠ	FZCH021000S1	◎			○	◎
	英語コミュニケーションⅡ	FZCH021000S1	◎			○	◎
	英語コミュニケーションⅢ	FZCH021000S2	◎			○	◎
	英語コミュニケーションⅣ	FZCH021000S2	◎			○	◎
	情報リテラシーⅠ	FZCH090700S1	◎			○	◎
	情報リテラシーⅡ	FZCH090700S1	◎			○	◎
	体育実技A	FZCH590000P1	◎			○	◎
	体育実技B	FZCH590000P1	◎			○	◎
	ドイツ語Ⅰa	FZCH021000S1	◎			○	◎
	ドイツ語Ⅰb	FZCH021000S1	◎			○	◎
	ドイツ語Ⅱa	FZCH021000S2	◎			○	◎
	ドイツ語Ⅱb	FZCH021000S2	◎			○	◎
	フランス語Ⅰa	FZCH021000S1	◎			○	◎
	フランス語Ⅰb	FZCH021000S1	◎			○	◎
	フランス語Ⅱa	FZCH021000S2	◎			○	◎
	フランス語Ⅱb	FZCH021000S2	◎			○	◎
	中国語Ⅰa	FZCH021000S1	◎			○	◎
	中国語Ⅰb	FZCH021000S1	◎			○	◎
	中国語Ⅱa	FZCH021000S2	◎			○	◎
	中国語Ⅱb	FZCH021000S2	◎			○	◎
学 部 共 通 科 目	健康プロデュース概論	FPHN590013L1	○	○	○		
	健康プロデュース展開論	FPHN590013L1			○	○	○
	健康プロデュース活動演習	FPHN590013S1			◎	○	○
	健康プロデュースインターンシップ	FPHN590023S3			○	○	○
	いのちの科学と倫理	FPHN010103L1	◎	○	△		
	総合科目A	FPHN590003L1	○			○	○
	総合科目B	FPHN590003L1	○			○	○
専 門 教 育 科 目 （ 専 門 分 野 ）	基 礎 理 論 系 科 目	教育原理	◎	◎			
		教育心理学（幼稚園）	◎	◎			○
		発達心理学	◎	◎		○	
		教育と社会	◎	◎			
		保育原理	◎	◎			
		社会的養護Ⅰ		◎		◎	○
		子ども家庭福祉		◎	○	◎	
		子ども家庭支援の心理学		◎	○		
	基 礎 演 習 系 科 目	こども健康概論	◎	◎	○		
		音楽表現基礎演習					◎
		保育内容（音楽基礎Ⅰ）	◎		○		◎
		保育内容（造形基礎）	◎				◎
		保育内容（運動基礎）	◎				◎
		保育内容（言葉基礎）		◎			◎

区 分	授業科目	ナンバリング コード	D P (ディプロマポリシー)				
			知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
専門教育科目（専門分野）	応用理論系科目	子どもの保健	◎	○	◎		
		社会福祉	◎				
		教育方法の理論と実践	◎	◎			○
		幼児教育論		◎		◎	
		家庭支援論	◎	◎			○
		子育て臨床家族社会学	◎	◎	◎		○
		教育の制度と経営	◎	◎			○
		特別なニーズ教育の基礎と方法	◎	◎			○
		特別支援教育総論	◎		○		○
		現代保育論	◎	○			
	教育内容・方法論系科目	保育者論	◎			◎	
		教育・保育課程論	◎	◎			◎
		乳児保育論	◎				
		子どもと健康	◎	◎		○	
		子どもと人間関係	◎	◎			
		子どもと環境	◎	◎			
		子どもと言葉	◎				◎
		子どもと音楽表現	◎		○		◎
		子どもと造形表現	◎				◎
		保育内容総論Ⅰ	◎		○		○
		保育内容総論Ⅱ		◎	◎		
		保育内容（健康）	◎	◎		○	
		保育内容（人間関係）	◎				◎
		保育内容（環境）	◎	○			◎
		保育内容（言葉）	◎				◎
		保育内容（音楽表現）			◎	○	◎
		保育内容（造形表現）	◎		◎		○
		子ども家庭支援論	◎			◎	
		幼児理解及び教育相談の理論と方法	◎	○	◎		
		小児保健演習	◎	◎		○	○
		学校保健指導論	◎	◎			
専門教育科目（専門分野）	応用演習系科目	ピアノ奏法Ⅰ	◎		○	○	◎
		ピアノ奏法Ⅱ	◎		○	○	◎
		ピアノ奏法Ⅲ	◎		○	◎	◎
		ピアノ演奏Ⅳ	◎	◎			◎
		障害児保育	◎	◎		○	
		乳児保育演習	◎	◎			○
		社会的養護Ⅱ		◎		◎	○
		食農保育演習	◎			◎	
		児童英語					◎
		保育内容（音楽基礎Ⅱ）	◎		○		◎
		子育て支援	◎	◎			◎
		子どもの理解と援助	◎	◎			
		子ども健康栄養学演習	◎	◎			○
	専門演習系科目	こども健康学総合演習Ⅰ	◎	○	◎		
		こども健康学総合演習Ⅱ	◎	○	◎		
		こども健康学総合演習Ⅲ	○	◎			○
		こども健康学総合演習Ⅳ	○	◎			◎
		教職実践演習（幼稚園）	◎			◎	◎
	総合表現活動演習系科目	自然あそび				◎	◎
		製作あそび	◎				◎
		運動あそび	◎				◎
		総合あそび		◎			
		環境教育演習	◎			◎	
	実習系科目	教育実習（幼稚園）		◎		◎	◎
		保育基礎演習			◎	◎	◎
		保育実習指導Ⅰ（保育所）		◎		◎	◎
		保育実習Ⅰ（保育所）			◎	◎	◎
		保育実習指導Ⅱ		◎		◎	◎
		保育実習Ⅱ		◎		◎	◎
		保育実習指導Ⅰ（施設）	◎			◎	
		保育実習Ⅰ（施設）	◎			◎	

<◎: 大いに該当する ○: 該当する △: 一部該当する>

区 分	授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
			1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
全 学 共 通 科 目	教養セミナー	FZSH000010S1	◎	○	○	○	◎
	人間力セミナー	FZSH000010S1	○	◎	○	○	◎
	キャリア開発論Ⅰ	FZSH090200L1	◎	○	○	◎	○
	キャリア開発論Ⅱ	FZSH090200L1	○	◎	○	○	◎
	文学	FZSH020000L1	◎	◎	○		
	哲学	FZSH010000L1	◎	◎	○		
	歴史学	FZSH030000L1	◎	◎	○		
	芸術学	FZSH010000L1	◎	◎	○		
	国際文化論	FZSH060000L1	◎	◎	○		
	心理学	FZSH100000L1	◎	◎	○		
	法学（日本国憲法を含む）	FZSH050000L1	◎	◎	○		
	社会学	FZSH080000L1	◎	◎	○		
	教育学	FZSH090000L1	◎	◎	○		
	政治学	FZSH060000L1	◎	◎	○		
	経済学	FZSH070000L1	◎	◎	○		
	数学	FZSH110000L1	◎	◎	○		
	物理学	FZSH130000L1	◎	◎	○		
	化学	FZSH320000L1	◎	◎	○		
	生物学	FZSH450000L1	◎	◎	○		
	環境科学論	FZSH170000L1	◎	◎	○		
	情報科学	FZSH600000L1	◎	◎	○		
	体育講義	FZSH590000L1	◎	◎	○		
	英語コミュニケーションⅠ	FZSH021000S1	◎			○	◎
	英語コミュニケーションⅡ	FZSH021000S1	◎			○	◎
	英語コミュニケーションⅢ	FZSH021000S2	◎			○	◎
	英語コミュニケーションⅣ	FZSH021000S2	◎			○	◎
	情報リテラシーⅠ	FZSH090700S1	◎			○	◎
	情報リテラシーⅡ	FZSH090700S1	◎			○	◎
	体育実技A	FZSH590000P1	◎			○	◎
	体育実技B	FZSH590000P1	◎			○	◎
	ドイツ語Ⅰa	FZSH021000S1	◎			○	◎
	ドイツ語Ⅰb	FZSH021000S1	◎			○	◎
	ドイツ語Ⅱa	FZSH021000S2	◎			○	◎
	ドイツ語Ⅱb	FZSH021000S2	◎			○	◎
	フランス語Ⅰa	FZSH021000S1	◎			○	◎
	フランス語Ⅰb	FZSH021000S1	◎			○	◎
	フランス語Ⅱa	FZSH021000S2	◎			○	◎
	フランス語Ⅱb	FZSH021000S2	◎			○	◎
	中国語Ⅰa	FZSH021000S1	◎			○	◎
	中国語Ⅰb	FZSH021000S1	◎			○	◎
	中国語Ⅱa	FZSH021000S2	◎			○	◎
	中国語Ⅱb	FZSH021000S2	◎			○	◎
学 部 共 通 科 目	健康プロデュース概論	FPHN590013L1	○	○	○		
	健康プロデュース展開論	FPHN590013L1			○	○	○
	健康プロデュース活動演習	FPHN590013S1			◎	○	○
	健康プロデュースインターンシップ	FPHN590023S3			○	○	○
	いのちの科学と倫理	FPHN010103L1	◎	○	△		
	総合科目A	FPHN590003L1	○			○	○
	総合科目B	FPHN590003L1	○			○	○

区 分	授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
			1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
専 門 教 育 科 目	基 幹 科 目	健康科学概論	◎	◎	○		
		運動生理学概論	◎	◎			
		解剖学概論	◎		△	◎	
		医学一般基礎	◎	○	◎		
		公衆衛生学概論	◎		◎		
		スポーツ心理学概論	◎	◎			
		心身関係論	◎		◎		
		スポーツ社会学	◎	◎	○		
		身体運動文化論	◎	◎	○		
		リサーチデザインⅠ	◎		△	◎	
		リサーチデザインⅡ	◎	◎	○		
		生活習慣病論	◎		○		
		健康発育発達論	◎		△	◎	
		機能解剖学Ⅰ	◎		△	◎	
		機能解剖学Ⅱ	◎		△	◎	
		生理学	◎				
		運動学	◎	◎	○		
		スポーツ生理学	◎	△	◎		
		健康スポーツ栄養学	◎	○	○		
		トレーナー概論	◎	○	△		
		トレーナー演習	○		△		◎
		トレーニング概論	◎	○	△		
		スポーツ評価測定法			○	◎	◎
		スポーツ教育指導論	◎			○	◎
		救急処置法	◎			△	○
	基 幹 科 目	体育実技（体づくり運動）	○				◎
		体育実技（器械運動）	○		○		◎
		体育実技（陸上）	○		△		◎
		体育実技（水泳）	○				◎
		体育実技（バレーボール）	◎		◎		◎
		体育実技（バスケットボール）	○		○		◎
		体育実技（剣道）	◎		◎		◎
		体育実技（ダンス）	○		○		◎
		体育実技（サッカー）	◎		○		◎
		体育実技（卓球）	○		○		◎
		体育実技（バドミントン）	○		○		◎
		体育実技（テニス）	○		○		◎
	基 幹 科 目	体育実技（柔道）	○		○		◎
		体育実技（野外活動：スキー）	◎		◎		◎
		発達心理学	◎	○			
		臨床心理学	○	◎			
		応用スポーツ心理学	◎	○	◎		
		人格心理学		○	◎	○	
		臨床スポーツ心理学		◎	○		
		スポーツボランティア論	△		◎	○	
		スポーツ史	◎	◎	○		
		生涯スポーツ論	○	◎		◎	
		スポーツマネジメント論	◎	◎			
		障害者スポーツ論	◎	◎			
		障害者スポーツ演習		◎	△		○
		安全教育学		○	◎		
		健康教育学	◎	○	◎		
		体育経営管理学	◎	○	△		
		学校保健		○	◎		

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P（ディプロマポリシー）				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
専 門 教 育 科 目	発 展 科 目	健康運動指導論	FPSH590406L2	◎	○	○		
		運動処方論	FPSH590406L3	◎	◎	◎		
		運動処方演習	FPSH590406S3		◎		◎	◎
		健康運動指導演習	FPSH590406S4	○				◎
		介護予防運動演習	FPSH590406S3	○				◎
		健康づくり運動演習	FPSH590406S2	○				◎
		エアロビック運動演習	FPSH590406S3	○				◎
		スポーツバイオメカニクス	FPSH590206L3	◎	○	△		
		ジュニアスポーツ演習	FPSH590206S3		○			◎
		コーチング論	FPSH590206L3	◎	○	△		
		トレーニング演習	FPSH590206S3	○				◎
		スポーツ整形外科	FPSH590206L2	◎		○		
		スポーツ内科学	FPSH590206L3	◎		○		
		ファーストエイド	FPSH590206S2	△	○			◎
		コンディショニング論・演習	FPSH590206S2	◎	○			◎
		スポーツ傷害評価法	FPSH590206S2	△	○			◎
		リハビリテーション論・演習	FPSH590106S3	◎	○			△
		アスレティックリハビリテーション	FPSH590106S3	◎	○			△
		人間関係論	FPSH100306L2	◎			○	◎
		心理療法論	FPSH100306L2	◎	○			
		障害児心理学	FPSH100206L3	◎	○			◎
		心理臨床テスト論・演習	FPSH100306S3	◎	◎			◎
		心理サポート論	FPSH100306L3	○	◎		◎	
		心理療法演習	FPSH100306S3		○			◎
		グループアプローチ論・演習	FPSH100306S3			○	△	◎
		スポーツビジネス論	FPSH590206L2	◎	○	◎		
		スポーツ振興論	FPSH590206L3		◎	○	◎	
		スポーツの思想	FPSH590206L2	◎	◎	○		
	武道文化論	FPSH590306L2	◎	◎	○			
	生涯スポーツ演習	FPSH590206S3		○			◎	
	専 門 科 目	専門演習Ⅰ	FPSH590216S3	◎	◎	◎	◎	◎
		専門演習Ⅱ	FPSH590216S3	◎	◎	◎	◎	◎
		卒業研究Ⅰ	FPSH590226T4	◎	◎	◎	◎	◎
		卒業研究Ⅱ	FPSH590226T4	◎	◎	◎	◎	◎
教 職 科 目	教職概論	FPSH090108L1						
	教育学概論	FPSH090108L1						
	学校と教育の歴史	FPSH090108L2						
	教育心理学	FPSH100208L2						
	学習・発達論	FPSH100208L2						
	教育制度論	FPSH090108L2						
	教育経営論	FPSH090408L2						
	特別支援教育	FPSH090608L3						
	教育課程編成論	FPSH090408L2						
	保健体育科教育Ⅰ	FPSH090408L3						
	保健体育科教育Ⅱ	FPSH090408L3						
	保健体育科教育Ⅲ	FPSH090408L4						
	保健体育科教育Ⅳ	FPSH090408L4						
	道徳教育指導論	FPSH090408L3						
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	FPSH090108L4						
	教育方法・技術論	FPSH090408L2						
	生徒・進路指導論	FPSH090408L2						
	教育相談の基礎	FPSH090408L2						
	中等教育実習指導	FPSH090408S4						
	中等教育実習 A	FPSH090408P3						
	中等教育実習 B	FPSH090408P4						
	教職実践演習（中・高）	FPSH090408S4						
	介護等体験実習	FPSH090408S4						

<◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する>

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
				知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
教養教育科目	I た め 健 康 な 科 人 目 生 を 送 る	健康増進論入門	LGTE620100L1	○		○	△	
		東洋医学入門	LGTE520100L1	○		○	△	
		リハビリテーション入門	LGTE560200L1	○		○	△	
		「生活」を科学する	LGTE080300L1	○	△	○		
		人の生活行動を科学する	LGTE590400L1	○	△	○		
		脳神経科学	LGTE560100L1	○	△	○		
		体育講義	LGTE590000L1	○	○	○		
		体育実技A	LGTE590000P1	○			○	○
		体育実技B	LGTE590000P1	○			○	○
	II 社 会 の 営 み を 知 る た め の 科 目 群	法学（日本国憲法を含む）	LGTE050000L1	○	○	○		
		政治学	LGTE060000L1	○	○	○		
		経済学	LGTE070000L1	○	○	○		
		会計入門	LGTE071000L1	○	○	○		
		簿記入門	LGTE071000L1	○	○	○		
		金融リテラシー入門	LGTE070600L1	○	○			○
		租税法入門	LGTE050200L1	○		○	△	
		研究倫理入門	LGTE580100L1	○		○	△	
		地域社会入門	LGTE080100L1	○		○	△	
		地域政策入門	LGTE060100L2	○		○	△	
		静岡市の地域づくりリーダー論	LGTE230300L1	○	△	○		
		遠州地域金融論	LGTE070600L2	○	○			○
		企業倫理	LGTE070800L2	○	○	○		
		地球と宇宙の科学	LGSE170000L1	○	○	○		
		地球環境論	LGTE640400L1	○	△	○		
		災害の歴史と科学	LGTE650200L2	○	△	○		
		自然災害	LGTE170300L1	○	△	○		
		地域環境論	LGTE650100L1	○	○	○		
		持続可能な社会と環境	LGTE640600L1	○	△	○		
		数学	LGTE110000L1	○	○	○		
		日常生活と物理学	LGTE130000L1	○	○	○		
		化学	LGTE320000L1	○	○	○		
		生物学	LGTE450000L1	○	○	○		
		現代社会基礎セミナー	LGTE060100L1			△	○	○
		地域研究セミナー	LGTE800100L2		◎	○	○	
	III 豊 か な 科 人 目 生 を 送 る た め の	人間力セミナー	LGTE000010S1	◎	◎			◎
		文学	LGTE020000L1	○	○	○		
		哲学	LGTE010000L1	○	○	○		
		歴史学	LGTE030000L1	○	○	○		
		芸術学	LGTE010000L1	○	○	○		
		心理学	LGTE100000L1	○	○	○		
		趣味学	LGTE000010L1	○	△	○		
		木宮泰彦の人と学問	LGTE000010L1	○	△	○		
		世界のことばと社会	LGTE020600L1	○	△	○		
		社会福祉の基礎	LGTE080200L1	○	△	○		
		共生論	LGTE090600L1	○	△	○		
	IV 未 来 社 会 を 生 き る た め の 科 目 群	キャリア開発論Ⅰ	LGTE090200S1	◎	○		◎	
		キャリア開発論Ⅱ	LGTE090200S1	○	○			○
		国際文化論	LGTE060000L1	○	○	○		
		サステイナブルデザイン論	LGTE900173L2	○	△	○		
		社会学	LGTE080000L1	○	○	○		
		教育学	LGTE090000L1	○	○	○		
		情報科学	LGTE600000L1	○	○	○		
		英語コミュニケーションⅠ	LGTE021000S1	◎			○	◎
		英語コミュニケーションⅡ	LGTE021000S1	◎			○	◎
		英語コミュニケーションⅢ	LGTE021000S2	○			○	○
		英語コミュニケーションⅣ	LGTE021000S2	○			○	○
		情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）	LGTE090700S1	◎			○	◎
		情報リテラシーⅡ（数理・DSを含む）	LGTE090700S1	◎			○	◎
		ドイツ語Ⅰa	LGTE021000S1	○			○	○
		ドイツ語Ⅰb	LGTE021000S1	○			○	○
		ドイツ語Ⅱa	LGTE021000S2	○			○	○
		ドイツ語Ⅱb	LGTE021000S2	○			○	○
		フランス語Ⅰa	LGTE021000S1	○			○	○
		フランス語Ⅰb	LGTE021000S1	○			○	○
		フランス語Ⅱa	LGTE021000S2	○			○	○
		フランス語Ⅱb	LGTE021000S2	○			○	○
学部共通科目		健康プロデュース概論	FPHN590013L1	○	○	○		
		健康プロデュース展開論	FPHN590013L1			○	○	○
		健康プロデュース活動演習	FPHN590013S1			◎	○	○
		健康プロデュースインターンシップ	FPHN590023S3				○	○
		いのちの科学と倫理	FPHN010103L1	◎	○	△		
		総合科目A	FPHN590003L1	○			○	○
		総合科目B	FPHN590003L1	○			○	○

区 分	授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
			知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
専 門 教 育 科 目	健 康 運 動 学	健康科学概論	FPAM590206L1	○	○		
		運動生理学概論	FPAM480206L1	○			
		トレーニング概論	FPAM590206L1	○	○		
		身体運動文化論	FPAM590206L2	○	○	○	
		スポーツ心理学概論	FPAM590206L1	○	○		
		トレーナー概論	FPAM590206L1			○	
		生活習慣病論	FPAM590206L1	○	○		
		健康発育発達論	FPAM590206L2	○		○	○
		障害者スポーツ論	FPAM590206L3	○		○	○
		スポーツの思想	FPAM590206L2	○	○	○	
		安全教育学	FPAM090106L2	○		○	○
	基 礎 医 学	健康教育学	FPAM090106L2	○	○	○	
		生涯スポーツ論	FPAM590206L1		○		○
		解剖学概論Ⅰ	FPAM480106L1	◎	○		
		解剖学概論Ⅱ	FPAM480106L1	◎	○		
		機能解剖学概論Ⅰ	FPAM480106L2	◎	○		
		機能解剖学概論Ⅱ	FPAM480106L2	◎	○		
		機能解剖学Ⅰ	FPAM480106L3	◎	○		
		機能解剖学Ⅱ	FPAM480106L3	◎	○		
		生理学Ⅰ	FPAM480206L1	◎	○		
		生理学Ⅱ	FPAM480206L1	◎	○		
		運動生理学Ⅰ	FPAM480206L2	◎	○	△	
		運動生理学Ⅱ	FPAM480206L2	◎	○	△	
		病態生理学	FPAM480206L3	◎	○	△	
		解剖生理学実習	FPAM480206P4	◎	○	△	
		運動学	FPAM590206L2	◎	○	○	
		衛生学	FPAM580306L2	◎	○		△
		公衆衛生学	FPAM580306L2	◎	○		△
		病理学Ⅰ	FPAM490206L2	◎			
		病理学Ⅱ	FPAM490206L2	◎			
		臨床医学Ⅰ	FPAM520106L2	◎		○	○
		臨床医学Ⅱ	FPAM520106L2	◎		○	○
		内科学	FPAM520106L3	◎		○	○
		鑑別診断学	FPAM520106L3	◎		○	○
		外科学概論	FPAM550106L3	◎	△	○	
		外科学各論	FPAM550106L3	◎	△	○	
		医療概論	FPAM580106L1	◎		○	
		リハビリテーション医学概論	FPAM590106L3	◎	○	○	
		リハビリテーション医学各論	FPAM590106L3	◎	○	○	
	は り き ゅう 学	東洋医学概論Ⅰ	FPAM520106L1	◎			
		東洋医学概論Ⅱ	FPAM520106L1	◎	△		
		東洋医学臨床論Ⅰ	FPAM520106L2	◎	○	○	◎
		東洋医学臨床論Ⅱ	FPAM520106L2	◎	○	○	◎
		はりきゅう診断学Ⅰ（東洋）	FPAM520106L2	◎		○	
		応用実習Ⅰ（東洋）	FPAM520106P3	◎	○	○	◎
		経絡経穴Ⅰ	FPAM520106L1	◎			
		経絡経穴Ⅱ	FPAM520106L2	◎			
		経絡経穴学実習	FPAM520106P2	◎			
		臨床経穴学	FPAM520106L3	◎	○		
		臨床経穴学実習	FPAM520106P3	◎	○	○	
		基礎療法実習Ⅰ	FPAM520106P1	◎		○	◎
		基礎療法実習Ⅱ	FPAM520106P1	○		△	◎
		基礎実習Ⅰ	FPAM520106P1	○	○		◎
		基礎実習Ⅱ	FPAM520106P1	○	○		◎
		基礎実習Ⅲ	FPAM520106P2	◎	○	○	
		はりきゅう触診実習	FPAM520106P2	◎	△		
		臨床はりきゅう学Ⅰ	FPAM560206L3	◎	○	△	
		臨床はりきゅう学Ⅱ	FPAM560206L3	◎	○	△	
		はりきゅう症候学（現代）	FPAM520106L4	◎		○	
		はりきゅう診断学Ⅱ（現代）	FPAM520106L3	◎	◎	○	○
		応用実習Ⅱ（現代）	FPAM520106P3	◎		○	◎
		はりきゅう臨床特論A	FPAM520106S2	◎	○	◎	○
		はりきゅう臨床特論B	FPAM520106S2	○	○	◎	
		応用療法実習A	FPAM520106P3	○		○	◎
		応用療法実習B	FPAM520106P3			○	◎
		はりきゅう理論	FPAM520106L3	◎	○		
		臨床生理学	FPAM480206L4	◎	○		○
		社会はりきゅう学	FPAM520106L3	◎	○	○	
		介護福祉はりきゅう学	FPAM520106L4	◎	○	△	
		はりきゅう経営学	FPAM520106L2	○	○	◎	
		臨床コミュニケーション	FPAM520106S2		○		○
		学外施設見学実習	FPAM520106P2		○	◎	◎
		臨床はりきゅう学実習	FPAM520106P4		○	△	◎
		臨床実習Ⅰ	FPAM520106P4	◎		◎	◎
		臨床実習Ⅱ	FPAM520106P4		◎	◎	◎
	専 門 演 習	専門演習Ⅰ	FPAM520106S4	◎	○		
		専門演習Ⅱ	FPAM520106S4	◎	○		
		卒業研究Ⅰ	FPAM520106T4	△	○	◎	
		卒業研究Ⅱ	FPAM520106T4	△	○	◎	
		セミナーⅠ（はりきゅう学）	FPAM520106S4	◎	○		
		セミナーⅡ（内科学）	FPAM520106S4	◎	○		

<◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する>

区 分		授業科目	ナンバリング コード	D P（ディプロマポリシー）					
				知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
教養教育科目	Ⅰ 送るための健康な人生を 群を	健康増進論入門	LGTE620100L1	○		○	△		
		東洋医学入門	LGTE520100L1	○		○	△		
		リハビリテーション入門	LGTE560200L1	○		○	△		
		「生活」を科学する	LGTE080300L1	○	△	○			
		人の生活行動を科学する	LGTE590400L1	○	△	○			
		脳神経科学	LGTE560100L1	○	△	○			
		体育講義	LGTE590000L1		○	○			
		体育実技A	LGTE590000P1	○			○	○	
		体育実技B	LGTE590000P1	○			○	○	
	Ⅱ 社会の営みを知るための 科目群	法学（日本国憲法を含む）	LGTE050000L1	○		○			
		政治学	LGTE060000L1	○	○	○			
		経済学	LGTE070000L1	○	○	○			
		会計入門	LGTE071000L1	○	○	○			
		簿記入門	LGTE071000L1	○	○	○			
		金融リテラシー入門	LGTE070600L1	○	○			○	
		租税法入門	LGTE050200L1	○		○	△		
		研究倫理入門	LGTE580100L1	○			△		
		地域社会入門	LGTE080100L1	○		○	△		
		地域政策入門	LGTE060100L2	○			△		
		静岡市の地域づくりリーダー論	LGTE230300L1	○	△	○			
		遠州地域金融論	LGTE070600L2	○	○			○	
		企業倫理	LGTE070800L2	○	○	○			
		地球と宇宙の科学	LGSE170000L1	○	○	○			
		地球環境論	LGTE640400L1	○	△	○			
		災害の歴史と科学	LGTE650200L2	○	△	○			
		自然災害	LGTE170300L1	○	△	○			
		地域環境論	LGTE650100L1	○	○	○			
		持続可能な社会と環境	LGTE640600L1	○	△	○			
		数学	LGTE110000L1	○	○	○			
		日常生活と物理学	LGTE130000L1	○	○	○			
		化学	LGTE320000L1	○	○	○			
		生物学	LGTE450000L1	○	○	○			
		現代社会基礎セミナー	LGTE060100L1			△	○	○	
		地域研究セミナー	LGTE800100L2		◎	○	○		
	Ⅲ 豊かな人生を送る ための科目群	人間力セミナー	LGTE000010S1	◎	◎			◎	
		文学	LGTE020000L1	○	○	○			
		哲学	LGTE010000L1	○	○	○			
		歴史学	LGTE030000L1	○	○	○			
		芸術学	LGTE010000L1	○	○	○			
		心理学	LGTE100000L1	○	○	○			
		趣味学	LGTE000010L1	○	△	○			
		木宮泰彦の人と学問	LGTE000010L1	○	△	○			
		世界のことばと社会	LGTE020600L1	○	△	○			
		社会福祉の基礎	LGTE080200L1	○	△	○			
		共生論	LGTE090600L1	○	△	○			
		Ⅳ 未来社会を生きるための 科目群	キャリア開発論Ⅰ	LGTE090200S1	◎	○		◎	
			キャリア開発論Ⅱ	LGTE090200S1		○			○
国際文化論			LGTE060000L1	○	○	○			
サステイナブルデザイン論			LGTE900173L2	○	△	○			
社会学	LGTE080000L1		○	○	○				
教育学	LGTE090000L1		○	○	○				
情報科学	LGTE600000L1		○	○	○				
英語コミュニケーションⅠ	LGTE021000S1		◎			○	◎		
英語コミュニケーションⅡ	LGTE021000S1		◎			○	◎		
英語コミュニケーションⅢ	LGTE021000S2		○			○	○		
英語コミュニケーションⅣ	LGTE021000S2		○			○	○		
情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）	LGTE090700S1		◎			○	◎		
情報リテラシーⅡ（数理・DSを含む）	LGTE090700S1		◎			○	◎		
ドイツ語Ⅰa	LGTE021000S1		○			○	○		
ドイツ語Ⅰb	LGTE021000S1		○			○	○		
ドイツ語Ⅱa	LGTE021000S2		○			○	○		
ドイツ語Ⅱb	LGTE021000S2		○			○	○		
フランス語Ⅰa	LGTE021000S1		○			○	○		
フランス語Ⅰb	LGTE021000S1		○			○	○		
フランス語Ⅱa	LGTE021000S2		○			○	○		
フランス語Ⅱb	LGTE021000S2	○			○	○			
中国語Ⅰa	LGTE021000S1	○			○	○			
中国語Ⅰb	LGTE021000S1	○			○	○			
中国語Ⅱa	LGTE021000S2	○			○	○			
中国語Ⅱb	LGTE021000S2	○			○	○			
学部共通科目	健康プロデュース概論	FPHN590013L1	○	○	○				
	健康プロデュース展開論	FPHN590013L1			○	○	○		
	健康プロデュース活動演習	FPHN590013S1			◎	○	○		
	健康プロデュースインターンシップ	FPHN590023S3			○	○	○		
	いのちの科学と倫理	FPHN010103L1	◎	○	△				
	総合科目A	FPHN590003L1	○			○	○		
	総合科目B	FPHN590003L1	○			○	○		

区 分	授業科目	ナンバリング コード	D P (ディプロマポリシー)				
			知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
専門基礎科目	基礎医学	解剖学概論Ⅰ	◎	○		○	
		解剖学概論Ⅱ	◎	○		○	
		機能解剖学概論Ⅰ	◎	○		○	
		機能解剖学概論Ⅱ	◎	○		○	
		機能解剖学Ⅰ	◎	○		○	
		機能解剖学Ⅱ	○			○	◎
		生理学Ⅰ	○		○		
		生理学Ⅱ	○		○		
		運動生理学Ⅰ	○		○		
		運動生理学Ⅱ	○		○		
		病態生理学	○		○		
		解剖生理学実習	○			○	◎
		運動学	◎	◎	○		
		衛生学	◎		○		
		公衆衛生学	◎		○		
		病理学Ⅰ	◎		○		
		病理学Ⅱ	◎		○		
		臨床医学Ⅰ	○		◎	○	
		臨床医学Ⅱ	○		◎	○	
		内科学	○		◎	○	
		鑑別診断学	○		◎	○	
		画像診断学	○		◎	○	
		外科学概論	○		◎	○	
		外科学各論	○		◎	○	
		整形外科概論	◎	○			
		整形外科各論	◎	○			
		リハビリテーション医学概論	◎	○			
		リハビリテーション医学各論	◎	○			
		関係法規	◎	○	△	△	
		職業倫理	○		△	◎	
		社会保障論	◎	○			
		医学史	◎	○			
		生命科学Ⅰ	◎	○	△		
		生命科学Ⅱ	◎	○	△		
		柔道実技1	○		△	○	◎
		柔道実技2	○			○	◎
		柔道実技3	○		◎	○	
		柔道実技4	◎	△	△	△	△
	健康運動学	トレーニング概論	◎	○	△		
		スポーツ心理学概論	◎	○			
		健康発育発達論	◎		○	○	
		トレーナー概論	○		◎		
		健康運動学セミナー1	◎	○	△		
		健康運動学セミナー2	◎	○	△		
専門教育科目	柔道整復学	基礎柔道整復学1(骨折総論)	◎		○		
		基礎柔道整復学2(関節損傷総論)	◎	○			
		基礎柔道整復学3(保存療法)	◎	○	△		
		臨床柔道整復学1(上肢1)	◎	○	△	△	
		臨床柔道整復学2(上肢2)	◎	○	○	△	○
		臨床柔道整復学3(上肢3)	◎	○			△
		臨床柔道整復学4(下肢1)	◎	○	○		
		臨床柔道整復学5(下肢2)	◎	○	○		
		臨床柔道整復学6(下肢3)	◎	○	△		
		臨床柔道整復学7(頭部・体幹)	◎	○	△		◎
		臨床柔道整復学8(機器管理)	◎	○	△		
		臨床柔道整復学9(鑑別・判断)	◎	◎			
		整復総合演習1	◎	○	△		
		整復総合演習2	◎	○	△		
	総合演習	基礎柔道整復実技1(基礎固定法1)	○			△	◎
		基礎柔道整復実技2(基礎固定法2)	○	△			◎
		基礎柔道整復実技3(応用固定法)	○	△			◎
		基礎柔道整復実技4(評価法1)	○	△			◎
		基礎柔道整復実技5(評価法2)	○		△	○	◎
		臨床柔道整復実技1(上肢1)	○		△	○	◎
		臨床柔道整復実技2(上肢2)	○	○	△	○	◎
		臨床柔道整復実技3(上肢3)	○	○	△	○	◎
		臨床柔道整復実技4(下肢1)	○	○	△		◎
		臨床柔道整復実技5(下肢2)	○	○	△		◎
		臨床柔道整復実技6(下肢3)	○	○	△		◎
		臨床柔道整復実技7(頭部・体幹)	◎	○		△	
		臨床柔道整復実技8(介護予防)	◎	○	△	△	△
		臨床柔道整復実技9(コンディショニング)	○	◎	◎		○
		応用柔道整復実技1(臨床応用1)	◎				◎
		応用柔道整復実技2(臨床応用2)	○				◎
		応用柔道整復実技3(臨床応用3)	◎				◎
	臨床実習	臨床実習1	○	○	○	◎	△
		臨床実習2	○	○	○	◎	△
		臨床実習3	○	○	○	◎	△
		臨床実習4	○	○	○	◎	△
	専門演習	専門演習1	◎	◎	○	◎	◎
		専門演習2	◎	◎	○	◎	◎
		卒業研究1	◎	◎	○	◎	◎
		卒業研究2	◎	◎	○	◎	◎

<◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する>

区 分		授業科目	ナンバリング コード	D P（ディプロマポリシー）				
				知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
教養教育科目	Ⅰ 健康 な科 目 生 活 を 送 る た め	健康増進論入門	LGTE620100L1	○		○	△	
		東洋医学入門	LGTE520100L1	○		○	△	
		リハビリテーション入門	LGTE560200L1	○		○	△	
		「生活」を科学する	LGTE080300L1	○	△	○		
		人の生活行動を科学する	LGTE590400L1	○	△	○		
		脳神経科学	LGTE560100L1	○	△	○		
		体育講義	LGTE590000L1	○	○	○		
		体育実技A	LGTE590000P1	○			○	○
		体育実技B	LGTE590000P1	○			○	○
	Ⅱ 社会 の 営 み を 知 る た め の 科 目 群	法学（日本国憲法を含む）	LGTE050000L1	○	○	○		
		政治学	LGTE060000L1	○	○	○		
		経済学	LGTE070000L1	○	○	○		
		会計入門	LGTE071000L1	○	○	○		
		簿記入門	LGTE071000L1	○	○	○		
		金融リテラシー入門	LGTE070600L1	○	○			○
		租税法入門	LGTE050200L1	○		○	△	
		研究倫理入門	LGTE580100L1	○		○	△	
		地域社会入門	LGTE080100L1	○		○	△	
		地域政策入門	LGTE060100L2	○		○	△	
		静岡市の地域づくりリーダー論	LGTE230300L1	○	△	○		
		遠州地域金融論	LGTE070600L2	○	○			○
		企業倫理	LGTE070800L2	○	○	○		
		地球と宇宙の科学	LGSE170000L1	○	○	○		
		地球環境論	LGTE640400L1	○	△	○		
		災害の歴史と科学	LGTE650200L2	○	△	○		
		自然災害	LGTE170300L1	○	△	○		
		地域環境論	LGTE650100L1	○	○	○		
		持続可能な社会と環境	LGTE640600L1	○	△	○		
		数学	LGTE110000L1	○	○	○		
		日常生活と物理学	LGTE130000L1	○	○	○		
		化学	LGTE320000L1	○	○	○		
		生物学	LGTE450000L1	○	○	○		
		現代社会基礎セミナー	LGTE060100L1			△	○	○
		地域研究セミナー	LGTE800100L2		◎	○	○	
	Ⅲ 豊 か な 科 目 生 活 を 送 る た め	人間力セミナー	LGTE000010S1	◎	◎			◎
		文学	LGTE020000L1	○	○	○		
		哲学	LGTE010000L1	○	○	○		
		歴史学	LGTE030000L1	○	○	○		
		芸術学	LGTE010000L1	○	○	○		
		心理学	LGTE100000L1	○	○	○		
		趣味学	LGTE000010L1	○	△	○		
		木宮泰彦の人と学問	LGTE000010L1	○	△	○		
		世界のことばと社会	LGTE020600L1	○	△	○		
		社会福祉の基礎	LGTE080200L1	○	△	○		
		共生論	LGTE090600L1	○	△	○		
	Ⅳ 未 来 社会 を 生 き る た め の 科 目 群	キャリア開発論Ⅰ	LGTE090200S1	◎	○		◎	
		キャリア開発論Ⅱ	LGTE090200S1	○	○			○
		国際文化論	LGTE060000L1	○	○	○		
		サステイナブルデザイン論	LGTE900173L2	○	△	○		
		社会学	LGTE080000L1	○	○	○		
教育学		LGTE090000L1	○	○	○			
情報科学		LGTE600000L1	○	○	○			
英語コミュニケーションⅠ		LGTE021000S1	◎			○	◎	
英語コミュニケーションⅡ		LGTE021000S1	◎			○	◎	
英語コミュニケーションⅢ		LGTE021000S2	○			○	○	
英語コミュニケーションⅣ		LGTE021000S2	○			○	○	
情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）		LGTE090700S1	◎			○	◎	
情報リテラシーⅡ（数理・DSを含む）		LGTE090700S1	◎			○	◎	
ドイツ語Ⅰa		LGTE021000S1	○			○	○	
ドイツ語Ⅰb		LGTE021000S1	○			○	○	
ドイツ語Ⅱa		LGTE021000S2	○			○	○	
ドイツ語Ⅱb		LGTE021000S2	○			○	○	
フランス語Ⅰa		LGTE021000S1	○			○	○	
フランス語Ⅰb		LGTE021000S1	○			○	○	
フランス語Ⅱa		LGTE021000S2	○			○	○	
フランス語Ⅱb		LGTE021000S2	○			○	○	
中国語Ⅰa		LGTE021000S1	○			○	○	
中国語Ⅰb		LGTE021000S1	○			○	○	
中国語Ⅱa		LGTE021000S2	○			○	○	
中国語Ⅱb	LGTE021000S2	○			○	○		

区 分		授業科目	ナンバリング コード	D P (ディプロマポリシー)				
				知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
専門基礎科目	人体の構造と機能及び心身の発達	解剖学A	FMPT480102L1	◎	○			
		解剖学B	FMPT480102L1	◎	○			
		解剖学実習A	FMPT480102P1	○	◎			
		解剖学実習B	FMPT480102P1	○	◎			
		生理学A	FMPT480202L1	◎	○			
		生理学B	FMPT480202L1	◎	○			
		生理学実習	FMPT480202P2	○	◎			
		運動学	FMPT901102L1	◎	○			
		運動学演習	FMPT901102S1	○	◎			
		体表解剖学演習	FMPT480102S2	○				◎
		痛みの病態生理学	FMPT510302L2	◎	○			
	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	病理学	FMPT490202L2	◎	○			
		内科学	FMPT520102L2	◎	○			
		神経内科学A	FMPT520202L2	◎	○			
		神経内科学B	FMPT520202L2	◎	○			
		整形外科科学	FMPT560202L2	◎	○			
		公衆衛生学	FMPT580202L2	◎	○			
		リハビリテーション医学	FMPT590102L2	◎	○			
		健康栄養科学	FMPT590402L2	◎	○			
		保健薬理学	FMPT470402L2	◎	○			
		老年医学	FMPT520102L2	◎	○			
		精神医学	FMPT520302L2	◎	○			
		小児科学	FMPT520502L2	◎	○			
		臨床心理学	FMPT100302L2	◎	○			
		現代の医療技術学	FMPT901302L2	◎	○			
		臨床検査学	FMPT520102L2	◎	○			
	保健医療福祉とリハビリの理念	保健医療福祉制度論	FMPT080202L1	○		◎		
		障害者スポーツ論	FMPT590202L1	○		◎		
		支援工学	FMPT901502L3	○		◎		
専門教育科目	療法学	理学療法概論	FMPT590106L1	◎		○		
		日常生活活動学演習	FMPT590106S2	○				◎
		基礎理学療法学演習A	FMPT590106S3	○	◎			
		基礎理学療法学演習B	FMPT590106S3	○	◎			
		基礎理学療法学特別演習A	FMPT590106S4	○	◎			
		基礎理学療法学特別演習B	FMPT590106S4	○	◎			
		理学療法管理学	FMPT580106L1	○		◎	△	
	理学療法評価学	理学療法評価学	FMPT590106L2	◎	○			
		理学療法評価学演習A	FMPT590106S2	○				◎
		理学療法評価学演習B	FMPT590106S2	○				◎
		理学療法評価学演習C	FMPT590106S2	○				◎
		理学療法評価学演習D	FMPT590106S2	○				◎
		運動・動作分析学演習	FMPT901106S2	○				◎
専門教育科目	理学療法治療学	物理療法学	FMPT590106L2	◎	○			
		物理療法学演習	FMPT590106S2		○			◎
		運動療法学	FMPT590106L3	◎				○
		運動器系障害理学療法学	FMPT590106L3	◎				○
		神経系障害理学療法学	FMPT590106L3	◎				○
		循環器系障害理学療法学	FMPT590106L3	◎				○
		呼吸器系障害理学療法学	FMPT590106L3	◎				○
		小児期障害理学療法学	FMPT590106L3	◎				○
		義肢・装具学演習A	FMPT901506S3	○				◎
	理学療法治療学	義肢・装具学演習B	FMPT901506S3	○				◎
		運動療法学演習A	FMPT590106S3		◎		○	
		運動療法学演習B	FMPT590106S4		◎			○
		理学療法学演習	FMPT590106S4		◎			○
		痛みの理学療法学	FMPT590106L2	◎		○		
	学地域療域	地域リハビリテーション学	FMPT590106S2	○		◎		
		福祉用具・生活環境論	FMPT901506S2	○		◎		
		地域医療・介護予防論	FMPT080206S2	○		◎		
	臨床実習	臨床見学実習Ⅰ	FMPT590106P1		△	◎	○	
		臨床見学実習Ⅱ	FMPT590106P2		○	◎	△	
		臨床評価実習	FMPT590106P3		◎		△	○
		臨床総合実習Ⅰ	FMPT590106P3		○		△	◎
		臨床総合実習Ⅱ	FMPT590106P4		○		△	◎
	理学療法研究	医療英語	FMPT020806S1	◎		○		
		理学療法研究方法論	FMPT590106S3	○			◎	
		医療統計学	FMPT600306L3	◎		○		
		理学療法研究演習	FMPT590106S3		○		◎	
		卒業研究	FMPT590116T4		○	△	◎	

<◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する>

区 分	授業科目	ナンバリング コード	D P (ディプロマポリシー)				
			知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
教養教育科目	I 健康増進論入門 東洋医学入門 リハビリテーション入門 「生活」を科学する 人の生活行動を科学する 脳神経科学 体育講義 体育実技A 体育実技B	LGTE620100L1	○		○	△	
		LGTE520100L1	○		○	△	
		LGTE560200L1	○		○	△	
		LGTE080300L1	○	△	○		
		LGTE590400L1	○	△	○		
		LGTE560100L1	○	△	○		
		LGTE590000L1	○	○	○		
		LGTE590000P1	○			○	○
		LGTE590000P1	○			○	○
	II 法学（日本国憲法を含む） 政治学 経済学 会計入門 簿記入門 金融リテラシー入門 租税法入門 研究倫理入門 地域社会入門 地域政策入門 静岡市の地域づくりリーダー論 遠州地域金融論 企業倫理 地球と宇宙の科学 地球環境論 災害の歴史と科学 自然災害 地域環境論 持続可能な社会と環境 数学 日常生活と物理学 化学 生物学 現代社会基礎セミナー 地域研究セミナー	LGTE050000L1	○	○	○		
		LGTE060000L1	○	○	○		
		LGTE070000L1	○	○	○		
		LGTE071000L1	○	○	○		
		LGTE071000L1	○	○	○		
		LGTE070600L1	○	○			○
		LGTE050200L1	○		○	△	
		LGTE580100L1	○		○	△	
		LGTE080100L1	○		○	△	
		LGTE060100L2	○		○	△	
		LGTE230300L1	○	△	○		
		LGTE070600L2	○	○			○
		LGTE070800L2	○	○	○		
		LGSE170000L1	○	○	○		
		LGTE640400L1	○	△	○		
		LGTE650200L2	○	△	○		
		LGTE170300L1	○	△	○		
		LGTE650100L1	○	○	○		
		LGTE640600L1	○	△	○		
		LGTE110000L1	○	○	○		
		LGTE130000L1	○	○	○		
		LGTE320000L1	○	○	○		
		LGTE450000L1	○	○	○		
		LGTE060100L1			△	○	○
		LGTE800100L2		◎	○	○	
	III 人間力セミナー 文学 哲学 歴史学 芸術学 心理学 趣味学 木宮泰彦の人と学問 世界のことばと社会 社会福祉の基礎 共生論	LGTE000010S1	◎	◎			◎
		LGTE020000L1	○	○	○		
		LGTE010000L1	○	○	○		
		LGTE030000L1	○	○	○		
		LGTE010000L1	○	○	○		
		LGTE100000L1	○	○	○		
		LGTE000010L1	○	△	○		
		LGTE000010L1	○	△	○		
		LGTE020600L1	○	△	○		
		LGTE080200L1	○	△	○		
		LGTE090600L1	○	△	○		
	IV キャリア開発論Ⅰ キャリア開発論Ⅱ 国際文化論 サステイナブルデザイン論 社会学 教育学 情報科学 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 情報リテラシーⅠ（AI活用を含む） 情報リテラシーⅡ（数理・DSを含む） ドイツ語Ⅰa ドイツ語Ⅰb ドイツ語Ⅱa ドイツ語Ⅱb フランス語Ⅰa フランス語Ⅰb フランス語Ⅱa フランス語Ⅱb 中国語Ⅰa 中国語Ⅰb 中国語Ⅱa 中国語Ⅱb	LGTE090200S1	◎	○		◎	
		LGTE090200S1	○	○			○
		LGTE060000L1	○	○	○		
		LGTE900173L2	○	△	○		
		LGTE080000L1	○	○	○		
		LGTE090000L1	○	○	○		
		LGTE600000L1	○	○	○		
		LGTE021000S1	◎			○	◎
		LGTE021000S1	◎			○	◎
		LGTE021000S2	○			○	○
		LGTE021000S2	○			○	○
		LGTE090700S1	◎			○	◎
		LGTE090700S1	◎			○	◎
		LGTE021000S1	○			○	○
		LGTE021000S1	○			○	○
		LGTE021000S2	○			○	○
		LGTE021000S2	○			○	○
		LGTE021000S1	○			○	○
		LGTE021000S1	○			○	○
		LGTE021000S2	○			○	○
		LGTE021000S2	○			○	○
		LGTE021000S1	○			○	○
		LGTE021000S1	○			○	○
		LGTE021000S2	○			○	○
		LGTE021000S2	○			○	○

区 分		授業科目	ナンバリング コード	D P (ディプロマポリシー)				
				知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
専門基礎科目	人体の構造と機能及び心身の発達	解剖学A	FMOT480102L1	◎				
		解剖学B	FMOT480102L1	◎				
		解剖学実習A	FMOT480102P1		◎			
		解剖学実習B	FMOT480102P1		◎			
		生理学A	FMOT480202L1	◎				
		生理学B	FMOT480202L1	◎				
		生理学実習	FMOT480202P2		◎			
		運動学	FMOT901102L1	◎				
		運動学演習	FMOT901102L1		◎			
		体表解剖学演習A	FMOT480102S2	○			△	◎
		体表解剖学演習B	FMOT480102S3	○			△	◎
	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	痛みの病態生理学	FMOT510302L2	◎				
		病理学	FMOT490202L2	◎				
		内科学	FMOT490202L2	◎				
		神経内科学A	FMOT520202L2	◎				
		神経内科学B	FMOT520202L2	◎				
		整形外科	FMOT560202L2	◎				
		公衆衛生学	FMOT580202L2	◎				
		リハビリテーション医学	FMOT590102L2	◎				
		健康栄養科学	FMOT590402L2	◎				
		保健薬理学	FMOT470402L2	◎				
		老年医学	FMOT520102L2	◎				
		精神医学	FMOT520302L2	◎				
		小児科学	FMOT520502L2	◎				
		臨床心理学	FMOT100302L2	◎				
		現代の医療技術学	FMOT901302L2	◎				
	ハビリテーションの理念・実践・シナジー	臨床検査学	FMOT520102L2	◎				
		障害者スポーツ論	FMOT590202L1	○		◎		
		地域ケア連携論	FMOT590102L2	○		◎		
		就労支援学	FMOT590102L3	○		◎		
専門教育科目	療法学	支援工学	FMOT901502L3	○		◎		
		作業療法概論	FMOT590106L1	◎	○			
		基礎作業科学論	FMOT590106L1	◎	○			
		基礎作業科学論演習A	FMOT590106S1			○	△	◎
		基礎作業科学論演習B	FMOT590106S1			○	△	◎
	作業療法評価学	作業療法管理学	FMOT580106L4	◎				
		基礎作業療法評価学演習A	FMOT590106S1	○			△	◎
		基礎作業療法評価学演習B	FMOT590106S2	○			△	◎
		基礎作業療法評価学演習C	FMOT590106S2	○			△	◎
		基礎作業療法評価学演習D	FMOT590106S2		○		△	◎
		身体障害作業療法評価学演習A	FMOT590106S2		○			◎
		身体障害作業療法評価学演習B	FMOT590106S3		○			◎
		精神障害作業療法評価学演習	FMOT590106S3		○			◎
		発達障害作業療法評価学演習	FMOT590106S3		○			◎
		高齢期障害作業療法評価学演習	FMOT590106S3		○			◎
	作業治療学	日常生活活動論	FMOT590106L2	◎	○			
		自助具製作演習	FMOT901506S2		○			◎
		日常生活活動論演習	FMOT590106S2		◎			○
		動作分析学演習A	FMOT901106S2		◎			○
		動作分析学演習B	FMOT901106S3		◎			○
		高次脳機能障害作業治療学	FMOT590106L3	◎	○			
		義肢装具学	FMOT901506L3	◎	○			
		スプリント製作演習	FMOT901506S3	○				◎
		福祉用具論	FMOT901506L3	◎		○		
		認知行動科学論	FMOT590106L3	◎	○			
		作業行動科学論	FMOT590106L3	◎	○			
		応用作業科学論	FMOT590106L3	◎	○			
		身体障害作業治療学演習	FMOT590106L3	△	○			◎
		精神障害作業治療学演習	FMOT590106L3	△	○			◎
		発達障害作業治療学演習	FMOT590106L3	△	○			◎
		高齢期障害作業治療学演習	FMOT590106L3	△	○			◎
		総合作業療法学演習	FMOT590106L3	△	○			◎
	療法学	地域リハビリテーション学	FMOT080206L2	○		◎		
		福祉住環境論	FMOT901506S2	◎		○		
		地域作業療法学	FMOT080206L3	○		◎		
	臨床実習	臨床見学実習	FMOT590116P1		△	◎	○	
		臨床評価実習	FMOT590116P2		◎	△	○	
		総合臨床評価実習	FMOT590116P3		◎		△	○
		臨床実習	FMOT590116P3		○		△	◎
		地域作業療法実習	FMOT590116P3		△	◎	○	
		総合臨床実習	FMOT590116P4		○		△	◎

区 分		授業科目	ナンバリング コード	D P (ディプロマポリシー)				
				知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
専 科 門 目 教 育	作 業 研 究 法	医療英語	FMOT020806S1	◎				
		作業療法研究方法論	FMOT590106L3	◎	○			
		作業療法研究演習	FMOT590106S3		◎			○
		卒業研究	FMOT590126S4		◎		○	

<◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する>

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P（ディプロマポリシー）				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
教養教育科目	Ⅰ 健康な人生を送るための 科目群	健康増進論入門	LGSE620100L1	○		○	△	
		東洋医学入門	LGSE520100L1	○		○	△	
		リハビリテーション入門	LGSE560200L1	○		○	△	
		「生活」を科学する	LGSE080300L1	○	△	○		
		人の生活行動を科学する	LGSE590400L1	○	△	○		
		脳神経科学	LGSE560100L1	○	△	○		
		体育講義	LGSE590000L1	○	○	○		
		体育実技A	LGSE590000P1	○			○	○
		体育実技B	LGSE590000P1	○			○	○
	Ⅱ 社会の 営みを知るための 科目群	法学（日本国憲法を含む）	LGSE050000L1	○	○	○		
		政治学	LGSE060000L1	○	○	○		
		経済学	LGSE070000L1	○	○	○		
		会計入門	LGSE071000L1	○	○	○		
		簿記入門	LGSE071000L1	○	○	○		
		金融リテラシー入門	LGSE070600L1	○	○			○
		租税法入門	LGSE050200L1	○		○	△	
		研究倫理入門	LGSE580100L1	○		○	△	
		地域社会入門	LGSE080100L1	○		○	△	
		地域政策入門	LGSE060100L2	○		○	△	
		静岡市の地域づくりリーダー論	LGSE230300L1	○	△	○		
		遠州地域金融論	LGSE070600L2	○	○			○
		企業倫理	LGSE070800L2	○	○	○		
		地球と宇宙の科学	LGSE170000L1	○	○	○		
		地球環境論	LGSE640400L1	○	△	○		
		災害の歴史と科学	LGSE650200L2	○	△	○		
		自然災害	LGSE170300L1	○	△	○		
		地域環境論	LGSE650100L1	○	○	○		
		持続可能な社会と環境	LGSE640600L1	○	△	○		
		数学	LGSE110000L1	○	○	○		
		日常生活と物理学	LGSE130000L1	○	○	○		
	化学	LGSE320000L1	○	○	○			
	生物学	LGSE450000L1	○	○	○			
	現代社会基礎セミナー	LGSE060100L1			△	○	○	
	地域研究セミナー	LGSE800100L2		◎	○	○		
	Ⅲ 豊かな人生を送るための 科目群	人間力セミナー	LGSE000010S1	◎	◎			◎
		文学	LGSE020000L1	○	○	○		
		哲学	LGSE010000L1	○	○	○		
		歴史学	LGSE030000L1	○	○	○		
		芸術学	LGSE010000L1	○	○	○		
		心理学	LGSE100000L1	○	○	○		
		趣味学	LGSE000010L1	○	△	○		
		木宮泰彦の人と学問	LGSE000010L1	○	△	○		
		世界のことばと社会	LGSE020600L1	○	△	○		
		社会福祉の基礎	LGSE080200L1	○	△	○		
	共生論	LGSE090600L1	○	△	○			
	Ⅳ 未来社会を生きるための 科目群	キャリア開発論Ⅰ	LGSE090200S1	◎	○		◎	
		キャリア開発論Ⅱ	LGSE090200S1	○	○			○
		国際文化論	LGSE060000L1	○	○	○		
		サステイナブルデザイン論	LGSE900173L2	○	△	○		
		社会学	LGSE080000L1	○	○	○		
教育学		LGSE090000L1	○	○	○			
情報科学		LGSE600000L1	○	○	○			
英語コミュニケーションⅠ		LGSE021000S1	◎			○	◎	
英語コミュニケーションⅡ		LGSE021000S1	◎			○	◎	
英語コミュニケーションⅢ		LGSE021000S2	○			○	○	
英語コミュニケーションⅣ		LGSE021000S2	○			○	○	
情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）		LGSE090700S1	◎			○	◎	
情報リテラシーⅡ（数理・DSを含む）		LGSE090700S1	◎			○	◎	
ドイツ語Ⅰ a		LGSE021000S1	○			○	○	
ドイツ語Ⅰ b		LGSE021000S1	○			○	○	
ドイツ語Ⅱ a		LGSE021000S2	○			○	○	
ドイツ語Ⅱ b		LGSE021000S2	○			○	○	
フランス語Ⅰ a		LGSE021000S1	○			○	○	
フランス語Ⅰ b		LGSE021000S1	○			○	○	
フランス語Ⅱ a		LGSE021000S2	○			○	○	
フランス語Ⅱ b		LGSE021000S2	○			○	○	
中国語Ⅰ a		LGSE021000S1	○			○	○	
中国語Ⅰ b		LGSE021000S1	○			○	○	
中国語Ⅱ a		LGSE021000S2	○			○	○	
中国語Ⅱ b	LGSE021000S2	○			○	○		

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
学部共通科目		情報演習 A	FSSE600101S2			○		○
		情報演習 B	FSSE600101S2			○		○
		情報演習 C	FSSE600101S2			○		○
		情報演習 D	FSSE600101S2			○		○
		キャリア開発論Ⅲ	FZSE090201L3		△	○		○
		キャリア開発論Ⅳ	FZSE090201L3		△	○		○
		企業研修	FZSE090401P3		○	◎		△
専門教育科目	専門基礎科目	エコシステムⅠ	FSSE450405L1	◎	○	◎		
		エコシステムⅡ	FSSE640405L1	◎	◎	◎	○	○
		統計学基礎	FSSE600305L2	◎	◎			◎
		都市計画	FSSE230305L2	◎		○	△	
		環境社会学	FSSE080105L2	◎	◎			
		リスクの科学	FSSE250205L2	◎	◎	◎	○	○
		防災学概論	FSSE650205L1	○		◎	○	
		自然体験実習	FSSE650105P1		○	◎	◎	◎
		社会心理学	FSSE100105L1		◎	◎		○
		地域社会学Ⅰ	FSSE080105L2	◎	◎	◎		
		サステナビリティ学特論	FSSE640605L1	◎	○	◎		
		環境情報学	FSSE600205L2	○	○	◎	○	◎
		情報システム開発法	FSSE620205L3			◎	○	◎
	環境・自然再生コース	生命の科学Ⅰ	FSSE430307L1	◎	○	○		
		生命の科学Ⅱ	FSSE430307L2	◎	○	○		
		基礎化学実験	FSSE430207E1	△		○		◎
		環境・自然再生論	FSSE650107L2	◎	◎		○	○
		環境の化学	FSSE640107L2	◎	△	○		
		環境化学実験	FSSE640107E2	△		○		◎
		環境汚染物質と毒性	FSSE640107L2	◎	○	○		
		環境保全の科学と技術	FSSE640207L3	◎	○	○		
		生命理解のための化学実験	FSSE430307E3	◎	○	◎		○
		物理学実験	FSSE130007E3		◎	◎		
		自然エネルギーの活用	FSSE640307L3	◎	○	◎		
		生物学概論	FSSE450507L1	◎	○	◎	△	○
		生物の分類と形態Ⅰ	FSSE450307L1	◎	○	◎	△	○
		生物の分類と形態Ⅱ	FSSE450307L1	◎	○	◎		
		生物学実験	FSSE450407E2		○	◎	◎	◎
		生物と環境の調査	FSSE640407L2	◎	○	◎	○	○
		環境再生の方法	FSSE640407L2	◎	○	○	◎	
		ビオトープⅠ	FSSE640407L2	◎	◎	○	○	◎
		ビオトープⅡ	FSSE640407L3	◎	◎	○	○	◎
		地学概論	FSSE170007L1	◎		○	△	
		地学実験	FSSE170407E3	△	○			◎
		水文と環境Ⅰ	FSSE040107L2	◎	◎	◎	○	○
		水文と環境Ⅱ	FSSE040107L2	◎	◎	◎	○	○
		水文学実習	FSSE040107P3	◎	◎	○	○	◎
		富士山巡検	FSSE650007P1	○		◎	△	
		化学概論	FSSE340207L1	◎	△	○		
		物理学概論	FSSE130007L2	◎	◎			
		地球物質の科学	FSSE170407L2	○	◎	△		
		環境生理学	FSSE480207L2	◎	◎	◎		
		環境微生物学	FSSE490507L1	◎	◎	◎		
		分子生物学	FSSE430107L2	◎	◎	◎		
	防災・地域安全コース	復旧・復興計画	FSSE650207L3	◎	△	○	△	
		防災人間工学	FSSE650207L3	◎	△	○	△	◎
		地理情報システム	FSSE600807L2	◎	◎		△	◎
		地震工学	FSSE220207L1	◎	◎	◎	○	○
		災害福祉	FSSE650207L3	◎	◎	◎	◎	◎
		災害医療システム	FSSE580807L3	◎	◎	◎	◎	◎
		防災教育実習	FSSE650207P2	◎	◎	◎	◎	◎
		災害過程論	FSSE250307L2	◎	◎	◎	○	○
		先端環境防災研究	FSSE650007L3	○	○	◎	◎	△
		防災法制度	FSSE050207L3		◎		○	◎
		防災行政論	FSSE060107L2	○	◎	◎	○	
		災害心理学	FSSE100107L3		◎	◎	◎	○
		現代社会と安全	FSSE080107L3	○	◎	◎	○	◎
		環境社会心理学	FSSE100107L3	◎	◎	◎	△	○
		社会調査論	FSSE080107L2	○	◎	◎	△	○
		質的調査研究	FSSE080107L3	◎	◎			
		地域サステナビリティ特論	FSSE390707L3	◎	◎	○	○	○
		環境行政論	FSSE060107L2	◎	○	○	△	◎
		防災社会情報論	FSSE650207L3	◎	○		△	○
		地域社会学Ⅱ	FSSE080107L2	◎	◎	◎		
		環境防災調査法	FSSE650007L4	◎	◎	◎	○	○

区 分	授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
			1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
総合 科目 演習	ゼミナールⅠ	FSSE086319S3	◎	◎	◎	○	○
	ゼミナールⅡ	FSSE086319S4	◎	◎	◎	○	○
	卒業研究Ⅰ	FSSE086329T4	◎	◎	◎	◎	◎
	卒業研究Ⅱ	FSSE086329T4	◎	◎	◎	◎	◎
教職 科目	教職概論	FSSE090108L1					
	教育学概論	FSSE090108L1					
	学校と教育の歴史	FSSE090108L2					
	教育心理学	FSSE100208L2					
	学習・発達論	FSSE100208L2					
	教育制度論	FSSE090108L2					
	教育経営論	FSSE090408L2					
	特別支援教育	FSSE090608L3					
	教育課程編成論	FSSE090408L2					
	理科教育法Ⅰ	FSSE090408L2	○	◎			△
	理科教育法Ⅱ	FSSE090408L2	△	○			◎
	理科教育法Ⅲ	FSSE090408L3		○	△		◎
	理科教育法Ⅳ	FSSE090408L3		△	◎		○
	道徳教育指導論	FSSE090408L3					
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	FSSE090108L4					
	教育方法・技術論	FSSE090408L2					
	生徒・進路指導論	FSSE090408L2					
	教育相談の基礎	FSSE090408L2					
	中等教育実習指導	FSSE090408S3					
	中等教育実習A	FSSE090408P3					
	中等教育実習B	FSSE090408P3					
	教職実践演習（中・高）	FSSE090408S4					

<◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する>

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
教養教育科目	I 健康な人生を送るための 科目群	健康増進論入門	LGEC620100L1	○		○	△	
		東洋医学入門	LGEC520100L1	○		○	△	
		リハビリテーション入門	LGEC560200L1	○		○	△	
		「生活」を科学する	LGEC080300L1	○	△	○		
		人の生活行動を科学する	LGEC590400L1	○	△	○		
		脳神経科学	LGEC560100L1	○	△	○		
		体育講義	LGEC590000L1	○	○	○		
		体育実技A	LGEC590000P1	○			○	○
		体育実技B	LGEC590000P1	○			○	○
	II 社会の営みを知るための 科目群	法学（日本国憲法を含む）	LGEC050000L1	○	○	○		
		政治学	LGEC060000L1	○	○	○		
		経済学	LGEC070000L1	○	○	○		
		会計入門	LGEC071000L1	○	○	○		
		簿記入門	LGEC071000L1	○	○	○		
		金融リテラシー入門	LGEC070600L1	○	○			○
		租税法入門	LGEC050200L1	○		○	△	
		研究倫理入門	LGEC580100L1	○		○	△	
		地域社会入門	LGEC080100L1	○		○	△	
		地域政策入門	LGEC060100L2	○		○	△	
		静岡市の地域づくりリーダー論	LGEC230300L1	○	△	○		
		遠州地域金融論	LGEC070600L2	○	○			○
		企業倫理	LGEC070800L2	○	○	○		
		地球と宇宙の科学	LGEC170000L1	○	○	○		
		地球環境論	LGEC640400L1	○	△	○		
		災害の歴史と科学	LGEC650200L2	○	△	○		
		自然災害	LGEC170300L1	○	△	○		
		地域環境論	LGEC650100L1	○	○	○		
		持続可能な社会と環境	LGEC640600L1	○	△	○		
		数学	LGEC110000L1	○	○	○		
		日常生活と物理学	LGEC130000L1	○	○	○		
		化学	LGEC320000L1	○	○	○		
		生物学	LGEC450000L1	○	○	○		
		現代社会基礎セミナー	LGEC060100L1			△	○	○
		地域研究セミナー	LGEC800100L2		◎	○	○	
	III 豊かな人生を送るための 科目群	人間力セミナー	LGEC000010S1	◎	◎			◎
		文学	LGEC020000L1	○	○	○		
		哲学	LGEC010000L1	○	○	○		
		歴史学	LGEC030000L1	○	○	○		
		芸術学	LGEC010000L1	○	○	○		
		心理学	LGEC100000L1	○	○	○		
		趣味学	LGEC000010L1	○	△	○		
		木宮泰彦の人と学問	LGEC000010L1	○	△	○		
		世界のことばと社会	LGEC020600L1	○	△	○		
		社会福祉の基礎	LGEC080200L1	○	△	○		
		共生論	LGEC090600L1	○	△	○		
	IV 未来社会を生きるための 科目群	キャリア開発論Ⅰ	LGEC090200S1	◎	○		◎	
		キャリア開発論Ⅱ	LGEC090200S1	○	○			○
		国際文化論	LGEC060000L1	○	○	○		
		サステイナブルデザイン論	LGEC900173L2	○	△	○		
		社会学	LGEC080000L1	○	○	○		
		教育学	LGEC090000L1	○	○	○		
		情報科学	LGEC600000L1	○	○	○		
		英語コミュニケーションⅠ	LGEC021000S1	◎			○	◎
		英語コミュニケーションⅡ	LGEC021000S1	◎			○	◎
		英語コミュニケーションⅢ	LGEC021000S2	○			○	○
		英語コミュニケーションⅣ	LGEC021000S2	○			○	○
		情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）	LGEC090700S1	◎			○	◎
		情報リテラシーⅡ（数理・DSを含む）	LGEC090700S1	◎			○	◎
		ドイツ語Ⅰ a	LGEC021000S1	○			○	○
		ドイツ語Ⅰ b	LGEC021000S1	○			○	○
		ドイツ語Ⅱ a	LGEC021000S2	○			○	○
		ドイツ語Ⅱ b	LGEC021000S2	○			○	○
		フランス語Ⅰ a	LGEC021000S1	○			○	○
		フランス語Ⅰ b	LGEC021000S1	○			○	○
		フランス語Ⅱ a	LGEC021000S2	○			○	○
		フランス語Ⅱ b	LGEC021000S2	○			○	○
		中国語Ⅰ a	LGEC021000S1	○			○	○
		中国語Ⅰ b	LGEC021000S1	○			○	○
		中国語Ⅱ a	LGEC021000S2	○			○	○
		中国語Ⅱ b	LGEC021000S2	○			○	○

区 分	授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
			1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
専門 教育 科目	社会福祉	FCEC080106L1	◎		○		
	子ども家庭福祉	FCEC090306L2	○		◎		
	保育原理	FCEC090306L1	◎		○		
	教育原理	FCEC090106L2	◎	○			
	教育心理学（幼稚園）	FCEC090306L2	◎	○			
	発達心理学	FCEC100206L1	◎	○			
	子どもの理解と援助	FCEC090306S2	○	◎			
	子ども家庭支援論	FCEC090306L3		○	◎		
	社会的養護Ⅰ	FCEC080206L2	◎		○		
	保育内容総論Ⅰ	FCEC090306S1	○	◎			
	子どもの保健	FCEC090306L3	◎	○			
	子どもの健康と安全	FCEC090306S4	○	◎			
	子どもの食と栄養	FCEC090306S2	○			◎	
	家庭支援論	FCEC090306L3		○	◎		
	子ども家庭支援の心理学	FCEC090306L2		◎	○		
	保育内容（健康）	FCEC090306S2	○	◎			
	保育内容（人間関係）	FCEC090306S2	○	◎			
	保育内容（環境）	FCEC090306S2	○	◎			
	保育内容（言葉）	FCEC090306S2	○	◎			
	保育内容（音楽表現）	FCEC090306S2	○				◎
	保育内容（造形表現）	FCEC090306S3	○				◎
	乳児保育論	FCEC090306L2		◎	○		
	乳児保育演習	FCEC090306S2			◎		○
	障害児保育	FCEC090306S2	○		◎		
	社会的養護Ⅱ	FCEC080206S3	○	◎			
	保育相談支援	FCEC090306S4		○	◎		
	保育の理解と方法（音楽表現）	FCEC090306S2	○				◎
	保育の理解と方法（身体表現）	FCEC090306S3	○				◎
	子どもと音楽表現	FCEC090306L2	◎				○
	子どもと健康	FCEC090306L2	◎	○			
	保育実習Ⅰ	FCEC090306P2			○	◎	○
	保育実習指導Ⅰ	FCEC090306S2	◎		○		
	保育実践演習	FCEC090306S4	○	○		◎	
	教職実践演習（幼稚園）	FCEC090306S3	○	○		◎	
	ゼミナールⅠ	FCEC090316S3	○	◎			○
	ゼミナールⅡ	FCEC090316S3	○	◎			○
	ゼミナールⅢ	FCEC090316T4	○	◎			○
	ゼミナールⅣ	FCEC090316T4	○	◎			○
	社会保障論	FCEC080206L3		○	◎		
	保育マネジメント	FCEC090306S4		◎	○		
	子どもの発達論	FCEC080306L2		○	◎		
	特別なニーズ教育の基礎と方法	FCEC090606L3	◎	○			
	特別支援教育総論	FCEC090606L4	◎		○		
	特別支援教育各論	FCEC090606L4	○	◎			
	幼児教育評価論	FCEC090306L3	◎	○			
	教育・保育課程論	FCEC090306L2	◎	○			
	幼児理解及び教育相談の理論と方法	FCEC090306L4		◎	○		
	保育環境論	FCEC090306L4		○	◎		
	障害児の支援の方法	FCEC090306L1		◎	○		
	幼児のためのピアノ奏法Ⅰ	FCEC010706P1	○				◎
	幼児のためのピアノ奏法Ⅱ	FCEC010706P2	○				◎
	幼児のためのピアノ奏法Ⅲ	FCEC010706P3	○				◎
	幼児のためのピアノ奏法Ⅳ	FCEC010706P4	○				◎
	保育者のための音楽	FCEC090306S3				◎	○
	保育基礎ゼミナール	FCEC090316S2		◎	○		○
	保育の理解と方法（表現基礎）	FCEC010706P1	○				◎
	保育の理解と方法（造形表現）	FCEC010706S1	○				◎
	子どもと造形表現	FCEC010706L1	◎				○
	保育実習Ⅱ	FCEC090306P4			○	◎	○
	保育実習Ⅲ	FCEC090306P4		○		◎	○
	保育実習指導Ⅱ	FCEC090306S4		◎	○		
	保育実習指導Ⅲ	FCEC090306S4		◎		○	
	子どもと環境	FCEC090406L1	◎	○			
	子どもと人間関係	FCEC090306L2	◎			○	
	子どもと言葉	FCEC090406L1	◎	○			
	保育者のための文章表現	FCEC090406L1	◎				○
	保育者論	FCEC090306L2	◎			○	
	教育方法の理論と実践	FCEC090106L3	◎	○			
	教育実習（幼稚園）	FCEC090306P3			○	◎	○
	保育者のための調査法	FCEC090306L1	◎			○	
	保育内容総論Ⅱ	FCEC090306L3		○	◎		
	教育の制度と経営	FCEC090206L3	◎		○		
	絵本論Ⅰ	FCEC090306L2			○		◎
	絵本論Ⅱ	FCEC090306L2		○			◎

令和 7 年 11 月 26 日

科目名称の変更について

本学では、令和 7 年度より科目名称を以下のとおり、変更いたしました。

- 「情報リテラシー I (AI を含む)」
- 「情報リテラシー II (数理 DS を含む)」

ただし、保育健康学科（旧：こども健康学科）およびスポーツ健康科学科（旧：心身マネジメント学科）の 2 学科につきましては、学科名称の変更に伴い、資料上の科目名が旧名称の「情報リテラシー I」「情報リテラシー II」となっております。

この対応として、令和 7 年 11 月 25 日に開催された本学常務理事会において審議の結果、令和 8 年度より 2 学科の新名称への変更が承認され、令和 8 年度より全学部・全学科において統一される予定です。

なお、2025 年 11 月 5 日付で文部科学省高等教育局専門教育課情報教育推進第一係のご担当者より、上記の対応に関する回答をいただいております。

教養教育運営委員会

大学等名	常葉大学	申請レベル	リテラシーレベル
教育プログラム名	常葉大学 数理・データサイエンス・AI教育プログラム	申請年度	令和 7年度

取組概要

★ プログラムの目的 当該教育プログラムを通して、ICTを利活用した課題解決のための基礎的素養と、数理・データサイエンス・AIに関する基礎的な理解力を修得することを目的とする。

★ 身に付けられる能力

学生はファイル・フォルダ管理、情報収集・判断、ワープロの活用、メール操作、著作権・個人情報の理解を習得する。またデータ・AIの社会的影響や活用時の留意点を学び、ネットワーク上の自己防衛も理解する。さらに、表計算ソフトによるデータ分析・可視化、論理的なプレゼンテーション能力を身に付けることで実践的な情報活用力を養う。

★ 開講される科目の構成

正規課程の「情報リテラシーⅠ（AIを含む）（全学必修、前期1単位）」および「情報リテラシーⅡ（数理DSを含む）（全学必修、後期1単位）」により構成

★ 修了要件

「情報リテラシーⅠ（AIを含む）」と「情報リテラシーⅡ（数理DSを含む）」の2単位を履修して修得

★ 実施体制

教養教育運営委員会により本教育プログラムを実施

